

令和4年度
次代の文化を創造する新進芸術家育成事業  文化庁

新進バレエダンサー・運営スタッフの育成、
並びにバレエ団運営基盤整備および次世代の観客育成に向けた調査

報告書

ごあいさつ

日本バレエ団連盟は、昨年9月で法人設立から8年が経過いたしました。設立の翌年度より、この文化庁委託事業「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」として、舞台芸術を支える人材の育成に取り組んでおります。

本事業では、新進ダンサーに向けたマスタークラス・公開レッスンの開催や、運営スタッフの育成を継続して実施しておりますが、本年度は、全国のパレエの観客育成に向けた調査にも取り組みました。

新型コロナウイルスの影響により大きな打撃を受けたバレエ界でしたが、令和3年度、令和4年度は文化庁のアートキャラバン事業により全国33都道府県で累計61公演を上演することができました。本格的なバレエ公演をこれまでにない規模で全国にお届けすることができ、今後のバレエの観客拡大に向けた方策を考える上でも、大きな経験となりました。そこで、このアートキャラバン公演にご来場いただいたお客さまや、関係者の声を集計した結果についても、本事業の「観客育成に向けたオンライン調査」に含めさせていただいております。

日本のバレエ界全体の芸術水準向上とさらなる発展に向け、引き続き、全力を尽くす所存です。今後とも、関係各位の一層のお力添え、ご指導を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本事業にご理解を賜り、ご協力いただきました皆さまに、心より御礼申し上げます。

2023年3月

一般社団法人 日本バレエ団連盟

目次

● ごあいさつ

● 事業概要

1章 マスタークラス・公開レッスン実施報告

1-1 概要……5

1-2 ベン・ヒューズ氏によるマスタークラス……5

1-3 ジル・イツァール氏によるマスタークラス・公開レッスン……8

2章 観客育成に向けたオンライン調査

2-1 概要……13

2-2 全国のバレエ観客層・潜在的観客層を対象としたオンライン調査……13

2-3 全国公演の来場者アンケート……55

2-4 全国公演の関係者アンケート……69

3章 デジタルを通じた次世代の観客育成

3-1 概要……85

3-2 バレエ公演情報のデジタル化……85

3-3 バレエ界デジタル化推進に向けた調査・検討……94

4章 海外実演団体運営状況調査……101

5章 全国のバレエ教室のデータ整備……121

6章 運営スタッフ育成のための調査・資料作成……125

7章 セミナー実施報告

7-1 バレエ団運営スタッフ向けセミナー……141

7-2 ハラスメント防止セミナー……144

● 付 録

付録1 海外のバレエ団に所属する主な日本出身者（2022/2023シーズン現在）……149

付録2 国内のバレエ団で踊る海外バレエ団経験者（令和4年度）……162

令和4年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業

事業概要

1. 事業名

新進バレエダンサー・運営スタッフの育成、並びにバレエ団運営基盤整備および次世代の観客育成に向けた調査

2. 事業の趣旨・目的

習い事文化が広く根付いている我が国において、バレエは人気の習い事であり、その広い裾野から優秀なダンサーが育ち、国際的に活躍している。一方でその背景に、多くの優秀なバレエダンサーが海外に活躍の場を求めている現状があり、日本のバレエ団の運営基盤整備が求められている。観客の拡大や公演機会の充実、ダンサーの待遇改善を図り、優秀なダンサーや運営スタッフが心置きなく創作活動に専心できる環境を実現するためには、ダンサー・運営スタッフ・観客という3つの側面から、舞台芸術を支える人材の育成を実施する必要がある。

本事業では、新進バレエダンサーの育成を目的とした海外優秀指導者によるマスタークラス・公開レッスンの実施、全国のバレエの観客育成に向けたオンライン調査、公演情報のデジタル化による基盤整備とデジタル化による将来に向けた可能性の検討、ダンサー育成を担うバレエ教室とバレエ団の連携に向けた全国のバレエ教室のデータ整備、運営スタッフに向けた海外実演団体の運営状況調査レポート発行、運営スタッフのファンドレイジング能力強化を目的とした調査・資料作成、そして、バレエ団の運営スタッフや指導者・ダンサーを対象としたセミナー開催による環境整備に取り組む。

本事業を実施することにより、日本バレエ界全体の芸術水準向上とさらなる発展に寄与することを目的とする。

3. 事業の内容

(1) マスタークラス・公開レッスンの実施

・ベン・ヒューズ氏によるマスタークラス

実施団体：貞松・浜田バレエ団、スターダンサーズ・バレエ団、東京シティ・バレエ団、東京バレエ団（実施順）

・ジル・イゾアール氏によるマスタークラス・公開レッスン

実施団体：東京バレエ団

(2) 観客育成に向けたオンライン調査

調査協力：株式会社サーベイリサーチセンター

(3) デジタルを通じた次世代の観客育成

調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所

(4) 海外実演団体運営状況調査

調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所

(5) 全国の変レエ教室のデータ整備

調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所

(6) 運営スタッフ育成のための調査・資料作成

調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所

(7) セミナーの実施

・バレエ団運営スタッフ向けセミナー

講師：公益財団法人 日本オーケストラ連盟 専務理事 桑原浩

・ハラスメント防止セミナー

講師：弁護士 東海千尋

■ 調査会議委員

安達 悦子（東京シティ・バレエ団）

尾崎 瑠衣（昭和音楽大学バレエ研究所）

小山 久美（スターダンサーズ・バレエ団）

小林 健太（小林紀子バレエ・シアター）

堤 悠輔（貞松・浜田バレエ団）

堀 美佳（昭和音楽大学バレエ研究所）

宮原 祐子（牧阿佐美バレエ団）

諸角佳津美（井上バレエ団）

山本 千絵（東京シティ・バレエ団）

米津 崇之（東京バレエ団）

廣瀬 智子（日本バレエ団連盟事務局）

1章 マスタークラス・公開レッスン実施報告

1章 マスタークラス・公開レッスン実施報告

1-1 概要

本事業では、プロフェッショナルダンサーとしての活躍が期待される若手を対象に、2015年度より継続して海外優秀指導者によるマスタークラスを実施している。新進ダンサーが素晴らしい芸術家に成長していくためには、多くの優れた指導者との出会いが必要であり、本事業によるマスタークラスは多くのダンサー・指導者に新たな気づきをもたらしている。

本年度は、2名の海外優秀指導者によるマスタークラスを日本バレエ団連盟会員団体のバレエ団において実施し、その一部を劇場での公開レッスンとして将来プロを目指す若手ダンサーやその指導者たちに公開した。

1-2 ベン・ヒューズ氏によるマスタークラス

講師紹介

ベン・ヒューズ Ben Huys

ベルギー、ヘント生まれ。

アントワープ市立のバレエ学校でヨス・ブラバンツ氏に師事。1985年にプリ・ドゥ・ローザンヌを受賞し、ニューヨークのスクール・オブ・アメリカン・バレエに留学。86年、ニューヨーク・シティ・バレエ団入団。ジョージ・バランシン「くるみ割り人形」「シンフォニー・イン・C」「シャコンヌ」「ジュエルズ」、ジェローム・ロビンス「イン・ザ・ナイト」「グラス・ピーシイズ」「ダンシイズ・アット・ギャザリング」、ピーター・マーティンス「モーツァルト・セレナーデ」「フォー・グノシェンヌ」等で主演。ピーター・マーティンス版「眠れる森の美女」デジレ王子を初演。96



年チューリッヒ・オペラ・バレエ団入団。ハインツ・シュボルリ「真夏の夜の夢」「ザ・ゴールドベルグ・ヴァリエーションズ」、ウィリアム・フォーサイス「インザミドル・サムホワット・エレベイトイド」等で主演。このほかグラン・テアトル・ドゥ・ジュネーブ・バレエ団に客演。マギー・マラン「エデン」、オスカー・アライズ「アダージェット」、ナチョ・ドゥアト「Cor Perdut」等で客演。世界各地におけるガラ・コンサート、音楽祭等に出演。コロンビア・アーティスト・マネージメントによる“ニューヨーク・シティ・バレエ団のプリンシパル・ダンサーたち”全米ツアーに出演。現在、ジョージ・バランシン・トラストやジェローム・ロビンス・ライツ・トラストの指導者として世界的に活躍している。

● マスタークラス実施概要

貞松・浜田バレエ団：2022年5月17日、18日、19日（1クラス×3日）

スターダンサーズ・バレエ団：2022年5月30日、6月1日、2日、7日、22日、23日、24日
（1クラス×7日）

東京シティ・バレエ団：2022年6月13日、20日、21日（1クラス×3日）

東京バレエ団：2022年6月10日、14日、15日、16日、17日、28日（1クラス×6日）

指 導：ベン・ヒューズ

<クラスの様子>



(貞松・浜田バレエ団)



(東京シティ・バレエ団)



(東京バレエ団) / ©The Tokyo Ballet

1-3 ジル・イゾアール氏によるマスタークラス・公開レッスン

講師紹介

ジル・イゾアール Gil Isoart

フランス、ニース出身。パリオペラ座バレエ学校卒業後、1986年にパリオペラ座バレエ団に入団。1988年にスジェに昇格。1990年にオペラ座の優秀な若手ダンサーに与えられるカルポー賞、1991年にAROP賞を受賞、その他受賞多数。パリオペラ座バレエ団で、様々な作品で主演、またソリストを務める。

1992年には当時ピエール・ラコットが芸術監督を務めるナンシーバレエ団に参加し、エトワールとして様々な作品で主役を踊る。現在、パリオペラ座バレエ団教師、パリ国立高等コンセルバトワール（パリ国立高等音楽院）バレエ科教授として後進の指導にあたる傍ら、ピエール・ラコットの作品指導等で、パリオペラ座バレエ団やボリショイバレエ団をはじめとしたバレエ団で活躍。

また、ゲストティーチャーとしても世界中のバレエ団で精力的に指導を行い「マチュー・ガニオのノーブルクラス」「ドロテ・ジルベールパリオペラ座エトワールのバレエレッスン」のDVDでレッスン指導教師も務める。2021年にはパリにてガラ公演を開催し、自身の振付作品を発表、好評を得る。



©Steve Murez

● マスタークラス実施概要

東京バレエ団：2022年7月18日、19日（2クラス×2日）

指 導：ジル・イゾアール

<クラスの様子>



© The Tokyo Ballet

● 公開レッスン実施概要

「ジル・イゾアールのバレエ公開レッスン」

日 時：2022年7月20日（水）11:00～12:30

会 場：東京文化会館 大ホール

指 導：ジル・イゾアール

ピアニスト：瀬戸川 舞

通 訳：太田垣 悠

実 技：東京バレエ団のダンサー 70名

見学者：計100名（事前申込制・全席指定・無料）

<公開レッスンの様子>



© Shoko Matsuhashi / The Tokyo Ballet

2章 観客育成に向けたオンライン調査

2章 観客育成に向けたオンライン調査

2-1 概要

日本の代表的なバレエ団の活動拠点や、バレエの上演に適した劇場は大都市圏に集中し、国内各地の劇場で本格的なバレエ公演を鑑賞できる機会は限られている。本事業では、全国のバレエ観客層・潜在的観客層の声を確認し、今後の全国のバレエ観客育成に向けた方策検討の指針とすることを目的として、オンライン調査を実施しその結果をまとめた。日本バレエ団連盟が「統括団体によるアートキャラバン事業（コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業）」の一環として令和4年度に上演した全国公演の来場者および関係者を対象として実施したアンケート結果についても結果をまとめた。

（調査協力：株式会社サーベイリサーチセンター）

2-2 全国のバレエ観客層・潜在的観客層を対象としたオンライン調査

(1) 調査目的

今後の全国のバレエ観客育成に向けた方策検討の指針とすることを目的として、バレエに親しんでいる観客だけでなく、バレエに関心はあるがバレエ公演には来場したことのない潜在的な観客も対象としたオンライン調査を実施した。

(2) 調査対象と有効回答数

全国のバレエ鑑賞経験または鑑賞意向のある（※）18歳～79歳の男女 400サンプル

※18ページ記載の『2. この3年間の「劇場でのバレエ鑑賞経験」』で、「劇場でバレエ鑑賞をしたことはなく、今後も鑑賞や視聴をするつもりはない」以外の選択肢を回答した場合に「バレエ鑑賞意向がある」とした。

子どもの年齢や都市部・地方部などの地域差を考慮する設問では、下記区分による影響を調査した。

①子どもの年代区分

子どもの年代区分
未就学児の子どもがいる回答者
小中学生の子どもがいる回答者
高校生以上の子どもがいる回答者
子どもがいない回答者

②都市区分

都市区分	都道府県
北海道	北海道
東北	青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県
首都圏	東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県
その他関東	茨城県、栃木県、群馬県
中部	新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
大阪圏	大阪府、兵庫県、京都府
その他近畿	三重県、滋賀県、奈良県、和歌山県
中国	岡山県、広島県、鳥取県、島根県、山口県
四国九州沖縄	愛媛県、高知県、徳島県、香川県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

(3) 調査方法

インターネット調査会社の登録モニターに対する Web アンケート調査

(4) 調査時期

2022年12月23日～2022年12月26日

(5) データの見方

- アンケートはオンライン調査で1調査、全国公演で2調査の大きく3つのアンケート調査を実施し、一部の設問に関しては共通の質問・選択肢を設定して比較した。
- 図表の「n」は、サンプル数（データの数）を示している。
- 図表の数値は、各設問回答者の割合、構成比をパーセントで表示しており、四捨五入による表示のため、単数回答項目の回答割合の合計が100%にならない場合（99%、101%等）がある。

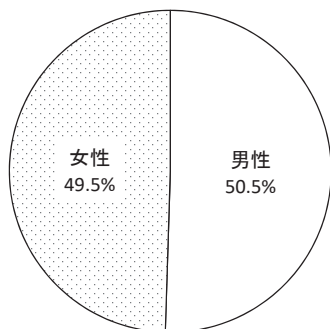
- 複数回答の設問においては、選択肢が2つ以上を回答している場合もあるため、回答割合の合計が100%を超える場合がある。
- 図表は、単数回答項目では円グラフか帯グラフ、複数回答項目では横棒グラフか縦棒グラフで表示している。
- 帯グラフの凡例は、選択肢が長いものや選択肢数が多いものは最下段、選択肢が短く平易なものは最上段に表示している。
- 複数回答設問を帯グラフで表記している場合は、上限値の表記が100%以上となっている。
- 図表では、調査票の選択肢を一部簡略化又は省略している場合がある。
- 回答数が30未満の場合は、誤差が大きくなることから参考値として扱う。
- 自由意見は、代表的なものを抜粋して表示している。同様の表現が用いられている場合には、【 】内に件数を示した上でまとめて表示している。

(6) 調査実施機関

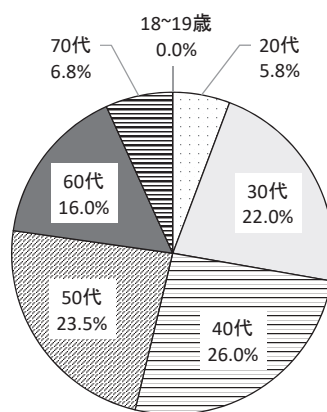
株式会社サーベイリサーチセンター

(7) 回答者属性

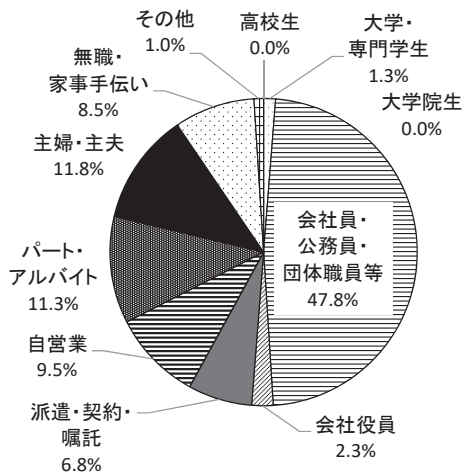
図表 1-1 性別 < n = 400 >



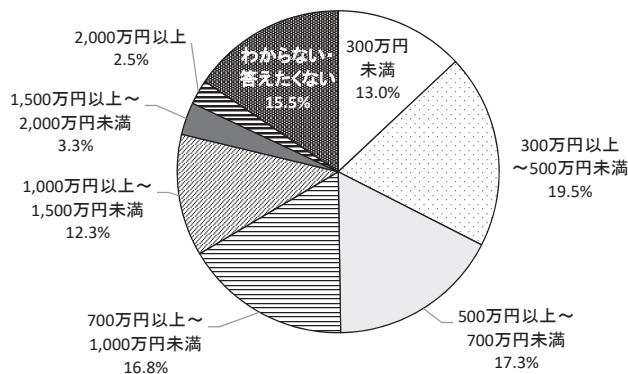
図表 1-2 年齢 < n = 400 >



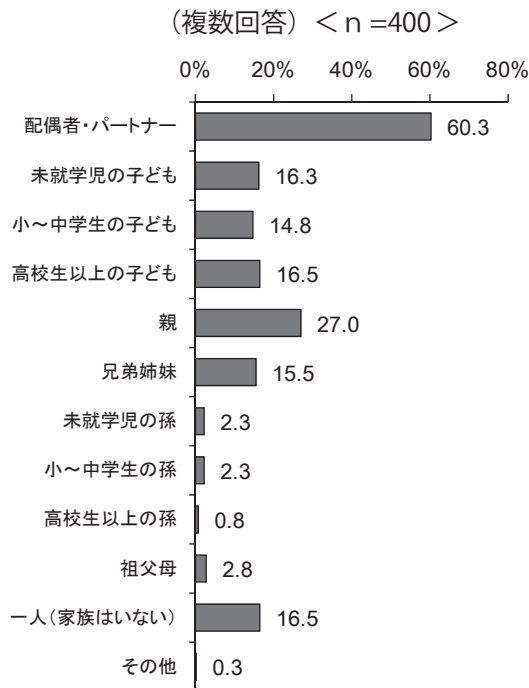
図表 1-3 職業 < n = 400 >



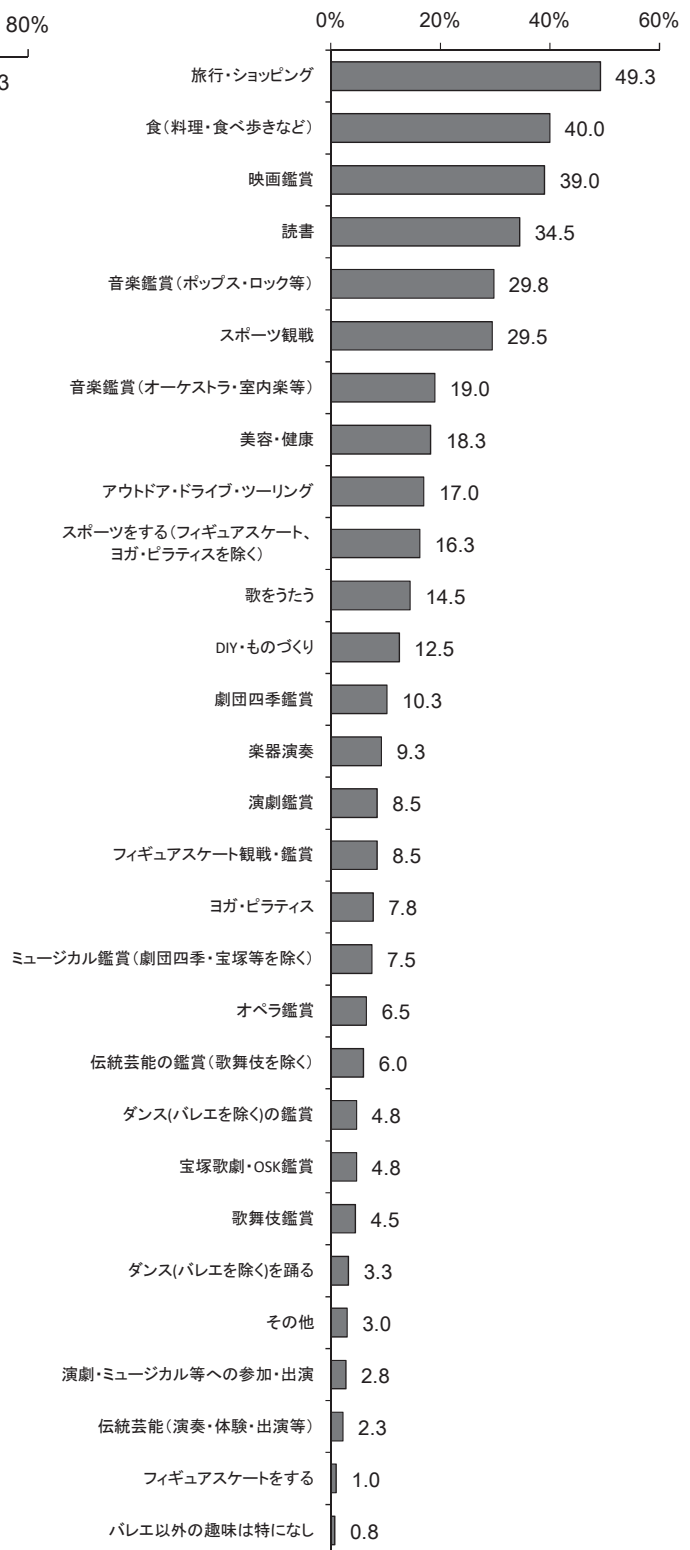
図表 1-4 年収 < n = 400 >



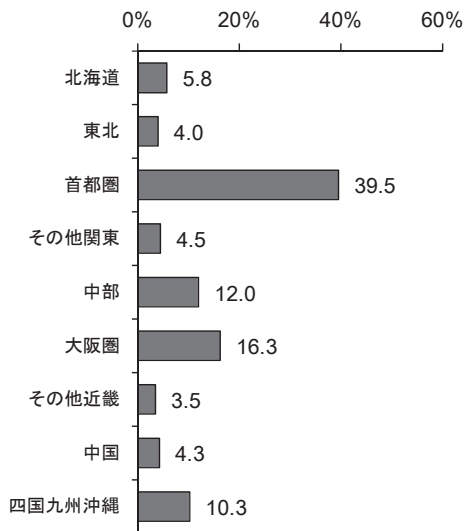
図表 1-5 家族構成（同居を問わない）



図表 1-6 趣味（複数回答）< n = 400 >



図表 1-7 居住エリア < n = 400 >



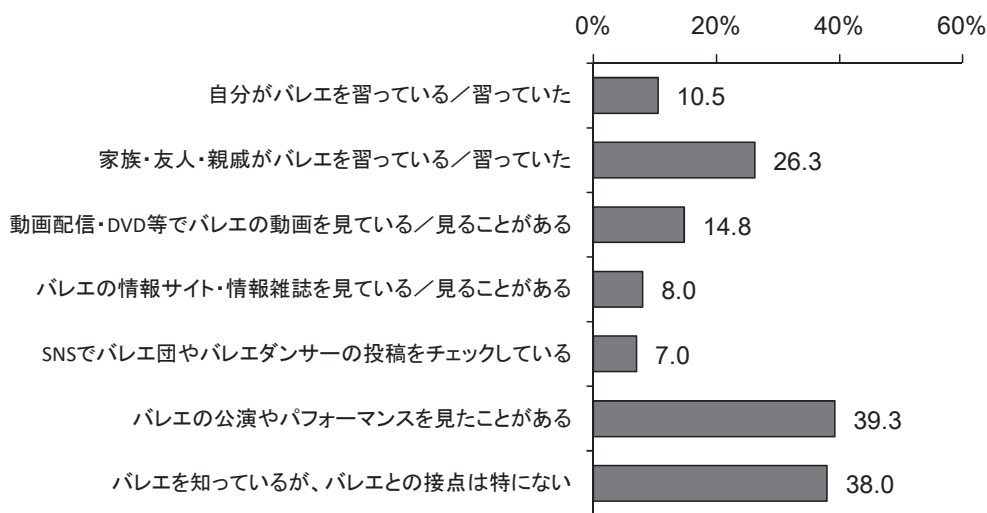
※図表 1-6 は割合が高い順に記載

(8) 調査結果

1. 自身の「バレエとの接点」

自身の「バレエ」との接点は、「バレエの公演やパフォーマンスを見たことがある」が39.3%で最も高く、次いで「家族・友人・親戚がバレエを習っている／習っていた」が26.3%と続く。一方で「バレエを知っているが、バレエとの接点は特にない」は38.0%で、バレエを知っているものの実際に触れた機会がない人が約4割と多い。

図表 2-1 自身のバレエとの接点（複数回答）＜n=400＞

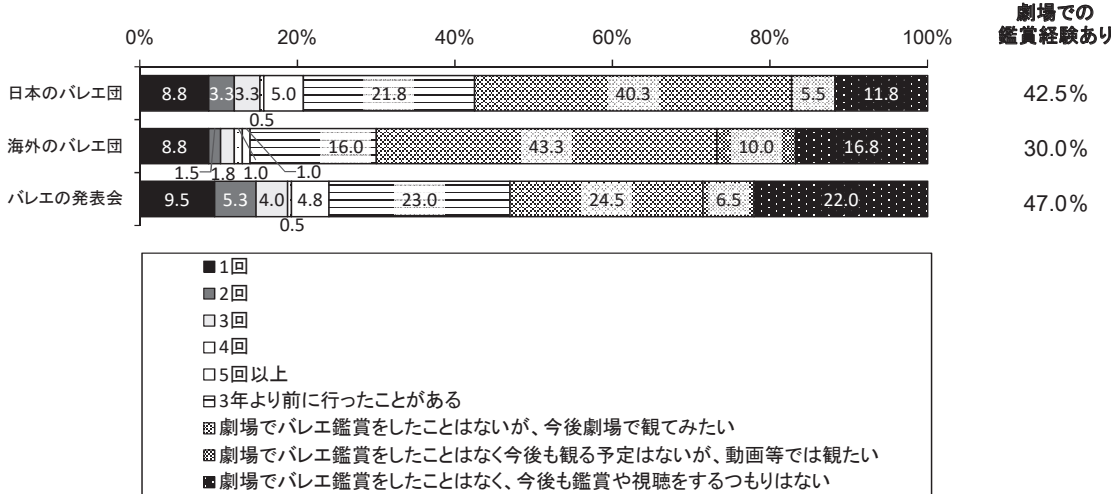


2. この3年間の「劇場でのバレエ鑑賞経験」

『日本のバレエ団』『海外のバレエ団』『バレエの発表会』全てで、「劇場でバレエ鑑賞をしたことはないが、今後劇場で観てみたい」の割合が最も高い。次いで『日本のバレエ団』では「3年より前に行ったことがある」が21.8%、『海外のバレエ団』では「劇場でバレエ鑑賞をしたことはないが、今後も鑑賞や視聴をするつもりはない」が16.8%、『バレエの発表会』では「3年より前に行ったことがある」が23.0%と続く。

鑑賞経験のある割合は『バレエの発表会』（47.0%）、『日本のバレエ団』（42.5%）、『海外のバレエ団』（30.0%）の順で高く、劇場での鑑賞経験はないが劇場での今後の鑑賞意向があるものとしては、『海外のバレエ団』が43.3%と最も高くなっている。

図表2-2 劇場でのバレエ鑑賞経験 < n = 400 >



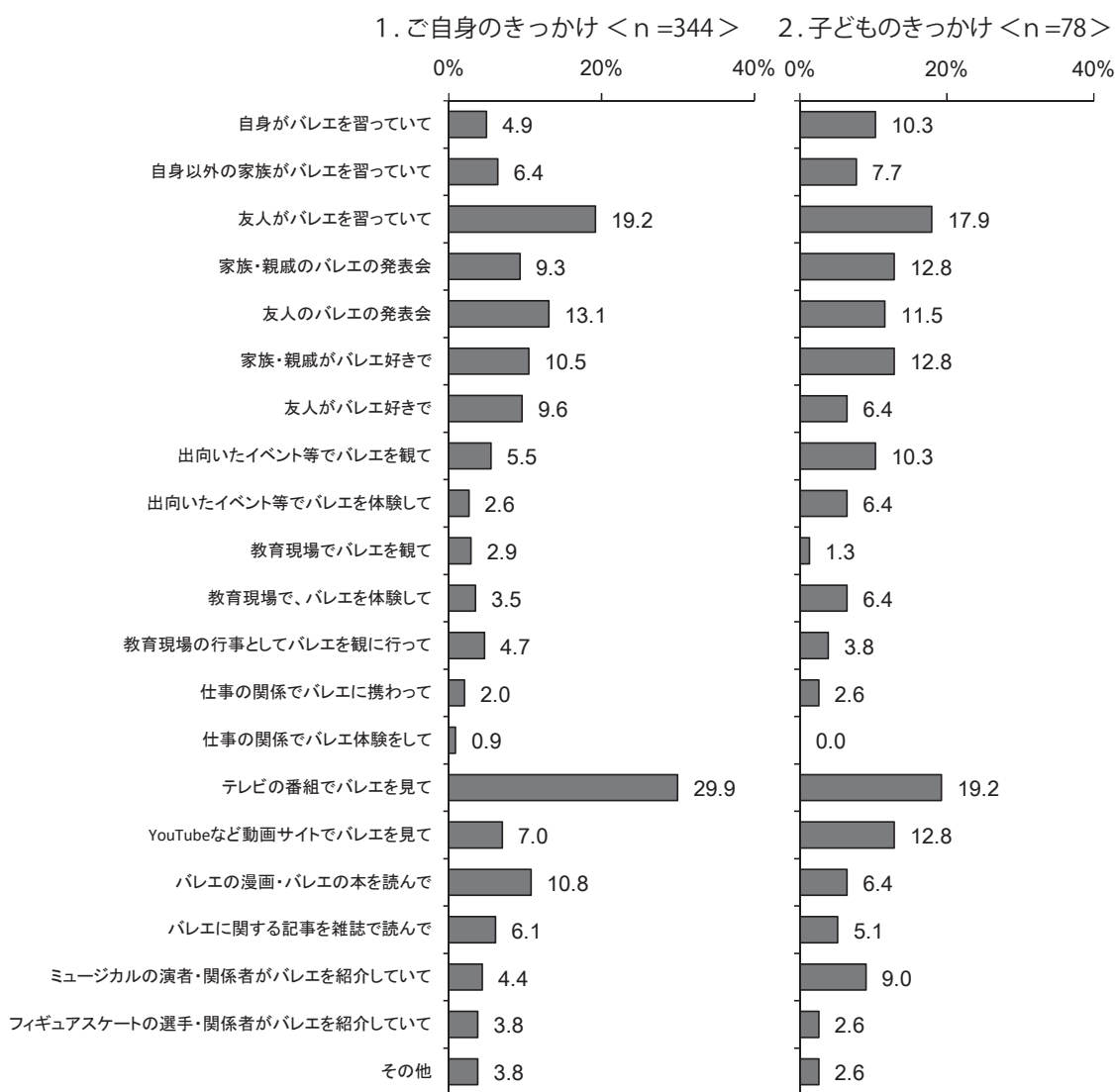
3. バレエを初めて知った時の主な「きっかけ」

(2. 子どものきっかけは、『家族構成（同居を問わない）』で「子ども」を回答した方が対象)

全体をみると、バレエを初めて知った時の『ご自身のきっかけ』は、「テレビの番組でバレエを見て」が29.9%と最も割合が高く、「友人がバレエを習っていて」が19.2%と続く。「その他」の具体的な内容としては、「近くに教室があった」「子ども会」「たまたまチケットがあった」が挙げられている。また、『子どものきっかけ』では、「テレビの番組でバレエを見て」が19.2%、「友人がバレエを習っていて」が17.9%と続く。

バレエに触れるきっかけとして、自身も子どもも同様に、友人や家族など周囲の影響あるいはテレビ番組がきっかけとなることが多いといえる。

図表2-3 バレエを初めて知った時のきっかけ（複数回答）



※図表2-3は「わからない・覚えていない」を除いて集計

図表2-3-① 自身のバレエを初めて知った時のきっかけ（複数回答）

【子どもの有無・子どもの年代区分別】

	n	自身がバレエを習っていて	自身以外の家族がバレエを習っていて	友人がバレエを習っていて	家族・親戚のバレエの発表会	友人のバレエの発表会	家族・親戚がバレエ好きで	友人がバレエ好きで	出向いたイベント等でバレエを観て	出向いたイベント等でバレエを体験して	教育現場（幼稚園、学校の体育館などで）でバレエを観て	教育現場（幼稚園、学校など）で、バレエを体験して	教育現場（幼稚園・学校など）の行事としてバレエを観に行つて
全体	400	4.3%	5.5%	16.5%	8.0%	11.3%	9.0%	8.3%	4.8%	2.3%	2.5%	3.0%	4.0%
未就学児の子どもがいる	50	4.0%	6.0%	20.0%	12.0%	16.0%	8.0%	2.0%	4.0%	6.0%	0.0%	4.0%	0.0%
小中学生の子どもがいる	50	4.0%	10.0%	24.0%	12.0%	14.0%	12.0%	14.0%	4.0%	4.0%	4.0%	6.0%	6.0%
高校生以上の子どもがいる	50	8.0%	14.0%	10.0%	8.0%	8.0%	6.0%	4.0%	4.0%	0.0%	2.0%	2.0%	8.0%
子どもがいない	250	3.6%	2.8%	15.6%	6.4%	10.4%	9.2%	9.2%	5.2%	1.6%	2.8%	2.4%	3.6%

	n	仕事の関係でバレエに携わって	仕事の関係でバレエ体験をして	テレビの番組でバレエを見て	YouTubeなど動画サイトでバレエを見て	バレエの漫画・バレエの本を読んで	バレエに関する記事を雑誌で読んで	ミュージカルの演者・関係者がバレエを紹介している	フィギュアスケートの選手・関係者がバレエを紹介している	わからない・覚えていない	その他
全体	400	1.8%	0.8%	25.8%	6.0%	9.3%	5.3%	3.8%	3.3%	14.0%	3.3%
未就学児の子どもがいる	50	2.0%	0.0%	28.0%	8.0%	12.0%	4.0%	4.0%	0.0%	14.0%	2.0%
小中学生の子どもがいる	50	2.0%	2.0%	24.0%	8.0%	12.0%	6.0%	8.0%	4.0%	16.0%	0.0%
高校生以上の子どもがいる	50	0.0%	0.0%	28.0%	6.0%	2.0%	0.0%	2.0%	0.0%	12.0%	6.0%
子どもがいない	250	2.0%	0.8%	25.2%	5.2%	9.6%	6.4%	3.2%	4.4%	14.0%	3.6%

※図表2-3-①は「わからない・覚えていない」を含めて集計

図表2-3-② 子どものバレエを初めて知った時のきっかけ（複数回答）【子どもの年代区分別】

	n	自身がバレエを習っていて	自身以外の家族がバレエを習っていて	友人がバレエを習っていて	家族・親戚のバレエの発表会	友人のバレエの発表会	家族・親戚がバレエ好きで	友人がバレエ好きで	出向いたイベント等でバレエを観て	出向いたイベント等でバレエを体験して	教育現場（幼稚園、学校の体育館などで）でバレエを観て	教育現場（幼稚園、学校など）で、バレエを体験して	教育現場（幼稚園・学校など）の行事としてバレエを観に行つて
全体	150	5.3%	4.0%	9.3%	6.7%	6.0%	6.7%	3.3%	5.3%	3.3%	0.7%	3.3%	2.0%
未就学児の子どもがいる	50	2.0%	2.0%	6.0%	8.0%	2.0%	0.0%	4.0%	8.0%	2.0%	0.0%	2.0%	0.0%
小中学生の子どもがいる	50	10.0%	6.0%	12.0%	10.0%	10.0%	8.0%	6.0%	4.0%	8.0%	2.0%	8.0%	2.0%
高校生以上の子どもがいる	50	4.0%	4.0%	10.0%	2.0%	6.0%	12.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%

	n	仕事の関係でバレエに携わって	仕事の関係でバレエ体験をして	テレビの番組でバレエを見て	YouTubeなど動画サイトでバレエを見て	バレエの漫画・バレエの本を読んで	バレエに関する記事を雑誌で読んで	ミュージカルの演者・関係者がバレエを紹介している	フィギュアスケートの選手・関係者がバレエを紹介している	わからない・覚えていない	その他
全体	150	1.3%	0.0%	10.0%	6.7%	3.3%	2.7%	4.7%	1.3%	48.0%	1.3%
未就学児の子どもがいる	50	0.0%	0.0%	6.0%	6.0%	0.0%	2.0%	4.0%	0.0%	60.0%	0.0%
小中学生の子どもがいる	50	0.0%	0.0%	20.0%	12.0%	6.0%	6.0%	8.0%	4.0%	36.0%	2.0%
高校生以上の子どもがいる	50	4.0%	0.0%	4.0%	2.0%	4.0%	0.0%	2.0%	0.0%	48.0%	2.0%

※図表2-3-②は「わからない・覚えていない」を含めて集計

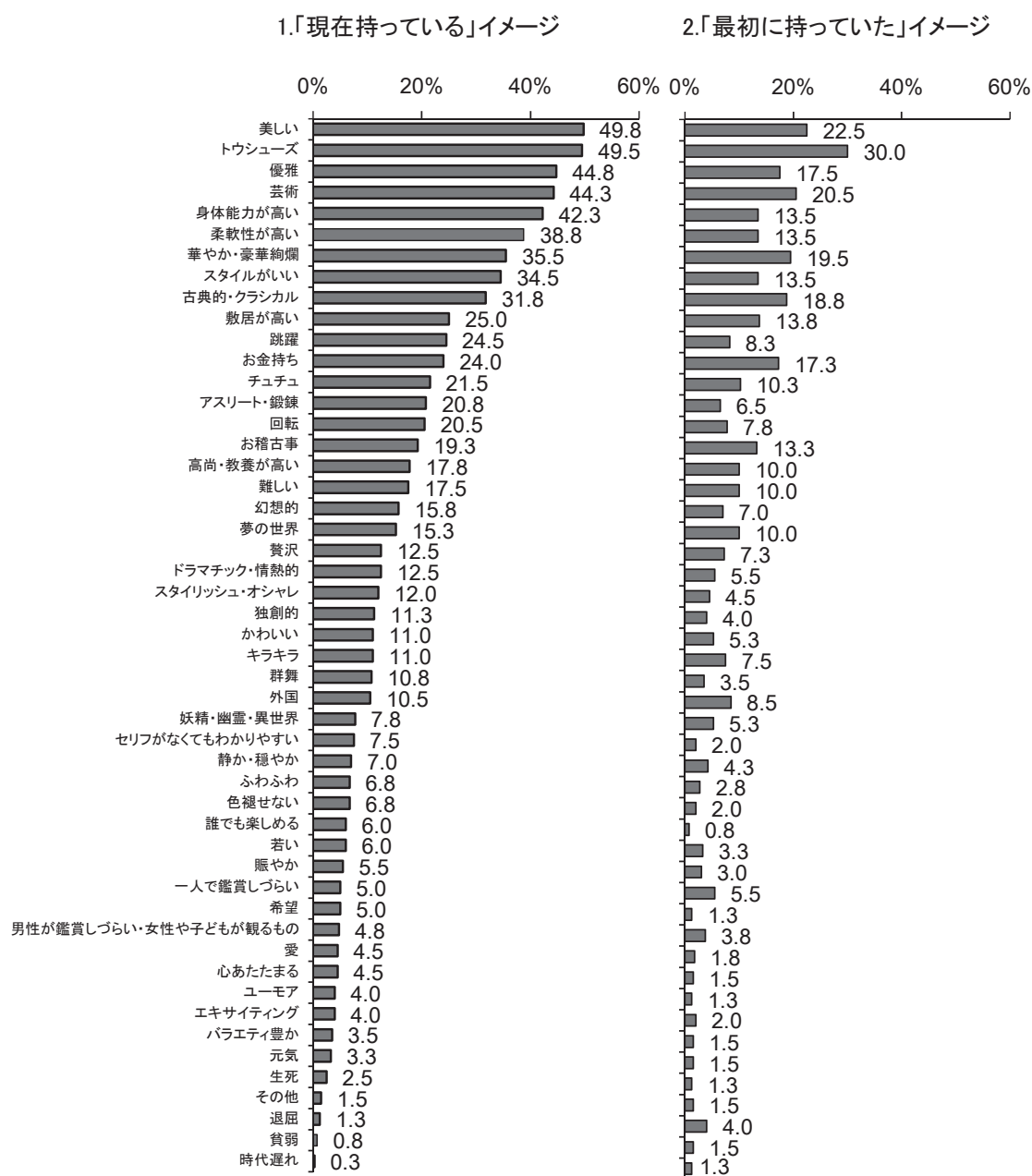
4. バレエに対するイメージ（最初に持っていたイメージ／現在のイメージ）

バレエに対して『現在持っているイメージ』は、「美しい」「トゥシューズ」「優雅」「芸術」「身体能力が高い」の順に割合が高い。『最初に持っていたイメージ』は、「トゥシューズ」「美しい」「芸術」「華やか・豪華絢爛」「古典的・クラシカル」の順に高い。一方、『最初に持っていたイメージ』と比較して『現在持っているイメージ』が20%以上高い項目は、「身体能力が高い」「美しい」「優雅」「柔軟性が高い」「芸術」「スタイルがいい」の6項目だった。また、

『最初に持っていたイメージ』と比較して『現在持っているイメージ』が低いのは「退屈」「時代遅れ」「貧弱」「一人で鑑賞しづらい」の4項目だった。バレエを知ることによって、「身体能力が高い」「美しい」など、バレエに対して持つプラスイメージの幅が増え、「退屈」「時代遅れ」などマイナスイメージが減っている。

「その他」の具体的な内容としては、『現在持っているイメージ』では「クラシックとモダンとでテイストが全く違う」「厳しい」などが挙げられており、『最初に持っていたイメージ』では「難しそう」「姿勢が良い」が挙げられている。

図表2-4 バレエに対するイメージ（複数回答）＜n=400＞



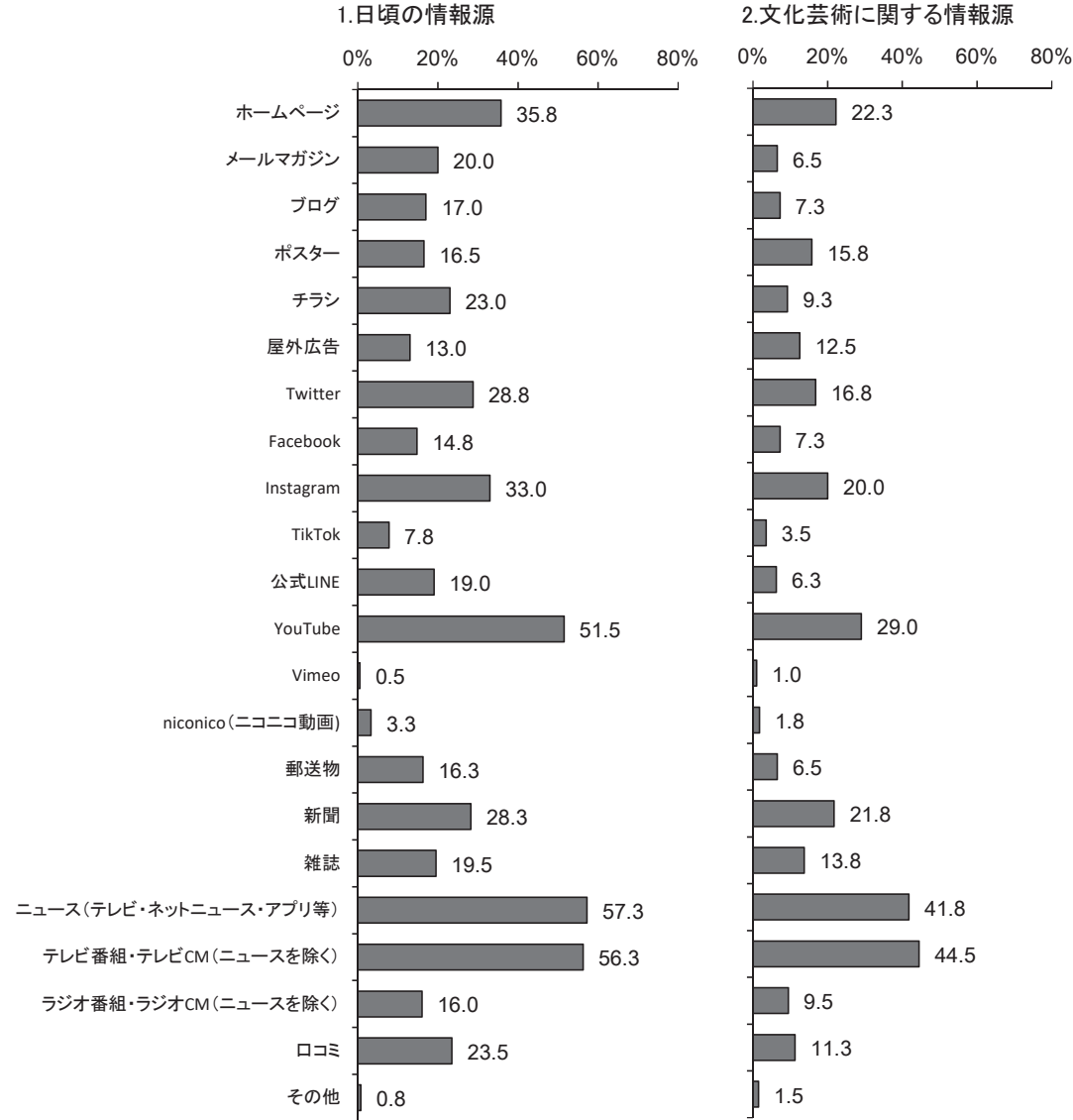
※図表2-4は『1.「現在持っている」イメージ』の回答割合が多い順に記載

5. 日頃利用している「情報源」と、文化芸術関連についての「情報源」

『日頃の情報源』は、「ニュース（テレビ・ネットニュース・アプリ等）」（57.3%）、「テレビ番組・テレビCM（ニュースを除く）」（56.3%）、「YouTube」（51.5%）が50%を超える。『文化芸術に関する情報源』は、「テレビ番組・テレビCM（ニュースを除く）」（44.5%）、「ニュース（テレビ・ネットニュース・アプリ等）」（41.8%）、「YouTube」（29.0%）の割合が高い。「その他」の具体的な内容として、『日頃の情報源』『文化芸術に関する情報源』ともに、「友人・知人からの情報」が挙げられている。

『日頃の情報源』と比較して『文化芸術に関する情報源』では「YouTube」が約20%低く、文化芸術に関する情報源としての効果的な活用を検討していく必要がある。

図表 2-5 日頃の情報源／文化芸術に関する情報源（複数回答） < n = 400 >

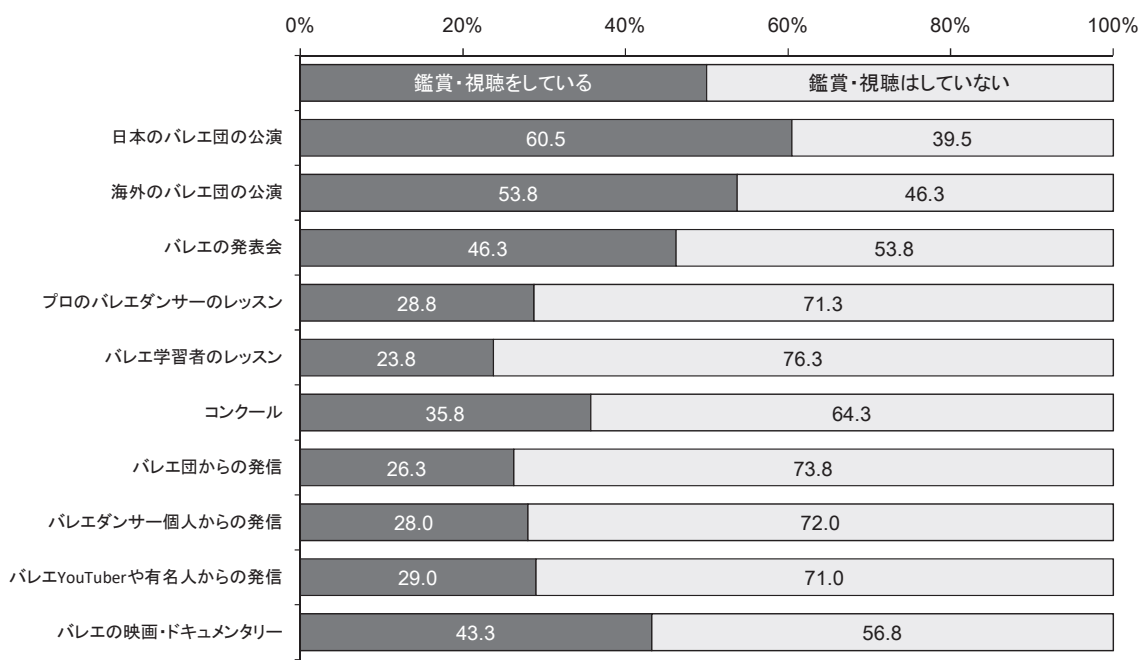


6. バレエに関する主な「鑑賞」「視聴」方法

『日本のバレエ団の公演』は約6割、『海外のバレエ団の公演』は5割強が、いずれかの方法で鑑賞・視聴をしている。主な視聴方法としては、『日本のバレエ団の公演』『海外のバレエ団の公演』『コンクール』『バレエの映画・ドキュメンタリー』の4項目では「テレビ」、『バレエの発表会』では「劇場等での鑑賞（無料）」、『プロのバレエダンサーのレッスン』『バレエ学習者のレッスン』『バレエ団からの発信』『バレエダンサー個人からの発信』『バレエYouTuberや有名人からの発信』の5項目では「YouTube」が挙げられている。

どの公演・発信内容に関してもYouTubeが主流だが、プロのバレエ団の鑑賞方法としては、テレビでの視聴や劇場での鑑賞が多くみられる。

図表2-6 項目別バレエの「鑑賞」「視聴」有無（複数回答） <n=400>



図表2-6-① 項目別バレエの「鑑賞」「視聴」方法（複数回答）

	日本のバレエ団の公演	海外のバレエ団の公演	バレエの発表会	プロのバレエダンサーのレッスン	バレエ学習者のレッスン	コンクール	バレエ団からの発信	バレエダンサー個人からの発信	バレエYouTuberや有名人からの発信	バレエの映画・ドキュメンタリー
n	242	215	185	115	95	143	105	112	116	173
劇場等での鑑賞(有料)	37.2%	28.8%	26.5%	13.9%	16.8%	11.9%	0.0%	0.0%	0.0%	12.1%
劇場等での鑑賞(無料)	18.2%	10.2%	49.7%	12.2%	17.9%	21.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%
オンラインでの鑑賞・視聴(有料)	7.9%	6.5%	4.3%	8.7%	10.5%	3.5%	11.4%	7.1%	5.2%	2.3%
動画配信サービス (AmazonPrime、Netflix、Hulu等)	10.7%	9.3%	4.9%	10.4%	5.3%	6.3%	11.4%	5.4%	6.9%	15.0%
YouTube	37.6%	38.6%	24.3%	47.0%	34.7%	32.2%	42.9%	44.6%	60.3%	31.2%
Vimeo	3.7%	0.5%	2.2%	2.6%	4.2%	1.4%	3.8%	6.3%	5.2%	1.7%
niconico(ニコニコ動画)	2.1%	2.3%	2.7%	3.5%	3.2%	0.0%	4.8%	3.6%	4.3%	2.3%
Instagram、IGTV	7.4%	4.7%	5.4%	10.4%	7.4%	8.4%	14.3%	18.8%	18.1%	8.1%
Twitter	5.0%	4.7%	4.3%	8.7%	7.4%	4.9%	18.1%	22.3%	17.2%	5.8%
Facebook	5.4%	4.2%	3.2%	3.5%	6.3%	4.9%	6.7%	10.7%	10.3%	2.9%
TikTok	3.3%	4.7%	4.9%	4.3%	10.5%	2.1%	4.8%	8.9%	10.3%	5.2%
テレビ	51.2%	46.0%	16.2%	32.2%	26.3%	44.8%	30.5%	21.4%	24.1%	51.4%
オフラインの動画 (DVD・Blu-ray等)	7.9%	6.5%	5.9%	8.7%	10.5%	4.9%	4.8%	8.0%	4.3%	12.1%
その他	0.4%	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.9%	0.0%	0.6%

※図表2-6-①は「鑑賞・視聴はしていない」を除いて集計

7. 日頃動画コンテンツを視聴する際の1日あたりの視聴時間

8. 日頃「バレエに関わる動画コンテンツ」を視聴する際の1日あたりの視聴時間

(『7. 日頃動画コンテンツを視聴する際の1日あたりの視聴時間』で、「視聴時間」を回答した方が対象)

日頃の動画コンテンツ視聴時間では、『テレビ（地上波・BS・CS等）のリアルタイム視聴』『無料のインターネット動画配信』を約9割が視聴している。『テレビ（地上波・BS・CS等）のリアルタイム視聴』『テレビ（地上波・BS・CS等）の録画』のテレビ放送では30分以上の視聴時間が過半数を占め、『無料のインターネット動画配信』『SNS』において10分未満の視聴から1時間未満の視聴時間が半数を超える。『有料のインターネット動画配信』『オフラインの動画（DVD・Blu-ray等）』では視聴している層が約4割～5割となっている。

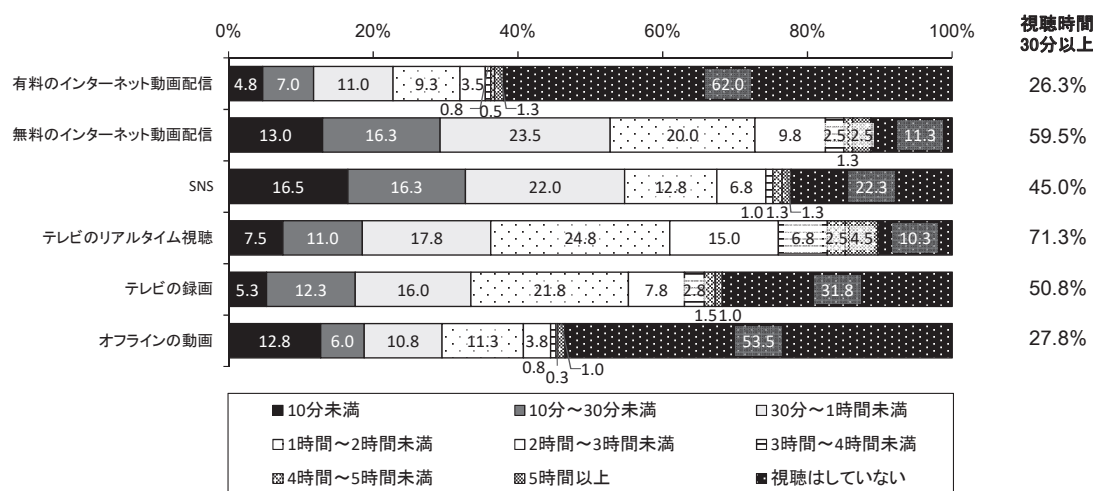
バレエに関わる動画コンテンツの視聴時間は、全ての視聴方法で視聴をしている層が約半数となっており、『有料のインターネット動画配信』では「30分～1時間未満」が15.8%、『テレビ（地上波・BS・CS等）の録画』では「1時間～2時間未満」が12.8%と高く、「10分未満」

が高いのは『無料のインターネット動画配信』（14.6%）、『SNS』（17.0%）、『テレビ（地上波・BS・CS等）のリアルタイム視聴』（14.2%）『オフラインの動画（DVD・Blu-ray等）』（12.9%）となっている。

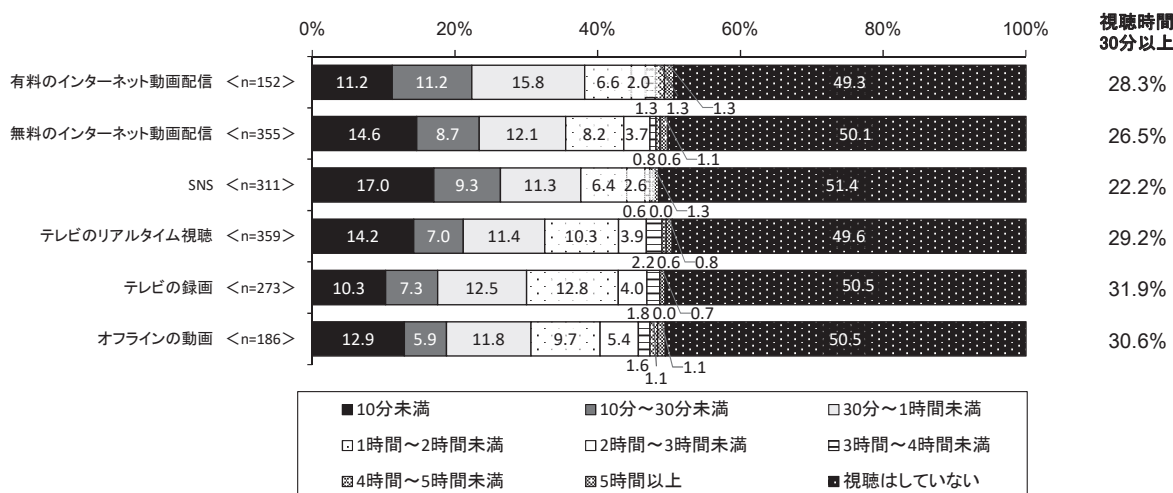
バレエに関わる動画コンテンツの視聴時間は、インターネットを介した視聴時間と比較して、テレビやオフラインではより長い傾向がある。

日頃の動画コンテンツの視聴時間とバレエに関わる動画コンテンツを比較すると、日頃の動画コンテンツでは、コンテンツの種類によって視聴の有無・視聴時間に開きがあり、バレエに関わる動画コンテンツにおいては、どの媒体・視聴方法でも約半数が視聴しており、それぞれの視聴時間にも大きな差は見られない。バレエに関する動画コンテンツを視聴する際には、日頃視聴する動画コンテンツとは媒体・視聴方法や視聴時間が異なる。

図表2-7 動画コンテンツの視聴時間 <n=400>



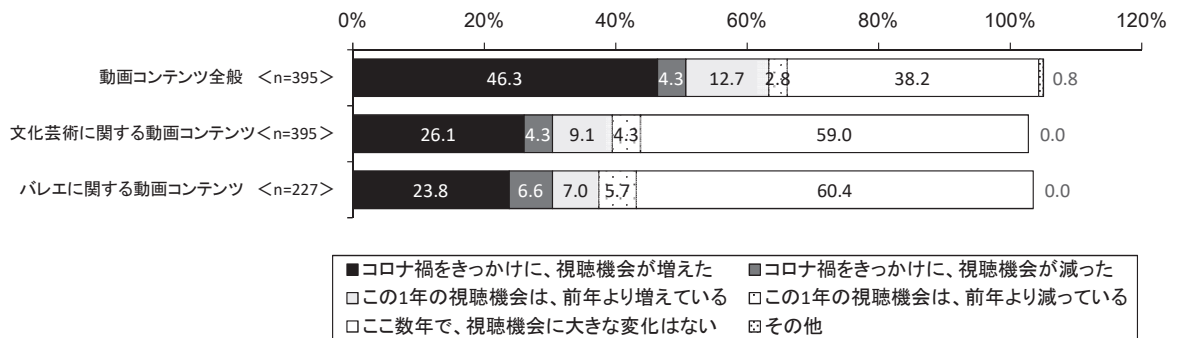
図表2-8 バレエに関わる動画コンテンツの視聴時間



9. ここ数年での動画コンテンツの視聴機会における変化

ここ数年での動画コンテンツの視聴時間の変化について、『動画コンテンツ全般』では「コロナ禍をきっかけに、視聴機会が増えた」の割合が46.3%と多い。『文化芸術に関する動画コンテンツ』『バレエに関する動画コンテンツ』では、「ここ数年で、視聴機会に大きな変化はない」が6割前後を占めており（各59.0%、60.4%）、文化芸術／バレエに関する動画コンテンツの視聴機会はコロナ禍での影響が比較的小さいことが分かる。

図表 2-9 動画コンテンツの視聴機会の変化（複数回答）



10. 劇場でのバレエ鑑賞意向

劇場での鑑賞意向層（「あてはまる」＋「まああてはまる」）の割合が最も高かったのは『静かに鑑賞したい』で76.0%となった。次いで『舞台全体を見ながら鑑賞したい』が67.3%、『エネルギーや迫力を感じたい』が67.0%、『オーケストラ生演奏とともに鑑賞したい』が66.0%と続く。一方、『出演者と交流したい』は18.5%で、2割を下回った。

『舞台全体を見ながら鑑賞したい』や『エネルギーや迫力を感じたい』『オーケストラ生演奏とともに鑑賞したい』といった、劇場ならではの鑑賞意向は高く、劇場以外での鑑賞では味わえない楽しみ方が望まれていると分かる。

『同行者と臨場感を共有したい』『誰かと感想を分かちあいたい』など、バレエ鑑賞における同行者との臨場感の共有は約4割～5割と一定数望まれるものの、『恋人・配偶者と鑑賞したい』『一人で鑑賞したい』『子どもとともに鑑賞したい』といった具体的な同行者についての意向割合は比較的低い。

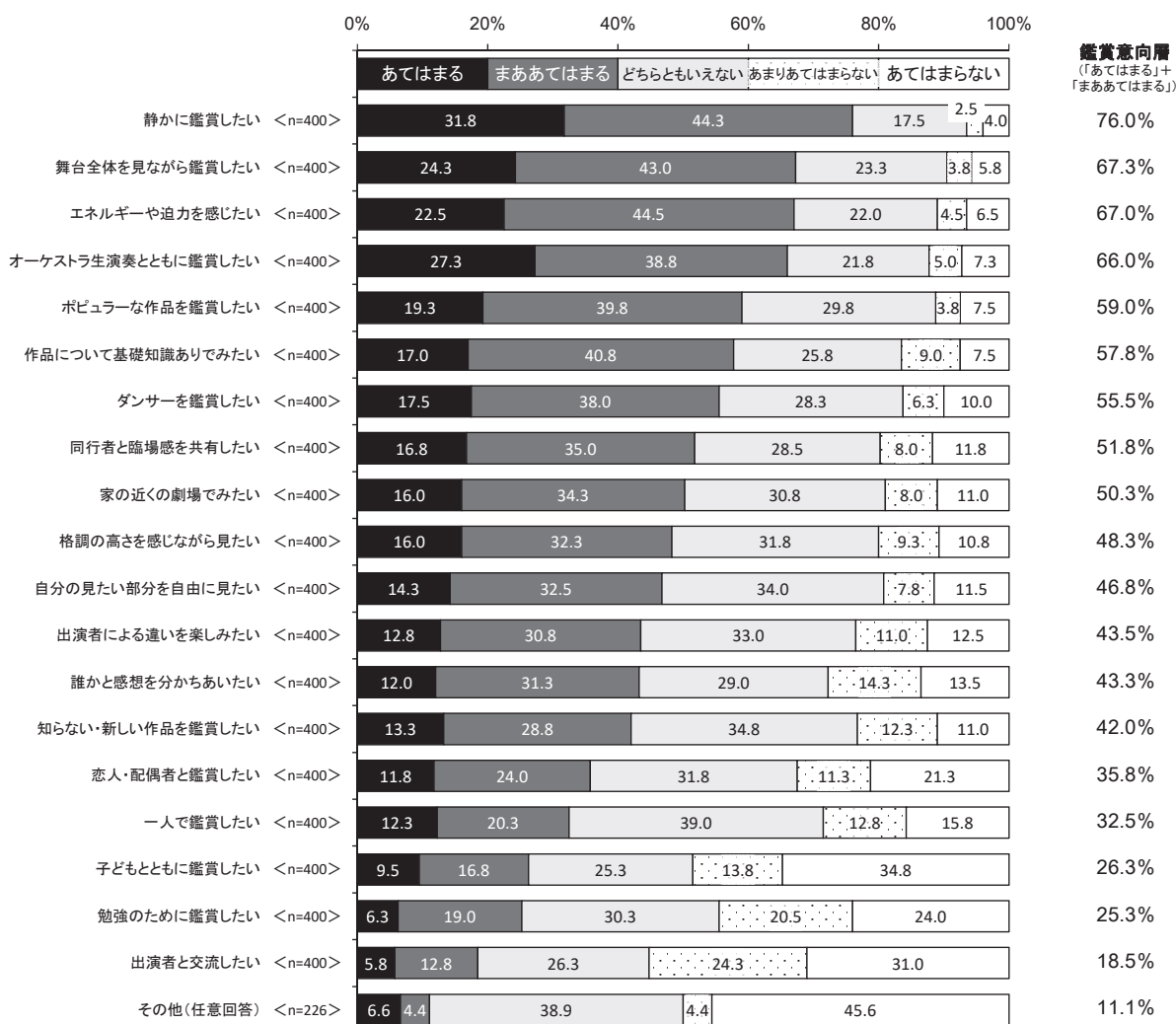
『ポピュラーな作品を鑑賞したい』『作品について基礎知識ありでみたい』は6割弱を占めている一方で、『知らない・新しい作品を鑑賞したい』が4割強にとどまり、劇場では知っているバレエ作品を理解しながら鑑賞したい意向にある。

『ダンサーを鑑賞したい』『出演者による違いを楽しみたい』が4割～5割強を占め、『出演者と交流したい』は2割以下と低い。出演ダンサー個人との交流よりも、劇場では他の要因を重

視する人が多いことが推測される。

また、「その他」の具体的な内容として、「コンテンポラリーを観たい」「ゆったりリラックスして見たい」「好きな振付師のプログラムごとに観たい」などが挙げられる。

図表2-10 劇場でのバレエ鑑賞意向



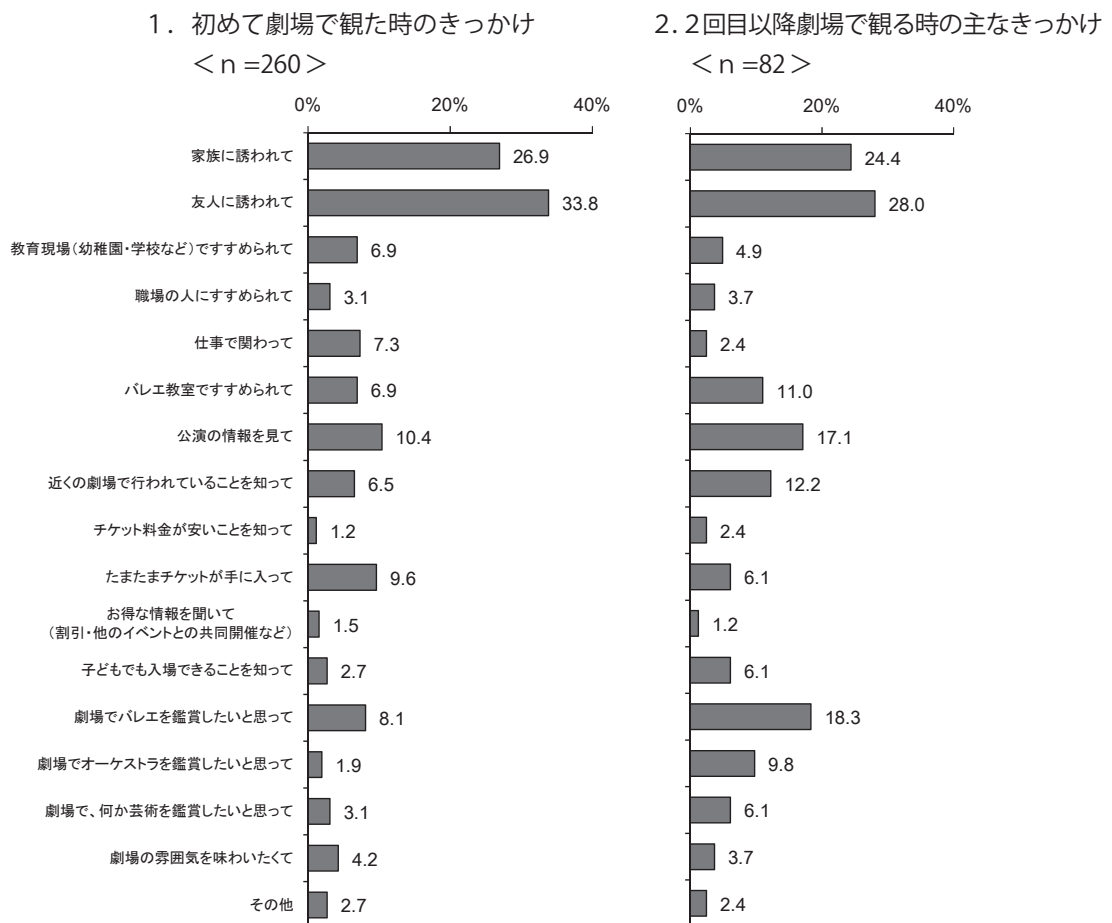
※図表2-10 は鑑賞意向層の割合が高い順に記載

11. 劇場でバレエ公演を鑑賞した「きっかけ」(初めての時/2回目以降の主なきっかけ)
 (1.初めて劇場で観た時のきっかけは『2. この3年間の「劇場でのバレエ鑑賞経験」』で「1回以上」を回答した方、2.2回目以降劇場で観る時の主なきっかけは『2. この3年間の「劇場でのバレエ鑑賞経験」』で「2回以上」を回答した方が対象)

バレエ公演を『初めて劇場で観た時のきっかけ』として「友人に誘われて」の割合が33.8%と最も高く、次いで「家族に誘われて」が26.9%と続く。「その他」の具体的な内容としては、「旅行ツアーに入っていたため」が挙げられた。『2回目以降劇場で観る時の主なきっかけ』も初めての時と同様に「友人に誘われて」が28.0%と最も高く、「家族に誘われて」が24.4%と続く。

またきっかけ別で見ると、「劇場でバレエを鑑賞したいと思って」「劇場でオーケストラを鑑賞したいと思って」「公演の情報を見て」「近くの劇場で行われていることを知って」の4項目が、『2回目以降劇場で観る時の主なきっかけ』で『初めて劇場で観た時のきっかけ』より5ポイント以上高くなっている。2回目以降は、自分から劇場で鑑賞したいという思いや、公演の情報を聞いたことによって劇場に足を運ぶ等の、能動的なきっかけが多い傾向がある。

図表2-11 劇場でのバレエ鑑賞のきっかけ (複数回答)



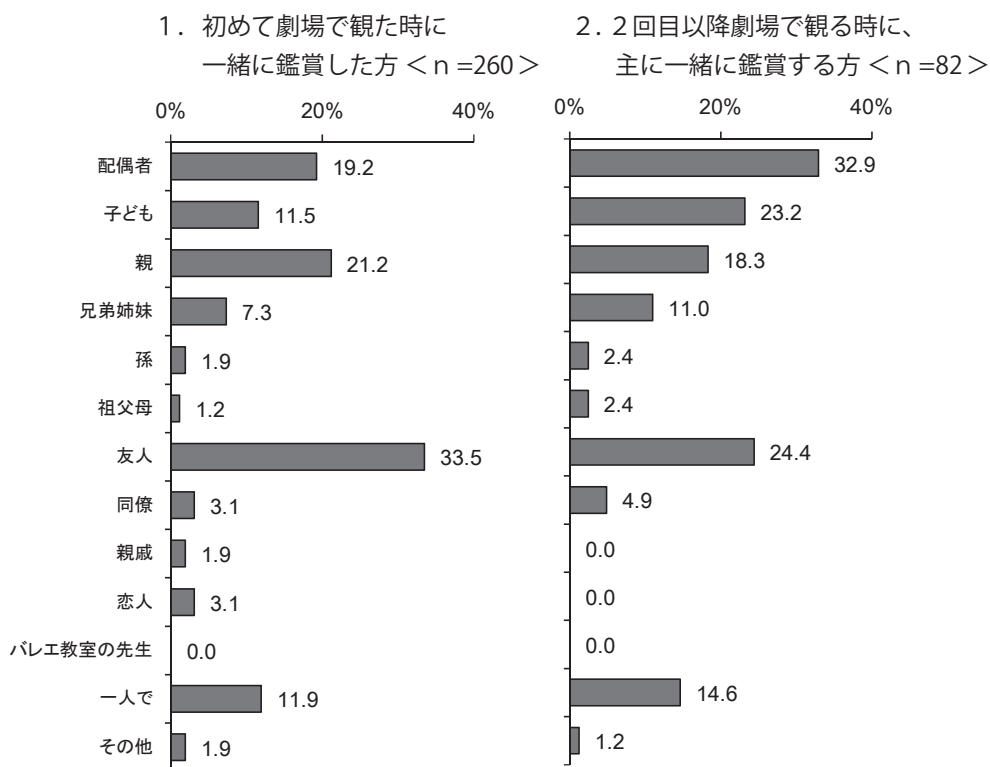
12. 劇場でバレエ公演を鑑賞する際の同行者

(1.初めて劇場で観た時のきっかけは『2. この3年間の「劇場でのバレエ鑑賞経験」で「1回以上」を回答した方、2.2回目以降劇場で観る時の主なきっかけは『2. この3年間の「劇場でのバレエ鑑賞経験」で「2回以上」を回答した方が対象)

『初めて劇場で観た時に一緒に鑑賞した方』は、「友人」が33.5%と最も割合が高く、「親」が21.2%、「配偶者」が19.2%と続く。『2回目以降劇場で観る時に、主に一緒に鑑賞する方』は、「配偶者」が32.9%と最も割合が高く、次いで「友人」が24.4%、「子ども」が23.2%と続く。

「配偶者」「子ども」は、『初めて劇場で観た時に一緒に鑑賞した方』と比較して『2回目以降劇場で観る時に、主に一緒に鑑賞する方』の割合が10ポイント以上多く、2回目以降は配偶者や子ども等の家族を連れて劇場に行く人が多いことがうかがえる。

図表 2-12 劇場でバレエ公演を鑑賞する際の同行者（複数回答）



13. はじめての劇場でのバレエ鑑賞

(『2. この3年間の「劇場でのバレエ鑑賞経験」』で「1回以上」の選択肢を回答した方が対象)

はじめての劇場でのバレエ鑑賞の印象として、「ダンサーの技術・身体能力に感動した」が30.4%と最も割合が高く、次いで「きれいだった」が30.0%、「ダンサーの表現力に感動した」が26.2%となっている。「その他」の具体的な内容としては「胸が躍った」「クラシックよりもモダンバレエが特段好きになった」などが挙げられる。

はじめての劇場でのバレエ鑑賞には、ダンサーの技術に対して強い印象を抱き、「衣裳が素敵だった」(21.9%)「音楽に感動した」(14.2%)「舞台装置や美術に感動した」(13.8%)など、バレエに付随する演出面が印象に残っている人も一定数存在することがわかる。一方、「ストーリーを理解できなかった」が10.0%、「途中で寝てしまった」が7.3%と1割程度となった。

図表2-13 はじめての劇場でのバレエ鑑賞（複数回答） <n=260>

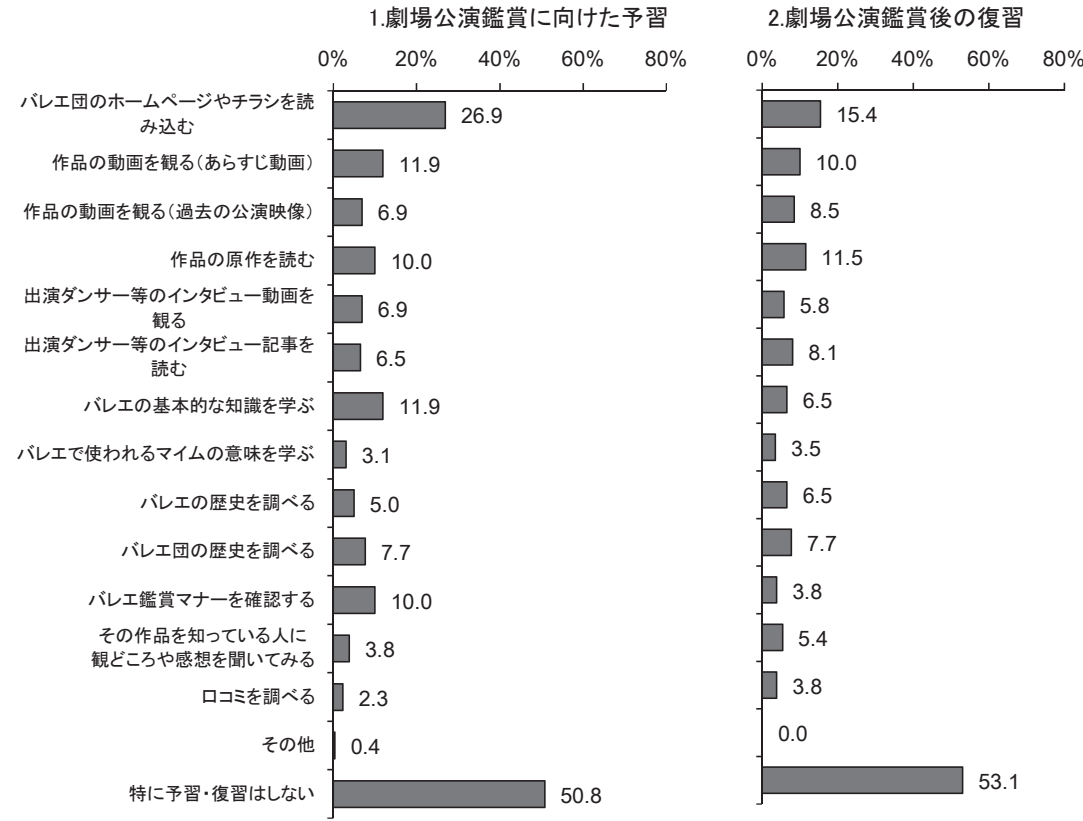


※図表2-13 は割合が高い順に記載

14. 劇場でのバレエ鑑賞時の事前予習／事後復習
 (『2. この3年間の「劇場でのバレエ鑑賞経験」』で「1回以上」の選択肢を回答した方が対象)

劇場でのバレエ鑑賞に向けた事前予習は約5割、事後復習は4割強の人が実施している。
 『劇場公演鑑賞に向けた予習』では、「バレエ団のホームページやチラシを読み込む」が26.9%と最も高く、「作品の動画を観る（あらすじ動画）」「バレエの基本的な知識を学ぶ」が各11.9%、「作品の原作を読む」「バレエ鑑賞マナーを確認する」が各10.0%と続く。一方『劇場公演鑑賞後の復習』では「バレエ団のホームページやチラシを読み込む」が15.4%と最も高く、「作品の原作を読む」が11.5%、「作品の動画を観る（あらすじ動画）」が10.0%と続く。
 「作品の動画を観る（あらすじ動画）」「作品の原作を読む」が予習・復習どちらも1割以上を占めており、作品の内容についての事前知識を持っておきたい、あるいは鑑賞後に作品内容を調べておきたいなど、バレエ作品の内容について興味を持つ人が一定数存在することがうかがえる。

図表2-14 劇場でのバレエ鑑賞の事前予習／事後復習（複数回答）< n =260 >

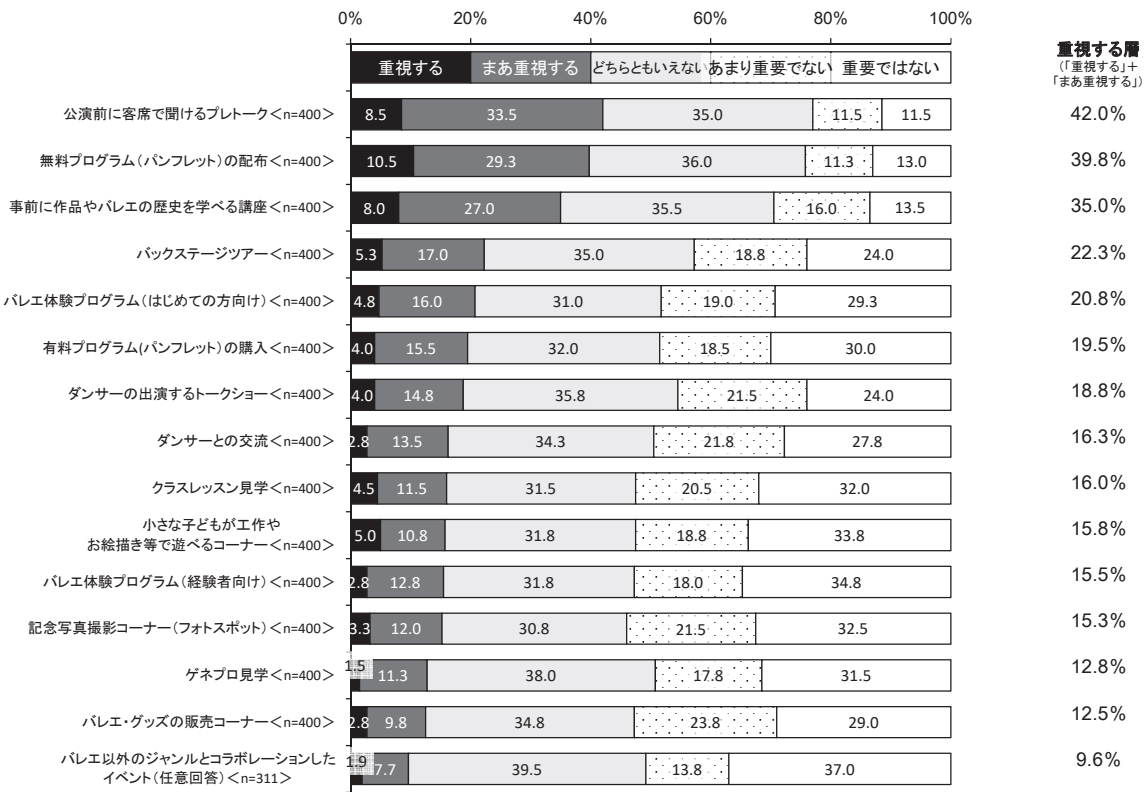


15. 劇場でのバレエ公演開催に伴うイベントやプログラム

劇場でのバレエ公演開催に伴うイベントやプログラムを重視する層（「重視する」＋「まあ重視する」）の割合は、『公演前に客席で聞けるプレトーク（作品解説等）』が42.0%と最も多く、『無料プログラム（パンフレット）の配布』が39.8%、『事前に作品やバレエの歴史について学べる講座』が35.0%で3割以上となっている。一方、『バレエ以外のジャンルとコラボレーションしたイベント』は9.6%と1割を下回った。「バレエ以外のジャンルとコラボレーションしたイベント」で、具体的なジャンルとして挙げられたのは、「宝塚歌劇団」「ロックバンド」「生演奏」などであった。

バレエ公演開催に伴うイベントやプログラムとしては、作品内容や公演の情報に関わるものに興味を持つ人が多いことがうかがえる。

図表2-15 劇場でのバレエ公演のイベント／プログラム



※図表2-15は重視する層の割合が高い順に記載

図表2-15-① その他、イベントやプログラムで求めるもの（抜粋）

ダンサーのサイン会、撮影会、握手会など【18件】	ダンサーの日常練習風景を知る【6件】
作品解説【15件】	初心者向け説明【6件】
バレエ体験【11件】	子供向けイベント【5件】
ダンサーのトークショー【9件】	グッズ販売、プレゼント【5件】
表現方法・技法・演出解説【7件】	参加型イベント【4件】

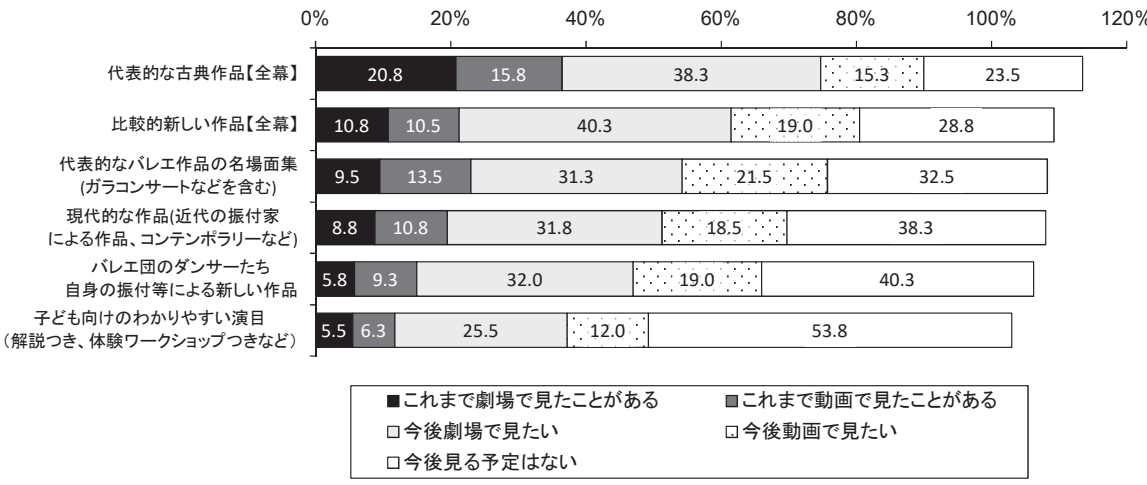
※図表2-15-①は件数が多い順に記載

16. バレエ作品・演目の鑑賞経験や今後の鑑賞意向

作品・演目について、『代表的な古典作品【全幕】』の劇場での鑑賞経験は約2割、『比較的新しい作品【全幕】』は約1割となっている。また『代表的な古典作品【全幕】』『比較的新しい作品【全幕】』では、「今後劇場で见たい」の割合がそれぞれ38.3%、40.3%と高く、『代表的なバレエ作品の名場面集（ガラコンサートなどを含む）』は「今後動画で见たい」が21.5%と高くなっている。

今後の鑑賞意向に関しては、すべての項目で動画と比較して劇場が10%程度上回っており、作品・演目別でも劇場での鑑賞意向が強いことがうかがえる。

図表2-16 バレエ作品・演目別の鑑賞経験／今後の鑑賞意向（複数回答） <n=400>



図表2-16-① その他、作品・演目で求めるもの（抜粋）

わかりやすいもの【29件】	様々な種類のもの【3件】
古典作品、有名作品【15件】	新しい作品【3件】
解説付きのもの【6件】	日本オリジナルのもの【2件】
初心者向けのもの【6件】	人気のあるコンテンツとのコラボ【2件】
古典作品の現代風アレンジ【3件】	

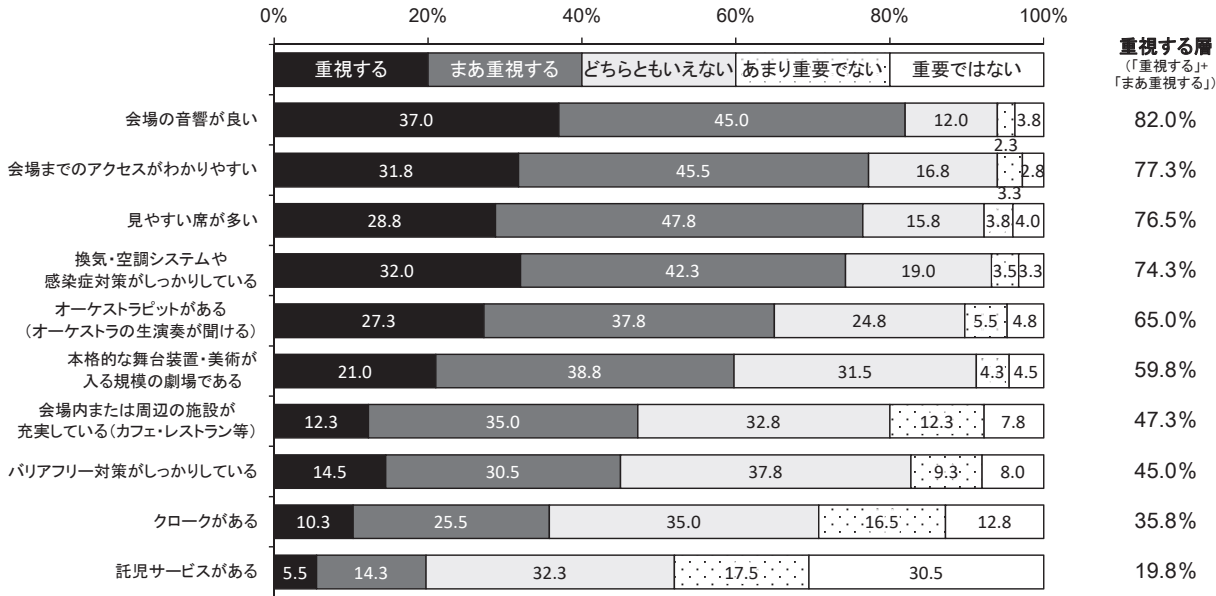
※図表2-16-①は件数が多い順に記載

17. 「バレエの公演会場」のサービスや設備

バレエの公演会場のサービスや設備を重視する層（「重視する」＋「まあ重視する」）の割合は『会場の音響が良い』が82.0%と最も高く、次いで『会場までのアクセスがわかりやすい』（77.3%）、『見やすい席が多い』（76.5%）、『換気・空調システムや感染症対策がしっかりしている』（74.3%）が7割以上と高い。一方、『託児サービスがある』の割合は低くなっている（19.8%）。

『会場の音響が良い』『見やすい席が多い』『オーケストラピットがある（オーケストラの生演奏が聞ける）』といったバレエ鑑賞に関わる部分は重視される傾向がある一方で、『換気・空調システムや感染症対策がしっかりしている』は74.3%が重視しており、依然として感染症対策への関心が強いことがうかがえる。

図表2-17 バレエ公演会場のサービス／設備 <n=400>



※図表2-17は重視する層の割合が高い順に記載

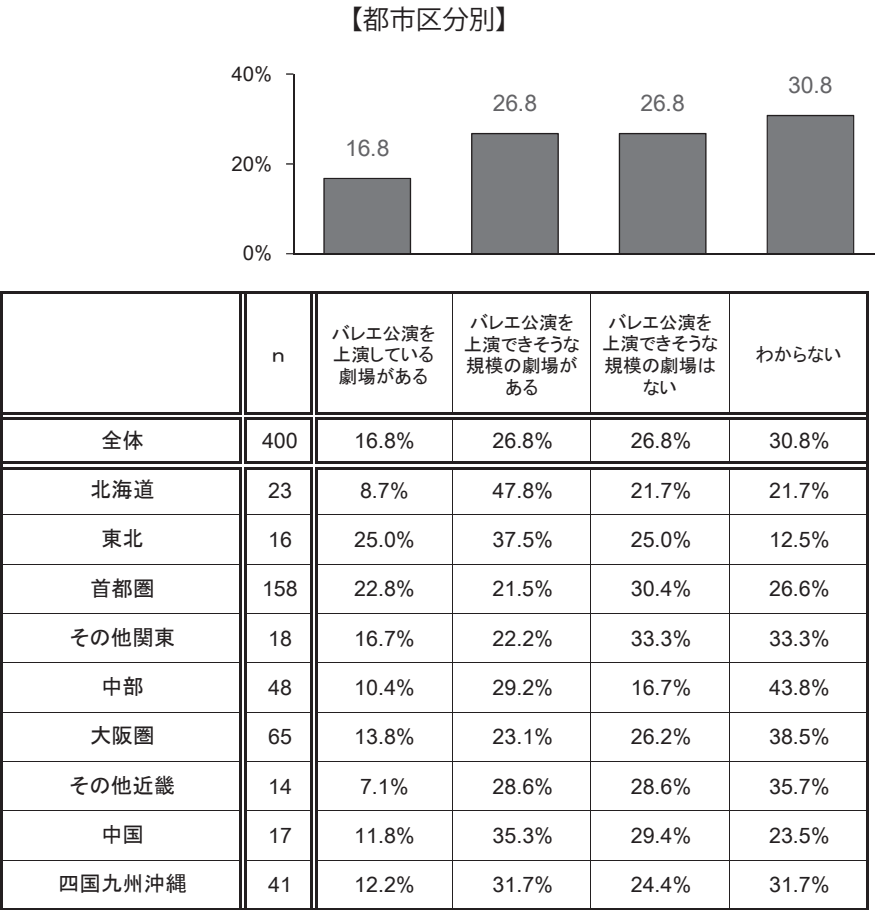
18. 地域のバレエ公演を上演している／上演可能と考えられている劇場

地域のバレエ公演が可能と考えられている劇場の有無について、全体で見ると、「バレエ公演を上演できそうな規模の劇場がある」「バレエ公演を上演できそうな規模の劇場はない」の割合が各26.8%を占め、「バレエ公演を上演している劇場がある」は16.8%と低い。

都市区分別で見ると、「バレエ公演を上演している劇場がある」は『首都圏』で2割を超え、その他の都市区分ではいずれも2割に満たない。「バレエ公演を上演できそうな規模の劇場がある」は『四国九州沖縄』で3割を超え、『中部』(29.2%)、『大阪圏』(23.1%)と同様に「バレエ公演を上演している劇場がある」の割合を上回っている。

とくに首都圏以外の都市区分では、ある程度以上の規模の劇場があっても、その地域の方々に、バレエ公演を上演されていないという印象を持たれていること、実際に上演回数が少ないことが推測される。

図表2-18 地域のバレエ公演を上演している／上演可能と考えられている劇場（複数回答）

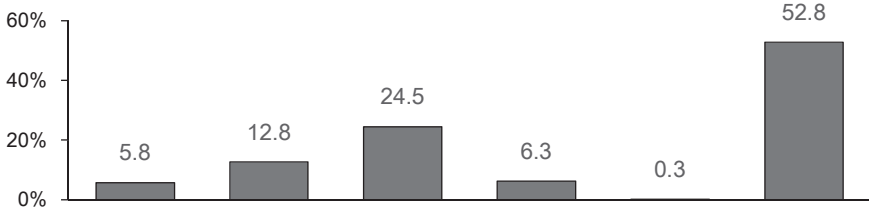


19. 今後の劇場でのバレエ鑑賞予定

今後の劇場でのバレエ鑑賞意向は、「劇場での鑑賞予定はなかったが、これから検討したい」が24.5%、「具体的ではないが、劇場でのバレエ公演の鑑賞を検討している」が12.8%と続く。「具体的に、バレエ公演の劇場での鑑賞を予定している」「具体的ではないが、劇場でのバレエ公演の鑑賞を検討している」「劇場での鑑賞予定はなかったが、これから検討したい」の3項目を合わせた割合は43.1%を占めており、具体的な鑑賞予定を立てている、あるいは鑑賞を検討している層は4割強に上る。

都市区分別で見ると、「近隣地域で鑑賞したい公演が開催されないため、オンラインでの視聴・鑑賞を検討している」が『中国』で17.6%（※）、『その他近畿』で14.3%（※）、『四国九州沖縄』で9.8%となり、比較的割合が高い（※は参考値）。

図表2-19 劇場での今後のバレエ鑑賞予定（複数回答）【都市区分別】



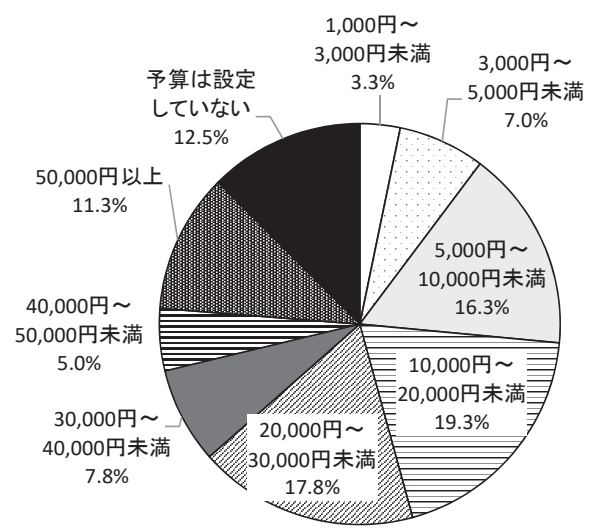
	n	具体的に、バレエ公演の劇場での鑑賞を予定している	具体的ではないが、劇場でのバレエ公演の鑑賞を検討している	劇場での鑑賞予定はなかったが、これから検討したい	近隣地域で鑑賞したい公演が開催されないため、オンラインでの視聴・鑑賞を検討している	その他	しばらく鑑賞する予定はない
全体	400	5.8%	12.8%	24.5%	6.3%	0.3%	52.8%
北海道	23	0.0%	21.7%	30.4%	4.3%	0.0%	43.5%
東北	16	12.5%	12.5%	31.3%	6.3%	0.0%	37.5%
首都圏	158	5.7%	12.0%	24.1%	5.7%	0.6%	53.2%
その他関東	18	5.6%	16.7%	11.1%	5.6%	0.0%	61.1%
中部	48	2.1%	16.7%	18.8%	4.2%	0.0%	58.3%
大阪圏	65	10.8%	9.2%	26.2%	3.1%	0.0%	53.8%
その他近畿	14	0.0%	0.0%	50.0%	14.3%	0.0%	50.0%
中国	17	11.8%	5.9%	29.4%	17.6%	0.0%	41.2%
四国九州沖縄	41	2.4%	17.1%	19.5%	9.8%	0.0%	56.1%

20. 自身の趣味に使える「1か月あたりの」予算

自身の趣味に使える1か月あたりの予算については、全体で見ると、「10,000円～20,000円未満」の割合が19.3%と最も高く、「20,000円～30,000円未満」が17.8%、「5,000円～10,000円未満」が16.3%と続く。また予算が「30,000円以上」の割合は合計24.1%と高く、中でも「50,000円以上」は11.3%と高い。

子どもの年代別で見ると、未就学児の子どもを持つ親は、半数が10,000円未満を予算としており、小中学生の子どもを持つ親は34.0%、高校生以上の子どもを持つ親は18.0%と、子どもの年齢に合わせて自身の趣味に使う予算が変化することがうかがえる。

図表2-20 自身の趣味に使える「1か月あたりの」予算 <n =400>



図表2-20-① 自身の趣味に使える「1か月あたりの」予算
 【子どもの有無・子どもの年代区別別】

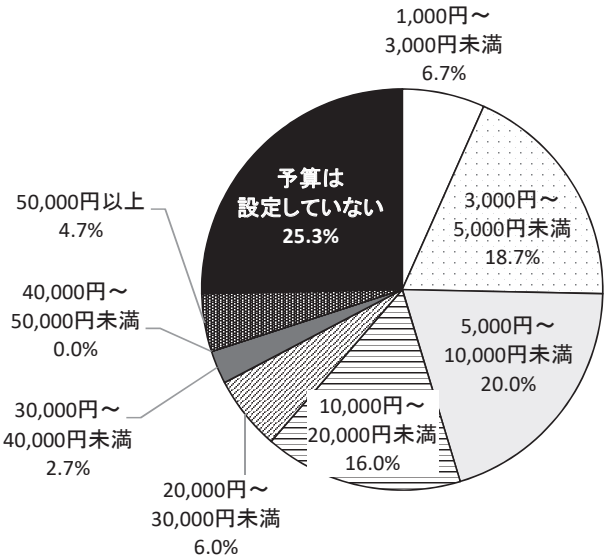
	n	1,000円～3,000円未満	3,000円～5,000円未満	5,000円～10,000円未満	10,000円～20,000円未満	20,000円～30,000円未満	30,000円～40,000円未満	40,000円～50,000円未満	50,000円以上	予算は設定していない
全体	400	3.3%	7.0%	16.3%	19.3%	17.8%	7.8%	5.0%	11.3%	12.5%
未就学児の子どもがいる	50	8.0%	20.0%	22.0%	6.0%	8.0%	6.0%	6.0%	10.0%	14.0%
小中学生の子どもがいる	50	6.0%	6.0%	22.0%	22.0%	12.0%	8.0%	4.0%	12.0%	8.0%
高校生以上の子どもがいる	50	2.0%	6.0%	10.0%	24.0%	16.0%	4.0%	8.0%	10.0%	20.0%
子どもがいない	250	2.0%	4.8%	15.2%	20.4%	21.2%	8.8%	4.4%	11.6%	11.6%

21. 子どもの「芸術鑑賞」のために使える「1か月あたりの」予算
 (『家族構成(同居を問わない)』で「子ども」を回答した方が対象)

子どもの芸術鑑賞のために使用する1か月あたりの予算については、全体で見ると、「5,000円～10,000円未満」が20.0%、「3,000円～5,000円未満」が18.7%、「10,000円～20,000円未満」が16.0%と続き、各2割前後となっている。

子どもの年代別で見ると、未就学児の子どもは「3,000円～5,000円未満」が26.0%と最も高い。小中学生の子どもは「5,000円～10,000円未満」「10,000円～20,000円未満」が各20.0%、高校生以上の子どもは「3,000円～5,000円未満」「5,000円～10,000円未満」が各18.0%となっており、小中学生の子どもの予算が比較的高い。一方、高校生以上の子どもは「予算は設定していない」(34.0%)が比較的高い。

図表2-21 子どもの「芸術鑑賞」の「1か月あたりの」予算 <n=150>



図表2-21-① 子どもの「芸術鑑賞」の「1か月あたりの」予算

【子どもの有無・子どもの年代区別】

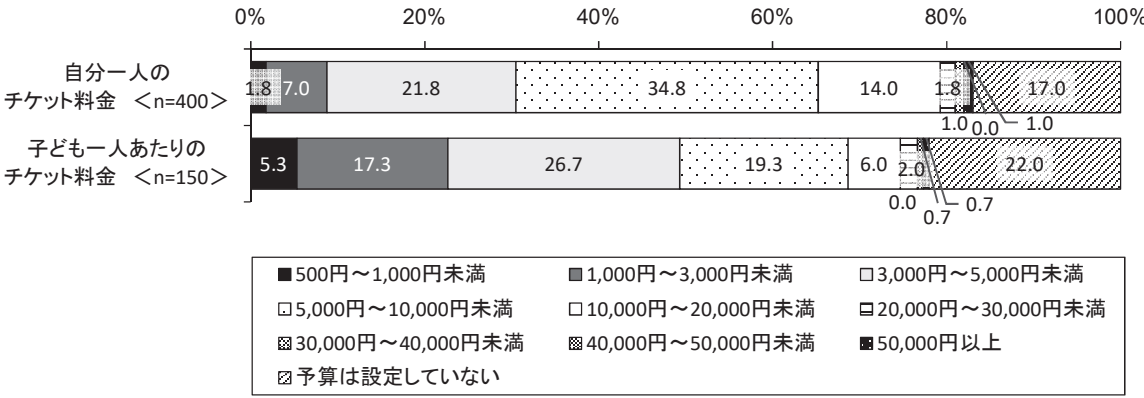
	n	1,000円～3,000円未満	3,000円～5,000円未満	5,000円～10,000円未満	10,000円～20,000円未満	20,000円～30,000円未満	30,000円～40,000円未満	40,000円～50,000円未満	50,000円以上	予算は設定していない
全体	150	6.7%	18.7%	20.0%	16.0%	6.0%	2.7%	0.0%	4.7%	25.3%
未就学児の子どもがいる	50	6.0%	26.0%	22.0%	14.0%	4.0%	0.0%	0.0%	6.0%	22.0%
小中学生の子どもがいる	50	12.0%	12.0%	20.0%	20.0%	4.0%	6.0%	0.0%	6.0%	20.0%
高校生以上の子どもがいる	50	2.0%	18.0%	18.0%	14.0%	10.0%	2.0%	0.0%	2.0%	34.0%

22. バレエ公演で「1回あたりのチケット料金」として使える予算
 (子ども一人あたりのチケット料金は、『家族構成(同居を問わない)』で「子ども」を回答した方が対象)

バレエ公演での『自分一人のチケット料金』の予算は「5,000円～10,000円未満」の割合が34.8%と最も高く、次いで「3,000円～5,000円未満」が21.8%、「10,000円～20,000円未満」が14.0%と続く。また『子ども一人あたりのチケット料金』は「3,000円～5,000円未満」が26.7%と最も高く、「5,000円～10,000円未満」が19.3%、「1,000円～3,000円未満」が17.3%と続く。

子ども・孫のチケット代金は、親自身のチケット代金よりも安く設定されており、また「予算は設定していない」(22.0%)の割合が親自身に比べて高い。

図表2-22 バレエ公演で「1回あたりのチケット代金」として使える予算

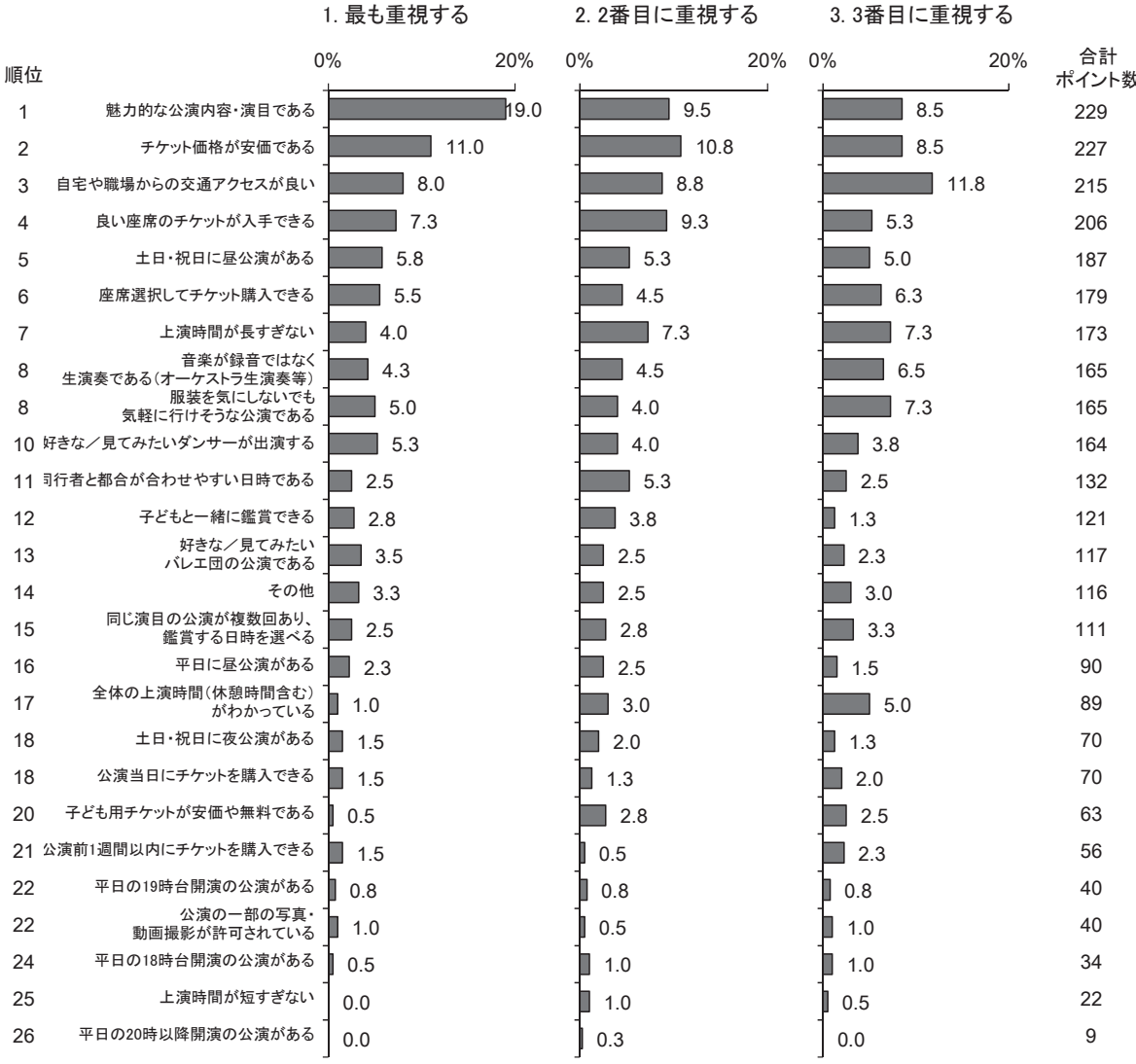


23. 劇場でのバレエ公演の「チケット購入時」に重視するポイント

劇場でのバレエ公演のチケット購入時に『最も重視する』『2番目に重視する』『3番目に重視する』ポイントについて、各選択肢を点数化した結果、最も重視されたのは「魅力的な公演内容・演目である」となり、「チケット価格が安価である」、「自宅や職場からの交通アクセスが良い」、「良い座席のチケットが入手できる」、「土日・祝日に昼公演がある」と続く。また、「その他」の具体的な内容として、「駐車場が無料」「知り合いが出演するか」「劇場に歴史的な価値があるか」が挙げられた。

チケット購入時には、公演内容が特にみられ、価格・アクセス・座席位置・日時等の項目が総合的に重視されているといえる。

図表2-23 劇場でのバレエ公演の「チケット購入時」に重視するポイント <n =400>



※『最も重視する』を5点、『2番目に重視する』を3点、『3番目に重視する』を1点として算出したポイントの高い順に記載

(9) ご意見・ご要望

24. バレエ公演全体に求めるもの①

気軽さ・わかりやすさ・敷居の低さ
敷居を低くして欲しい【12件】
気軽に見たい【11件】
親しみやすさ、身近さ【10件】
子供にも楽しめる公演【9件】
初心者にもわかりやすいものが見たい【6件】
分かりやすさ【6件】
すごさが理解できるような舞台が見たい。アクロバティックなすごさでは、ありません。一流とその他の違いがいまいちわからない。(70代男性)
もっと庶民的なものになって欲しい (70代女性)
見どころの紹介 (50代女性)
作品の事前知識がないと理解するのが難しいと思う。そのため、イヤホンなどで作品の解説を聞きながら鑑賞できると門戸が広がるのではないか。(30代女性)
格式
あまりカジュアルになり過ぎない (40代男性)
特別感ほだしてほしい (30代男性)
チケット代金
チケット代を安価にして欲しい【14件】
直前割など (30代女性)
公演回収・公演の場所
地方公演での公演【6件】
公演回数を多くしてほしい【6件】
学校の芸術鑑賞などで来ていただいてパレエが身近なものになると良い (40代女性)
普及・浸透
日本に浸透して欲しい、普及して欲しいなど【7件】
公演告知してほしい (60代女性)
もっとTV放送をして欲しい (40代女性)
広告をたくさんだす (20代女性)
こちらから積極的に情報をとりに行くだけでなく、SNSなどでも広告してほしい (30代女性)
もっとお金は掛からず宣伝できる環境は整っていると思うので、知ることが出来る環境が必要だと思います。(40代男性)

24. バレエ公演全体に求めるもの②

公演内容
各公演が特徴あるものであってほしい (60代男性)
音楽が軽やかなものを扱ってほしい (30代女性)
オーケストラアレンジ (50代男性)
舞台装置も取り入れた劇団。トーク有り、芝居有り。(50代女性)
身体や感性を表現するようなバレエを見たいです (40代女性)
日本でも本格的な演目が見れるようになって欲しい (40代女性)
いろいろなダンサーの個性を感じられる見どころの多い公演 (60代男性)
季節に合う公演内容 (60代女性)
公演される内容で、ポピュラーなものを知っていききたい。(60代男性)
スタッフの皆さんが作り出す舞台を楽しみにしています (40代女性)
次も見たいと思える作品 (60代女性)
気がつかないうちに公演の世界に入り込んでしまうような演出に期待しています。(60代男性)
クラシックなバレエ公演を望みます。(60代女性)
現代劇をもっと多くやって欲しい (40代男性)
新しいダンスを試して欲しい! (40代男性)
新しさ (40代男性)
オリジナル演目 (60代女性)
プログラムや事前知識に頼らない演出 (30代女性)
公演方法
身近な施設、たとえば神社や庭園等を使った講演も見てみたい。(50代女性)
高級レストランで食事をしながら鑑賞できる施設 (60代男性)
アマチュアでも良いので発表会や練習風景を公開してほしい。(60代男性)
お家で楽しみたい人向けにブルーレイで観られたら嬉しい。(50代女性)
配信
コロナで行く機会が減っているので配信に力を入れてほしい (30代男性)
その他
感染対策【4件】
クラシックバレエに触れる可能性は今後ともありませんが、コンテンポラリーならば観に行くことはあると思います。(50代男性)
怪我なく団員が仲良く団結できている雰囲気の上に芸術性を高めていていただきたいです。(40代女性)
芸術作品として演じる舞踏でしょうが限られた層の娯楽商品の範囲を出られないのが悲しい! 学生時代に学校出に出張してきて演じてくれた物が今でも頭に残っている。映画の場面でしかパレーは想像できない野が現実である。(70代男性)

全国のバレエ観客層・潜在的観客層を対象としたオンライン調査 調査票

SC1 必須 ご自身の「バレエとの接点」をお教えてください。

- 1. 自分がバレエを習っている／習っていた
- 2. 家族・友人・親戚がバレエを習っている／習っていた
- 3. 動画配信・DVD等でバレエの動画を見ている／見ることがある
- 4. バレエの情報サイト・情報雑誌を見ている／見ることがある
- 5. SNSでバレエ団やバレエダンサーの投稿をチェックしている
- 6. バレエの公演やパフォーマンスを見たことがある
- 7. バレエを知っているが、バレエとの接点は特にはない
- 8. バレエを知らない・バレエがわからない

SC3 必須 あなたのご家族をお教えてください。

※現在同居されていないご家族を含めてお教えてください。

- 1. 配偶者・パートナー
- 2. 未就学児の子ども
- 3. 小～中学生の子ども
- 4. 高校生以上の子ども
- 5. 親
- 6. 兄弟姉妹
- 7. 未就学児の孫
- 8. 小～中学生の孫
- 9. 高校生以上の孫
- 10. 祖父母
- 11. 一人（家族はいない）
- 12. その他

SC2 必須 この3年間の「劇場でのバレエ鑑賞経験」について、それぞれあてはまるものをお選びください。

- 1. 日本のバレエ団 1. 1回
- 2. 2回
- 3. 3回
- 4. 4回
- 5. 5回以上
- 6. 3年より前に行ったことがある
- 7. 劇場でバレエ鑑賞をしたことはないが、今後劇場で観てみたい
- 8. 劇場でバレエ鑑賞をしたことはなく今後観る予定はないが、動画等では観たい
- 9. 劇場でバレエ鑑賞をしたことはなく、今後も鑑賞や視聴をするつもりはない
- 2. 海外のバレエ団
- 3. バレエの発表会

Q1 あなたがハレエを初めて知った時の、主な「きっかけ」は何ですか。
必須

1. ご自身のきっかけ ▲

1. 自身がハレエを知っていて（子ども・孫の場合は子ども・孫自身）

2. 自身以外の家族がハレエを知っていて（子ども・孫の場合は子ども・孫自身以外）

3. 友人がハレエを知っていて

4. 家族・親戚のハレエの発表会

5. 友人のハレエの発表会

6. 家族・親戚がハレエ好きで

7. 友人がハレエ好きで

8. 出向いたイベント等でハレエを観て

9. 出向いたイベント等でハレエを体験して

10. 教育現場（幼稚園、学校の体育館など）でハレエを観て

11. 教育現場（幼稚園、学校など）で、ハレエを体験して

12. 教育現場（幼稚園、学校など）の行事としてハレエを観に行つて

13. 仕事の関係でハレエに携わつて

14. 仕事の関係でハレエ体験をして

15. テレビの番組でハレエを見て

16. YouTubeなど動画サイトでハレエを見て

17. ハレエの漫画・ハレエの本を読んで

18. ハレエに関する記事を雑誌で読んで

19. ミュージカルの演者・関係者がハレエを紹介していて

20. フィギュアスケートの選手・関係者がハレエを紹介していて

21. わからない・覚えていない

22. その他

2. 子ども・孫のきっかけ ▼

Q2 あなたは、ハレエに対してどのようなイメージがありますか。
必須 また、周りからどのようなイメージを持たれていると思えますか。
(いくつでも)

1. あなたが「現在持っている」ハレエのイメージ ▲

1. 美しい

2. 優雅

3. かわいい

4. キラキラ

5. ふわふわ

6. トワエューズ

7. チューチュー

8. 夢の世界

9. 愛

10. 芸術

11. 高尚、教養が高い

12. 教養が高い

13. 華やか、豪華絢爛

14. 古典的・クラシカル

15. 独創的

16. 幻想的

17. 柔軟性が高い

18. 身体能力が高い

19. アスリート・健将

20. スタイルがいい

21. 外国

22. お金持ち

23. 賢沢

24. 綺麗

25. 誰でも楽しめる

26. 男性が馴染みづらい・女性や子どもが知るもの

27. 一人で馴染みづらい

28. 遅延

29. セリフがなくてもわかりやすい

30. 楽しい

31. その他

32. ドラマチック・情熱的

33. エキサイティング

34. スタイリッシュ・オシャレ

35. 心あたたまる

36. 妖精・幽霊・異世界

37. 生死

38. バラエティ豊か

39. 回転

40. 跳躍

41. 群舞

42. 色褪せない

43. 時代遅れ

44. お稽古事

45. 賑やか

46. 静か・穏やか

47. 元気

48. 若い

49. 希望

50. その他

2. あなたが「最初に持っていた」バレエのイメージ

Q3 必須 あなたが日頃利用している「情報源」をお教えください。
また、文化芸術関連についての「情報源」を教えてください。
(いくつでも)

1. 日頃の情報源 ▲

1. ホームページ

2. メールマガジン

3. ブログ

4. ポスター

5. チラシ

6. 屋外広告

7. Twitter

8. Facebook

9. Instagram

10. TIKTok

11. 公式LINE

12. YouTube

13. Vimeo

14. niconico (ニコニコ動画)

15. 郵送物

16. 新聞

17. 雑誌

18. ニュース (テレビ・ネットニュース・アプリ等)

19. テレビ番組・テレビCM (ニュースを除く)

20. ラジオ番組・ラジオCM (ニュースを除く)

21. 口コミ

22. その他

2. 文化芸術に関する情報源 ▼

Q4 必須 あなたの、ハレエに関する主な「鑑賞」や「視聴」の方法は何ですか。

1. 日本のハレエ団の公演	▲
<input type="checkbox"/> 1. 劇場等での鑑賞 (有料)	
<input type="checkbox"/> 2. 劇場等での鑑賞 (無料)	
<input type="checkbox"/> 3. オンラインでの鑑賞・視聴 (有料)	
<input type="checkbox"/> 4. 動画配信サービス (AmazonPrime, Netflix, Hulu等)	
<input type="checkbox"/> 5. YouTube	
<input type="checkbox"/> 6. Vimeo	
<input type="checkbox"/> 7. niconico (ニコニコ動画)	
<input type="checkbox"/> 8. Instagram, IGTV	
<input type="checkbox"/> 9. Twitter	
<input type="checkbox"/> 10. Facebook	
<input type="checkbox"/> 11. TikTok	
<input type="checkbox"/> 12. テレビ	
<input type="checkbox"/> 13. オフラインの動画 (DVD・Blu-ray等)	
<input type="checkbox"/> 14. その他 <input type="text"/>	
<input type="checkbox"/> 15. 鑑賞・視聴はしていない	
2. 海外のハレエ団の公演	▼
3. ハレエの発表会	▼
4. プロのハレエダンサーのレッスン	▼
5. ハレエ学習者のレッスン	▼
6. コンクール	▼
7. ハレエ団からの発信	▼
8. ハレエダンサー個人からの発信	▼
9. ハレエYouTuberや有名人からの発信	▼
10. ハレエの動画・ドキュメンタリー	▼

Q5 必須 あなたが、日頃動画コンテンツを視聴する際の、1日あたりの視聴時間はどの程度ですか。

1. 有料のインターネット動画配信	▲
<input type="radio"/> 1. 10分未満	
<input type="radio"/> 2. 10分～30分未満	
<input type="radio"/> 3. 30分～1時間未満	
<input type="radio"/> 4. 1時間～2時間未満	
<input type="radio"/> 5. 2時間～3時間未満	
<input type="radio"/> 6. 3時間～4時間未満	
<input type="radio"/> 7. 4時間～5時間未満	
<input type="radio"/> 8. 5時間以上	
<input type="radio"/> 9. 視聴はしていない	
2. 無料のインターネット動画配信	▼
3. SNS	▼
4. テレビ (地上波・BS・CS等) のリアルタイム視聴	▼
5. テレビ (地上波・BS・CS等) の録画	▼
6. オフラインの動画 (DVD・Blu-ray等)	▼

Q6 あなたが日頃、「バレエに関わる動画コンテンツ」を視聴する際の、1日あたりの視聴時間はどの程度ですか。
※バレエに関する動画を「視聴する日」の、1日あたりのおおよその時間を教えてください。

1. 有料のインターネット動画配信 ▲
- 1. 10分未満
 - 2. 10分～30分未満
 - 3. 30分～1時間未満
 - 4. 1時間～2時間未満
 - 5. 2時間～3時間未満
 - 6. 3時間～4時間未満
 - 7. 4時間～5時間未満
 - 8. 5時間以上
 - 9. 視聴していない

2. 無料のインターネット動画配信 ▼
3. SNS ▼
4. テレビ（地上波・BS・CS等）のリアルタイム視聴 ▼
5. テレビ（地上波・BS・CS等）の録画 ▼
6. オフラインの動画（DVD・Blu-ray等） ▼

Q7 ここ数年で、動画コンテンツの視聴機会はどのように変化しましたか。
必須

1. 動画コンテンツ全般 ▲
- 1. コロナ禍をきっかけに、視聴機会が増えた
 - 2. コロナ禍をきっかけに、視聴機会が減った
 - 3. この1年の視聴機会は、前年より増えている
 - 4. この1年の視聴機会は、前年より減っている
 - 5. ここ数年で、視聴機会に大きな変化はない
 - 6. その他
2. 文化芸術に関する動画コンテンツ ▼
3. バレエに関する動画コンテンツ ▼

Q8 必須 あなたは、劇場でバレエをどのような見たい（観たい）ですか。

1. ダンサーを鑑賞したい ▲

1. あてはまる

2. まああてはまる

3. どちらともいえない

4. あまりあてはまらない

5. あてはまらない

2. 知らない・新しい作品を鑑賞したい ▼

3. ホビュラーな作品を鑑賞したい ▼

4. 劇場のために鑑賞したい ▼

5. オークストラ生演奏とともに鑑賞したい ▼

6. 子どもとともに鑑賞したい ▼

7. 恋人・配偶者と鑑賞したい ▼

8. 一人で鑑賞したい ▼

9. エネルギーや体力を感じたい ▼

10. 同行者と興奮を共有したい ▼

11. 誰かと感情を分かちあいたい ▼

12. 舞台全体を原ながら鑑賞したい ▼

13. 自分の見たい部分を自由に見たい ▼

14. 格闘の高さを感じながら見たい ▼

15. 静かに鑑賞したい ▼

16. 出演者による違いを楽しみたい ▼

17. 出演者と交流したい ▼

18. 作品について観後知識がりたい ▼

19. 家の近くの劇場でみたい ▼

20. その他 ▼

Q9 必須 あなたが劇場で、バレエ公演を鑑賞された「きっかけ」は何ですか。初めての時のかつて、2回目以降の主なきっかけを、それぞれお教えてください。

1. 初めて劇場で観た時のきっかけ ▲

1. 家族に誘われて

2. 友人に誘われて

3. 教育現場（幼稚園・学校など）ですすめられて

4. 職場の人にすすめられて

5. 仕事で関わって

6. バレエ教室ですすめられて

7. 公演の情報を見て

8. 近くの劇場で行われていることを知って

9. チケット料金が安いことを知って

10. たまたまチケットが手に入って

11. お得な情報を聞いて（割引・他のイベントとの共同開催など）

12. 子どもでも入場できることを知って

13. 劇場でバレエを鑑賞したいと思って

14. 劇場でオークストラを鑑賞したいと思って

15. 劇場で、何か芸術を鑑賞したいと思って

16. 劇場の雰囲気を感じたいくて

17. その他

2. 2回目以降劇場で観る時の主なきっかけ ▼

Q10 劇場でバレエ公演を鑑賞される際、主にどなたと鑑賞されますか。
必須

1. 初めて劇場で観た時に一緒に鑑賞した方 ▲

<input type="checkbox"/>	1. 配偶者
<input type="checkbox"/>	2. 子ども
<input type="checkbox"/>	3. 親
<input type="checkbox"/>	4. 兄弟姉妹
<input type="checkbox"/>	5. 孫
<input type="checkbox"/>	6. 祖父母
<input type="checkbox"/>	7. 友人
<input type="checkbox"/>	8. 同僚
<input type="checkbox"/>	9. 親戚
<input type="checkbox"/>	10. 恋人
<input type="checkbox"/>	11. バレエ教室の先生
<input type="checkbox"/>	12. 一人
<input type="checkbox"/>	13. その他 <input type="text"/>

2. 2回目以降劇場で観る時に、主に一緒に鑑賞する方 ▼

Q11 はじめての劇場でのバレエ鑑賞は、どのような体験でしたか。
必須

<input type="checkbox"/>	1. 楽しかった	<input type="checkbox"/>	17. 同じ作品をまた観たいと思った
<input type="checkbox"/>	2. きれいだっ	<input type="checkbox"/>	18. 別の作品を観てみたいと思った
<input type="checkbox"/>	3. 面白かった	<input type="checkbox"/>	19. 人にすすめたいと思った
<input type="checkbox"/>	4. 新たな発見や驚きがあった	<input type="checkbox"/>	20. 自分もバレエを踊ってみたいと思った
<input type="checkbox"/>	5.ダンサーの表現力に感動した	<input type="checkbox"/>	21. キラキラしていた
<input type="checkbox"/>	6.ダンサーの技術・身体能力に感動した	<input type="checkbox"/>	22. わくわくした
<input type="checkbox"/>	7. 舞台装置や美術に感動した	<input type="checkbox"/>	23. 心が温まった
<input type="checkbox"/>	8. 衣装が素敵だった	<input type="checkbox"/>	24. 元気が出てきた
<input type="checkbox"/>	9. 音楽に感動した	<input type="checkbox"/>	25. 夢や希望を感じられた
<input type="checkbox"/>	10. 心が洗われた	<input type="checkbox"/>	26. 忘れられない体験だった
<input type="checkbox"/>	11. 長かった	<input type="checkbox"/>	27. 想像力が豊かになった
<input type="checkbox"/>	12. 短かった	<input type="checkbox"/>	28. 悩みを忘れていた
<input type="checkbox"/>	13. 退屈だった	<input type="checkbox"/>	29. 頭が整理された
<input type="checkbox"/>	14. 途中で寝てしまった	<input type="checkbox"/>	30. バレエのイメージが変わった (具体的なイメージがある場合は「その他」へ記載してください)
<input type="checkbox"/>	15. ストーリーを理解できた	<input type="checkbox"/>	31. バレエのイメージ通りだった
<input type="checkbox"/>	16. ストーリーを理解できなかった	<input type="checkbox"/>	32. その他 <input type="text"/>

Q12 あなたは、劇場でのハレエ公演をより楽しむために、事前に予習をしますか。
必須 あるいは鑑賞後に復習をしますか。

1. 劇場公演鑑賞に向けた予習	▼
<input type="checkbox"/> 1. ハレエ団のホームページやチラシを読み込む	
<input type="checkbox"/> 2. 作品の動画を観る (あらまし動画)	
<input type="checkbox"/> 3. 作品の動画を観る (過去の公演映像)	
<input type="checkbox"/> 4. 作品の原作を読む	
<input type="checkbox"/> 5. 出演ダンサー等のインタビュー動画を観る	
<input type="checkbox"/> 6. 出演ダンサー等のインタビュー記事を読む	
<input type="checkbox"/> 7. ハレエの基本的な知識を学ぶ	
<input type="checkbox"/> 8. ハレエで使われるマイムの意味を学ぶ	
<input type="checkbox"/> 9. ハレエの歴史を調べる	
<input type="checkbox"/> 10. ハレエ団の歴史を調べる	
<input type="checkbox"/> 11. ハレエ鑑賞マナーを確認する	
<input type="checkbox"/> 12. その作品を知っている人に観どころや感想を聞いてみる	
<input type="checkbox"/> 13. 口コミを調べる	
<input type="checkbox"/> 14. その他 <input type="text"/>	
<input type="checkbox"/> 15. 特に予習・復習はしない	
2. 劇場公演鑑賞後の復習	▼

Q13 劇場でのハレエ公演開催に伴うイベントやプログラムとして、次の項目は重視しますか。
必須

1. 有料プログラム(パンフレット)の購入	▲
<input type="radio"/> 1. 重視する	
<input type="radio"/> 2. まあ重視する	
<input type="radio"/> 3. どちらともいえない	
<input type="radio"/> 4. あまり重要でない	
<input type="radio"/> 5. 重要ではない	
2. 無料プログラム(パンフレット)の配布	▼
3. 公演前に客席で聞けるブレートーク (作品解説等)	▼
4. 事前に作品やハレエの歴史について字へる講座	▼
5. ハレエ体験プログラム (はじめの方向け)	▼
6. ハレエ体験プログラム (観客向け)	▼
7. 記念写真撮影コーナー (フォトスポット)	▼
8. ダンサーの出演するトークショー	▼
9. ダンサーとの交流	▼
10. バックステージツアー	▼
11. クラスレス見学	▼
12. クイズ見学	▼
13. ハレエ・グッズの販売コーナー	▼
14. 小さな子どもが工作や絵描き等で遊べるコーナー	▼
15. ハレエ以外のジャンルとコラボレーションしたイベント(具体的なジャンル:)	▼

Q14 その他、劇場でどのようなイベントやプログラムがあればいいと思いますか。

Q15 ハレエの作品・演目について、鑑賞経験や今後の鑑賞意向をお教えください。

1. 代表的な古典作品【全席】	▼
<input type="checkbox"/> 1. これまで劇場で見たことがある	
<input type="checkbox"/> 2. これまで動画で見たことがある	
<input type="checkbox"/> 3. 今後劇場で見たい	
<input type="checkbox"/> 4. 今後動画で見たい	
<input type="checkbox"/> 5. 今後見る予定はない	

2. 比較的新しい作品【全席】	▼
3. 代表的なハレエ作品の各場面集(カラコンサートなどを含む)	▼
4. 現代的な作品(近代の振付家による作品、コンテンポラリーなど)	▼
5. ハレエ団のダンサーたち自身の振付等による新しい作品	▼
6. 子ども向けのかかりやすい演目(解説つき、体験ワークショップつきなど)	▼

Q16 今後、劇場や会場でのハレエ公演の作品、演目や内容に求めることをお聞かせください。

Q17 「ハレエの公演会場」のサービスや設備で、次の項目は重視しますか。

1. グローブがある	▲
<input type="radio"/> 1. 重視する	
<input type="radio"/> 2. まぶ重視する	
<input type="radio"/> 3. どちらともいえない	
<input type="radio"/> 4. あまり重要でない	
<input type="radio"/> 5. 重要ではない	

2. 託児サービスがある	▼
3. 見やすい席が多い	▼
4. 会場の音響が良い	▼
5. オープンテラビットがある(オーケストラの生演奏が聞ける)	▼
6. 本格的な舞台装置・美術が入る劇場の劇場である	▼
7. 換気、空調システムや感染症対策がしっかりしている	▼
8. ハリアフリー対策がしっかりしている	▼
9. 会場内または周辺の施設が充実している(カフェ・レストラン等)	▼
10. 会場までのアクセスがわかりやすい	▼

Q18 ご自身が住むまいる地域や日頃活動される地域に、ハレエ公演を実施する劇場はありますか。

<input type="checkbox"/> 1. ハレエ公演を上演している劇場がある	
<input type="checkbox"/> 2. ハレエ公演を上演できそうな規模の劇場がある	
<input type="checkbox"/> 3. ハレエ公演を上演できそうな規模の劇場はない	
<input type="checkbox"/> 4. わからない	

Q19 必須 今後の、劇場でのあなたのバレエ公演のご予約のご予定をお教えください。

1. 具体的に、バレエ公演の劇場での鑑賞を予定している
2. 具体的ではないが、劇場でのバレエ公演の鑑賞を検討している
3. 劇場での鑑賞予定はなかったが、これから検討したい
4. 近隣地域で鑑賞したい公演が開催されないため、オンラインでの視聴・鑑賞を検討している
5. その他
6. しはらく鑑賞する予定はない

Q20 必須 あなたが、ご自身の趣味に使える「1か月あたりの」お金はその程度ですか。
※年に数回などで毎月使わない場合は、1か月あたりでお考えください。

1. 1,000円～3,000円未満
2. 3,000円～5,000円未満
3. 5,000円～10,000円未満
4. 10,000円～20,000円未満
5. 20,000円～30,000円未満
6. 30,000円～40,000円未満
7. 40,000円～50,000円未満
8. 50,000円以上
9. 予算は設定していない

Q21 必須 あなたが、あなたの子や孫の「芸術鑑賞」のために使える「1か月あたりの」ご予算をお教えください。
※年に数回などで毎月使わない場合は、1か月あたりでお考えください。

1. 1,000円～3,000円未満
2. 3,000円～5,000円未満
3. 5,000円～10,000円未満
4. 10,000円～20,000円未満
5. 20,000円～30,000円未満
6. 30,000円～40,000円未満
7. 40,000円～50,000円未満
8. 50,000円以上
9. 予算は設定していない

Q22 必須 あなたが、バレエ公演で「1回あたりのチケット代金」として使えるお金はその程度ですか。

1. 自分一人のチケット料金 ▲
1. 500円～1,000円未満
2. 1,000円～3,000円未満
3. 3,000円～5,000円未満
4. 5,000円～10,000円未満
5. 10,000円～20,000円未満
6. 20,000円～30,000円未満
7. 30,000円～40,000円未満
8. 40,000円～50,000円未満
9. 50,000円以上
10. 予算は設定していない

2. 子ども・孫一人あたりのチケット料金 ▼

Q23 必須 あなたが、劇場でのバレエ公演の「チケット購入時」に重視するポイントをお教えください。

1. 最も重視する	▲
<input type="radio"/> 1. 魅力的な公演内容・演出である	
<input type="radio"/> 2. 好きな／居てみたいダンサーが出演する	
<input type="radio"/> 3. 好きな／居てみたいバレエ団の公演である	
<input type="radio"/> 4. チケット価格が安価である	
<input type="radio"/> 5. 良い座席のチケットが入手できる	
<input type="radio"/> 6. 子どもと一緒に鑑賞できる	
<input type="radio"/> 7. 子ども用チケットが安価や無料である	
<input type="radio"/> 8. 音楽が録音ではなく生演奏である（オーケストラ生演奏等）	
<input type="radio"/> 9. 自宅や職場からの交通アクセスが良い	
<input type="radio"/> 10. 同じ演目の公演が複数あり、鑑賞する日時を選ぶ	
<input type="radio"/> 11. 同行者と都合が合わずやすい日時である	
<input type="radio"/> 12. 土日・祝日に公演がある	
<input type="radio"/> 13. 土日・祝日に夜公演がある	
<input type="radio"/> 14. 平日に昼公演がある	
<input type="radio"/> 15. 平日の18時台開演の公演がある	
<input type="radio"/> 16. 平日の19時台開演の公演がある	
<input type="radio"/> 17. 平日の20時以降開演の公演がある	
<input type="radio"/> 18. 公演当日にチケットを購入できる	
<input type="radio"/> 19. 公演前1週間以内にチケットを購入できる	
<input type="radio"/> 20. 座席選択してチケット購入できる	
<input type="radio"/> 21. 上演時間が長すぎない	
<input type="radio"/> 22. 上演時間が短すぎない	
<input type="radio"/> 23. 全体の上演時間（休憩時間を含む）がわかっている	
<input type="radio"/> 24. 服装を気にしなくても気軽に着られる公演である	
<input type="radio"/> 25. 公演の一部の写真・動画撮影が許可されている	
<input type="radio"/> 26. その他 <input type="text"/>	
2. 2節目に重視する	▼
3. 3節目に重視する	▼

Q24 今後、バレエ公演全体に求めることをお聞かせください。

Q25 必須 あなたのご職業についてお教えください。

- 1. 高校生
- 2. 大学・専門学校生
- 3. 大学院生
- 4. 会社員・公務員・団体職員等
- 5. 会社役員
- 6. 派遣・契約・嘱託
- 7. 自営業
- 8. パート・アルバイト
- 9. 主婦・主夫
- 10. 無職・家事手伝い
- 11. その他

Q26 必須 世帯年収についてお教えください。

- 1. 300万円未満
- 2. 300万円以上～500万円未満
- 3. 500万円以上～700万円未満
- 4. 700万円以上～1,000万円未満
- 5. 1,000万円以上～1,500万円未満
- 6. 1,500万円以上～2,000万円未満
- 7. 2,000万円以上
- 8. わからない・答えたくない

Q27 ハレエを除いて、あなたの趣味は何ですか。

必須

1. ダンス(ハレエを除く)の鑑賞
2. ダンス(ハレエを除く)を踊る
3. 演劇鑑賞
4. 劇団四季鑑賞
5. 宝塚歌劇・OSK鑑賞
6. ミュージカル鑑賞 (劇団四季・宝塚等を除く)
7. オペラ鑑賞
8. 演劇・ミュージカル等への参加・出演
9. 音楽鑑賞 (オーケストラ・室内楽等)
10. 音楽鑑賞 (ポップス・ロック等)
11. 楽器演奏
12. 歌うたう
13. 歌謡伎鑑賞
14. 伝統芸能の鑑賞 (舞臺伎を除く)
15. 伝統芸能 (演劇・体験・出演等)
16. フィギュアスケート観戦・鑑賞
17. フィギュアスケートをする
18. ヨガ・ピラティス
19. スポーツ観戦
20. スポーツをする (フィギュアスケート・ヨガ・ピラティスを除く)
21. 映画鑑賞
22. 読書
23. 食 (料理・食べ歩きなど)
24. 美容・健康
25. 旅行・ショッピング
26. アウトドア・ドライブ・ツーリング (車・バイクなど)
27. DIY・ものづくり
28. その他
29. ハレエ以外の趣味は特になし

2-3 全国公演の来場者アンケート

(1) 調査目的

日本バレエ団連盟は、「バレエで全国に希望を～日本バレエ団連盟によるアートキャラバン事業」として、これまでに会員団体7団体による累計61公演を全国33都道府県で上演している。(令和3年度に文化庁「大規模かつ質の高いアートキャラバン事業」の一環として31公演、令和4年度は文化庁「統括団体によるアートキャラバン事業（コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業）」の一環として30公演)

本事業では、全国公演の来場者の声を収集・分析することで、戦略的に今後のバレエ復興・普及活動に繋げることを目的として、令和4年度のアートキャラバン公演の来場者を対象に、共通した内容で実施されたアンケートの結果をまとめた。

(2) 調査対象と有効回答数

・全国公演の来場者アンケート：アートキャラバン公演の来場者 3,416サンプル

※令和4年度のアートキャラバン公演として実施された以下の30公演のうち、28公演の来場者アンケート（2023年1月5日までのデータ集計分）を対象に、集計・分析を行った。

地域	公演日	バレエ団名	公演名	会場		アンケート回収数※
				都道府県	劇場名	
北海道	2022年 7月27日(水)	東京バレエ団	〈HOPE JAPAN 2022〉 【苫小牧公演】	北海道	苫小牧市民会館	118
	2022年 7月28日(木)	東京バレエ団	〈HOPE JAPAN 2022〉 【札幌公演】	北海道	札幌文化芸術劇場 hitaru	276
	2022年 10月22日(土)	スターダンサーズ・ バレエ団	バレエ「ドラゴンクエスト」	北海道	札幌文化芸術劇場 hitaru	36
東北	2022年 7月30日(土)	東京バレエ団	〈HOPE JAPAN 2022〉 【八戸公演】	青森県	八戸市公会堂 大ホール	293
	2022年 8月1日(月)	東京バレエ団	〈HOPE JAPAN 2022〉 【盛岡公演】	岩手県	岩手県民会館	321
	2022年 8月2日(火)	東京バレエ団	〈HOPE JAPAN 2022〉 【山形公演】	山形県	やまぎん県民ホール(山 形県総合文化芸術館)	168
	2022年 9月29日(木)	牧阿佐美バレエ団	「ドン・キホーテ」 【宮城公演】	宮城県	名取市文化会館 大ホール	70
	2022年 10月1日(土)	小林紀子バレエ・ シアター	「プレミアム・クラシックス バレエ&オーケストラ」	山形県	荘銀タクト鶴岡	222
関東	2022年 7月25日(月)	東京バレエ団	〈HOPE JAPAN 2022〉 【高崎公演】	群馬県	高崎芸術劇場 大劇場	120
	2022年8月3日 (水)	東京バレエ団	〈HOPE JAPAN 2022〉 【佐野公演】	栃木県	佐野市文化会館	115
	2022年 9月3日(土)	スターダンサーズ・ バレエ団	「Dance Speaks」	神奈川県	神奈川県民ホール	29
	2022年 9月17日(土)	井上バレエ団	「デンマークからの 贈り物」	栃木県	宇都宮市文化会館	12
中部	2022年 8月4日(木)	東京バレエ団	〈HOPE JAPAN 2022〉 【富士公演】	静岡県	富士市文化会館 ロゼシアター	412
	2022年 9月22日(木)	東京シティ・ バレエ団	『白鳥の湖』 ～大いなる愛の讃歌～	富山県	新川文化ホール 大ホール	55
	2022年 11月3日(木・祝)	東京シティ・ バレエ団	「バレエ・コンサート」	富山県	富山県高岡文化 ホール大ホール	45
	2022年 12月24日(土)	スターダンサーズ・ バレエ団	バレエ「ドラゴンクエスト」	長野県	まつもと市民芸術 館	6
	2022年 12月26日(月)	東京バレエ団	「くるみ割り人形」 【長野公演】	長野県	長野市芸術館 メインホール	24
	2022年 12月27日(火)	東京バレエ団	「くるみ割り人形」 【岡谷公演】	長野県	カノラホール(岡谷 市文化会館)大ホール	17
	2023年 1月21日(土)	小林紀子バレエ・ シアター	「ニューイヤー・ バレエ2023」	岐阜県	各務原市民会館 大ホール	—
近畿	2022年 9月25日(日)	貞松・浜田バレエ団	「 Coppélia 」	兵庫県	ましんアルカイツ クホール	371
	2022年 12月18日(日)	貞松・浜田バレエ団	「くるみ割り人形と秘密の花園」	兵庫県	神戸文化ホール 中ホール	179
	2022年 12月21日(水)	東京バレエ団	「くるみ割り人形」 【堺公演】	大阪府	フェニーチェ堺(堺市民 芸術文化ホール)大ホール	28
	2022年 12月23日(金)	東京バレエ団	「くるみ割り人形」 【西宮公演】	兵庫県	兵庫県立芸術文化セン ター KOBELCO大ホール	56
中国	2022年 9月11日(日)	牧阿佐美バレエ団	「ドン・キホーテ」 【広島公演】	広島県	JMS アステールプ ラザ大ホール	100
	2022年 9月11日(日)	東京シティ・ バレエ団	『白鳥の湖』 ～大いなる愛の讃歌～	山口県	シンフォニア岩国 コンサートホール	41
九州	2022年 9月10日(土)	スターダンサーズ・ バレエ団	「ジゼル」	福岡県	北九州芸術劇場	5
	2022年 9月17日(土)	牧阿佐美バレエ団	「ドン・キホーテ」 【熊本公演】	熊本県	熊本県立劇場 演劇ホール	57
	2022年 9月27日(火)	井上バレエ団	「デンマークからの 贈り物」	長崎県	長崎ブリックホー ル	33
	2022年 11月13日(日)	小林紀子バレエ・ シアター	「バレエ・ミックス プログラム」	鹿児島県	種子島コリーナ	207
	2023年 1月7日(土)	スターダンサーズ・ バレエ団	「ジゼル」	大分県	iichiko総合文化 センター	—

(3) 調査方法

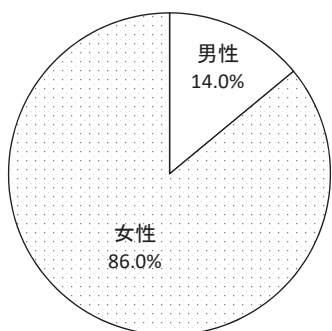
Webアンケート・紙のアンケートによる記述方式の併用調査

(4) 調査時期

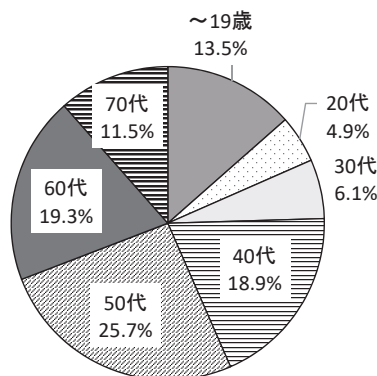
2022年7月25日～2023年1月5日

(5) 回答者属性 - 全国公演の来場者アンケート

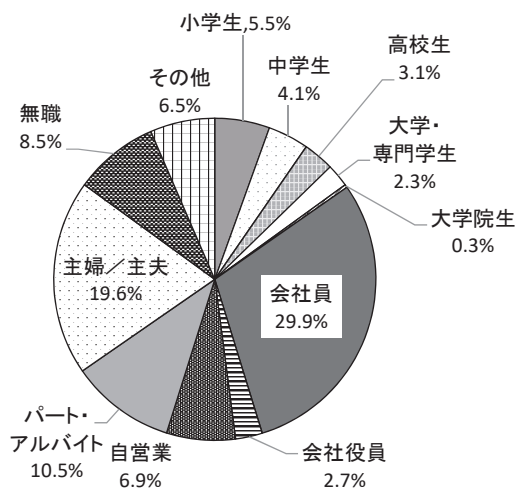
図表3-1 性別 <n=2,928>



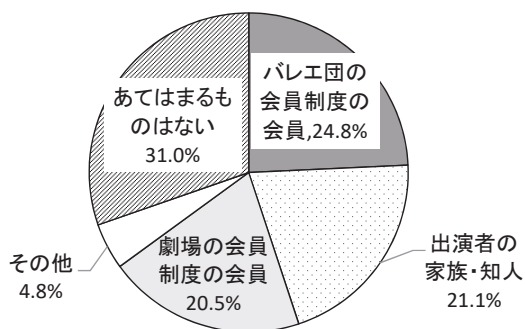
図表3-2 年齢 <n=2,933>



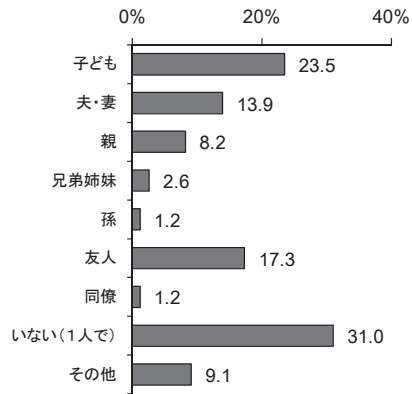
図表3-3 職業 <n=2,903>



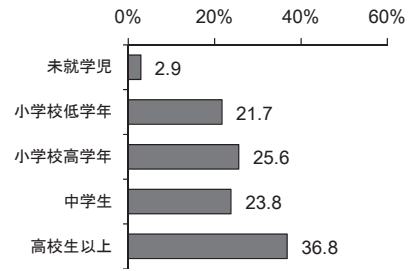
図表3-4 会員属性・公演関係者 <n=1,140>



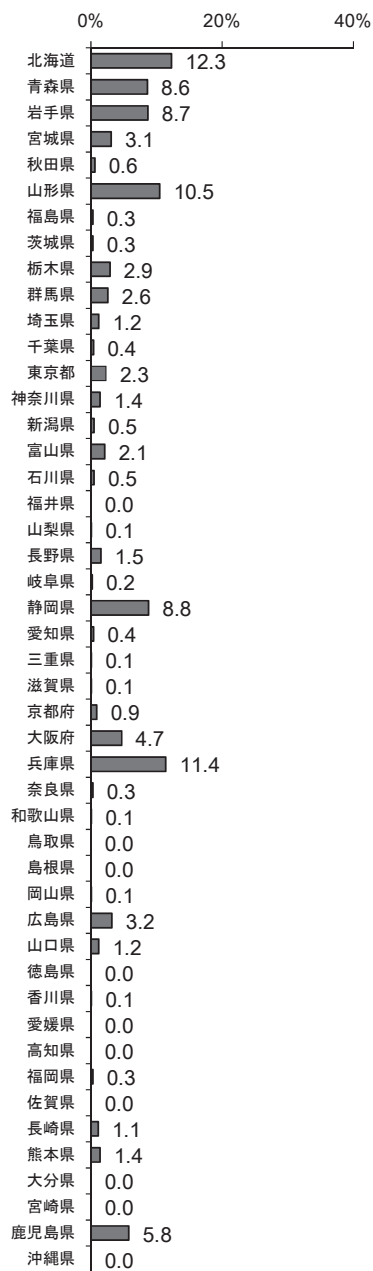
図表3-5 同行者（複数回答）＜n=2,838＞



図表3-6 お連れのお子様の年齢（複数回答）＜n=622＞



図表3-7 居住地 ＜n=2,728＞



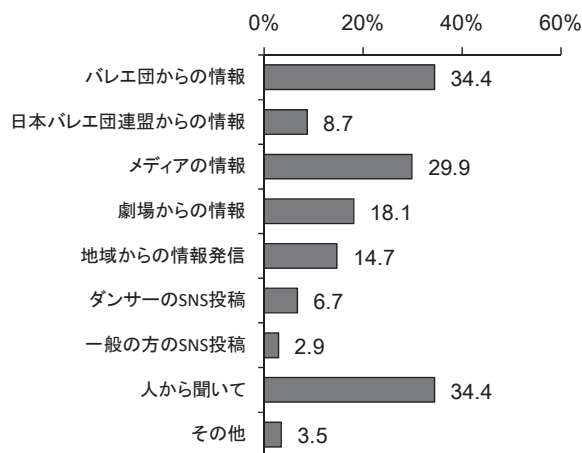
(6) 調査結果 - 全国公演の来場者アンケート

1. 公演を「何で」知ったか

公演を知ったきっかけとして、「バレエ団からの情報」「人から聞いて」の割合が各34.4%と高い。「その他」の具体的な内容としては、「バレエ教室からの情報」「学校からの情報」などが挙げられた。

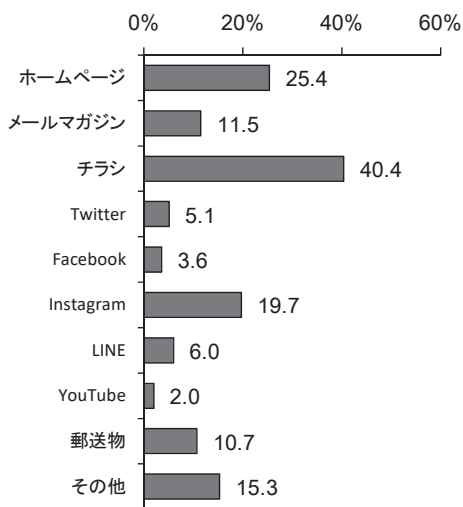
具体的な情報源として、バレエ団・日本バレエ団連盟からの情報では「チラシ」が各40.4%、42.7%、メディアでは「新聞」が46.0%、劇場や地域からの情報では「掲示物」が各45.5%、43.9%、ダンサー・一般の方のSNS投稿では「Instagram」がそれぞれ77.2%、55.8%と最も高い。また『人から聞いて』では、家族や知人が48.2%と最も高い。

図表4-1 公演を「何で」知ったか（複数回答） <n=3,381>



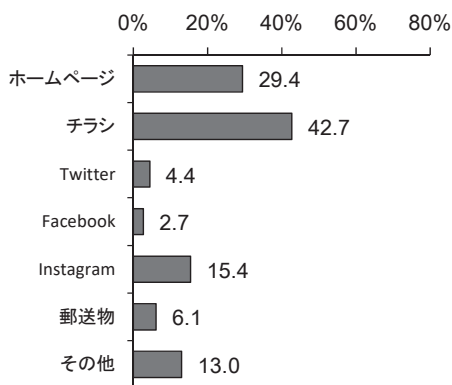
図表4-1-① バレエ団からの情報（複数回答）

<n=1,116>

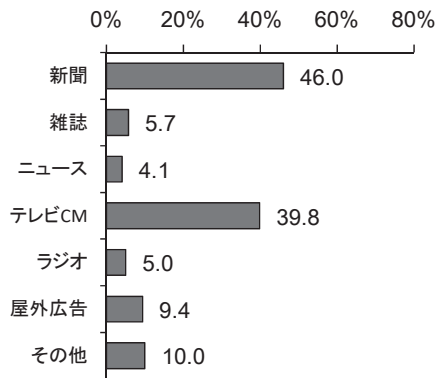


図表4-1-② 日本バレエ団連盟からの情報

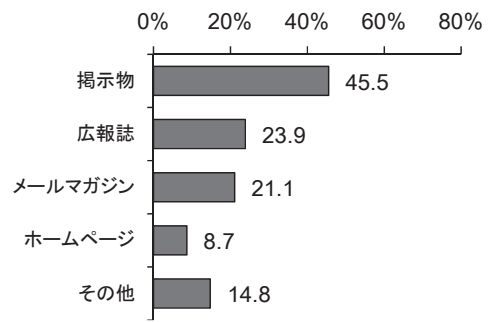
(複数回答) <n=293>



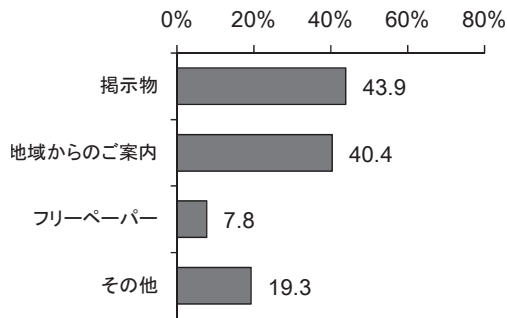
図表4-1-③ メディアの情報（複数回答）
 <n=986>



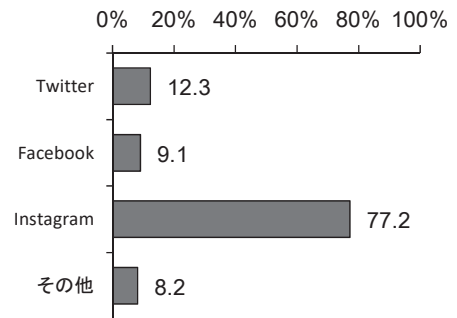
図表4-1-④ 劇場からの情報（複数回答）
 <n=587>



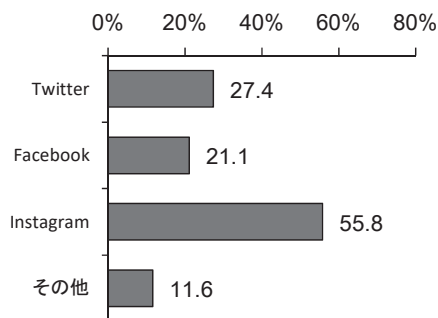
図表4-1-⑤ 地域からの情報発信（複数回答）
 <n=460>



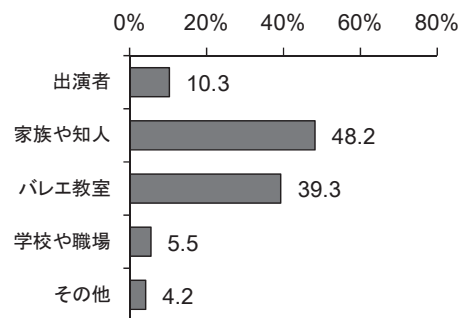
図表4-1-⑥ ダンサーのSNS投稿
 （複数回答） <n=219>



図表4-1-⑦ 一般の方のSNS投稿
 （複数回答） <n=95>



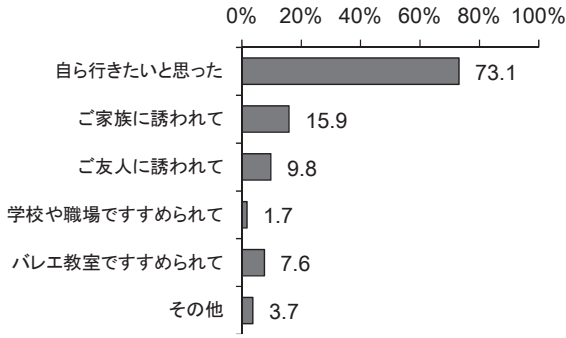
図表4-1-⑧ 人から聞いて（複数回答）
 <n=1,137>



2. 鑑賞の「きっかけ」

鑑賞のきっかけとして、「自ら行きたいと思った」の割合が7割強を占める。「その他」の具体的な内容としては、「招待をもらったから」「以前みてもう一度みたいから」などが挙げられていた。

図表4-2 鑑賞の「きっかけ」(複数回答) <n=3,392>

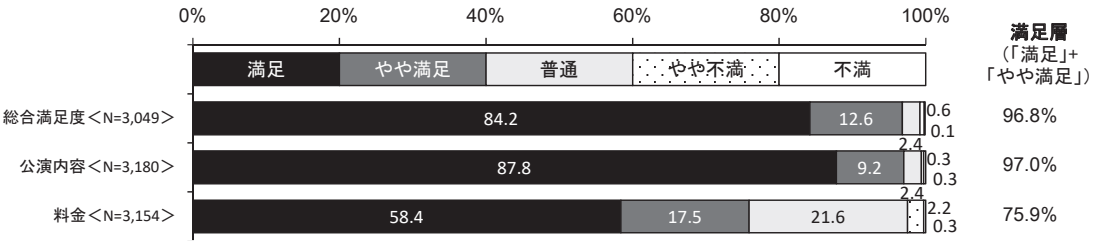


3. 鑑賞の「満足度」

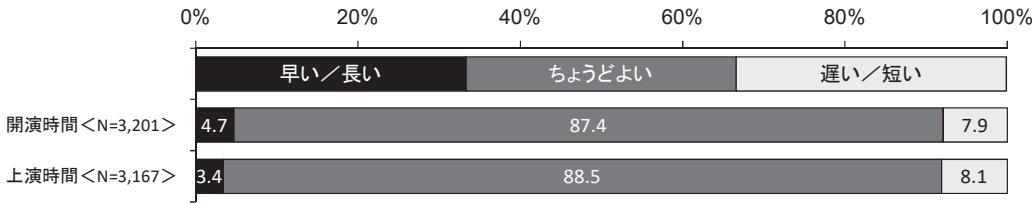
劇場公演鑑賞の『総合満足度』は満足層(「満足」+「やや満足」)の割合が96.8%を占め、『公演内容』でも9割を超える。

『料金』は満足層が8割を下回る(75.9%)。『開演時間』『上演時間』は、ともに「ちょうどよい」が8割を超える。

図表4-3 総合満足度/公演内容/料金



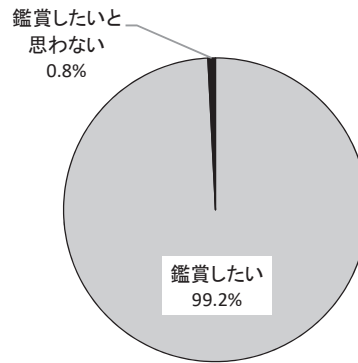
図表4-3-① 開演時間・上演時間



4. 日本のプロフェッショナル・バレエ団の公演の今後の鑑賞意向

大多数の人が、今後もまた日本のプロのバレエ団の公演を鑑賞したいという意向を示した。

図表4-4 日本のプロのバレエ団の鑑賞意向 <n=3,303>

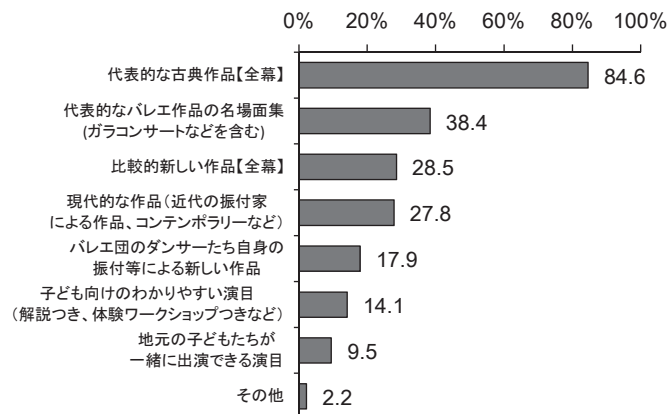


5. 演目における今後の意向

演目における今後の意向として、「代表的な古典作品【全幕】」の割合が84.6%、次いで「代表的なバレエ作品の名場面集（ガラコンサートなどを含む）」が38.4%と、代表的なバレエ作品の鑑賞意向が高い。「その他」の具体的な内容として、「ステージで写真撮影」「大人向けの演目」などが挙げられた。

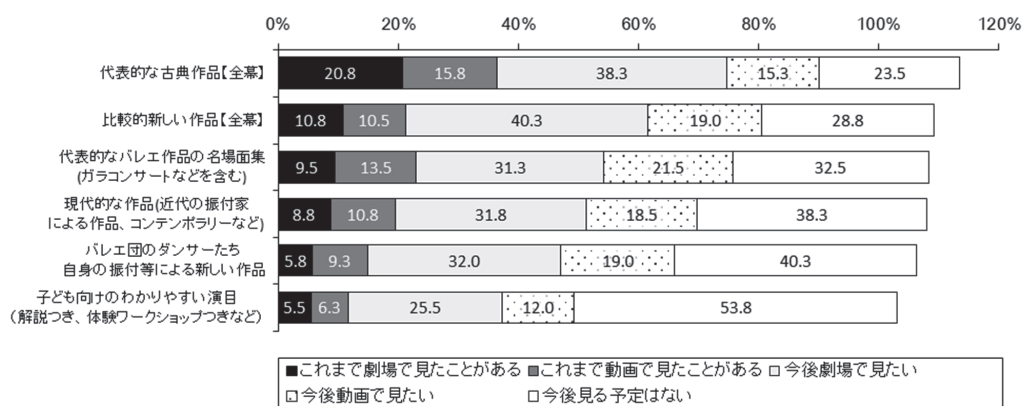
「2-2全国のバレエ観客層・潜在観客層を対象としたオンライン調査」でも、『バレエ作品・演目別の鑑賞経験／今後の鑑賞意向（複数回答）』（p.33）についての設問を設けた。来場者アンケートでは代表的なバレエ作品の鑑賞意向が高い一方で、オンライン調査では、劇場での今後の意向として、『比較的新しい作品【全幕】』『代表的な古典作品【全幕】』が4割前後を占める。全国のバレエ観客層・潜在顧客層と全国公演での来場者では、演目・作品に対する鑑賞意向が異なっている。

図表4-5 演目における今後の意向（複数回答） <n=3,207>



※図表4-5では割合が高い順に記載

図表4-5-① オンライン調査におけるバレエ作品・演目別の鑑賞経験／今後の鑑賞意向



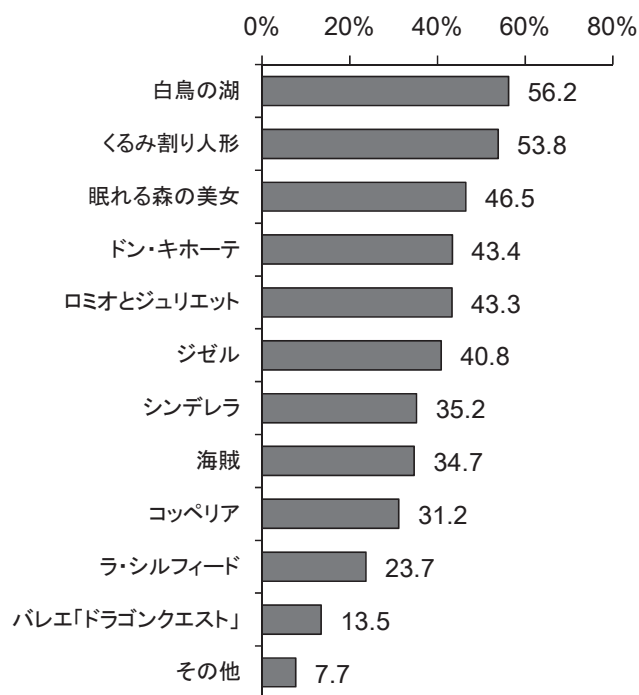
p.33参照

6. 今後鑑賞したい作品

※知名度の高い演目及び、「バレエで全国に希望を～日本バレエ団によるアートキャラバン事業～」で上演する演目を選択肢に含めた。

今後鑑賞したい作品として、「白鳥の湖」の割合が56.2%、「くるみ割り人形」が53.8%と過半数を超える。「その他」の具体的な内容としては、「ラ・バヤデール」「パキータ」などが挙げられた。

図表4-6 今後鑑賞したい作品（複数回答） < n=2,845 >



※図表4-6では割合が高い順に記載

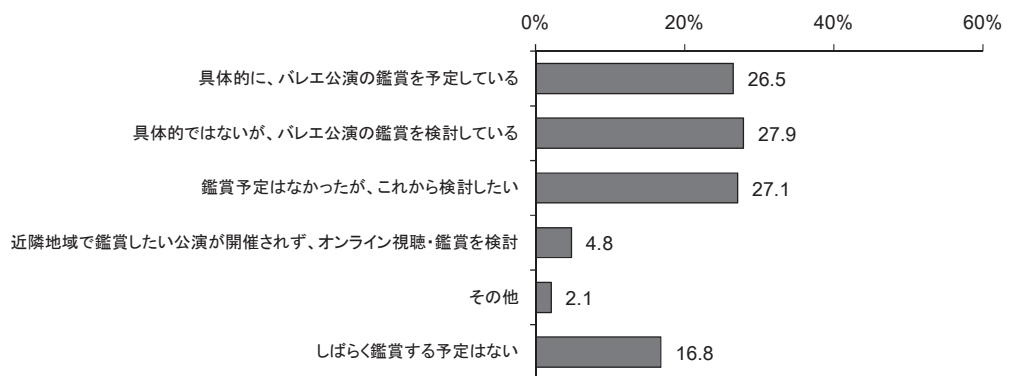
7. 「劇場での」今後のバレエ鑑賞予定

劇場でのバレエ鑑賞予定は、「具体的ではないが、バレエ公演の鑑賞を検討している」で27.9%と最も割合が高く、「鑑賞予定はなかったが、これから検討したい」が27.1%と続く。具体的に予定している人（26.5%）を含め、バレエ公演の鑑賞を予定・検討している人が過半数となっている（54.4%）。

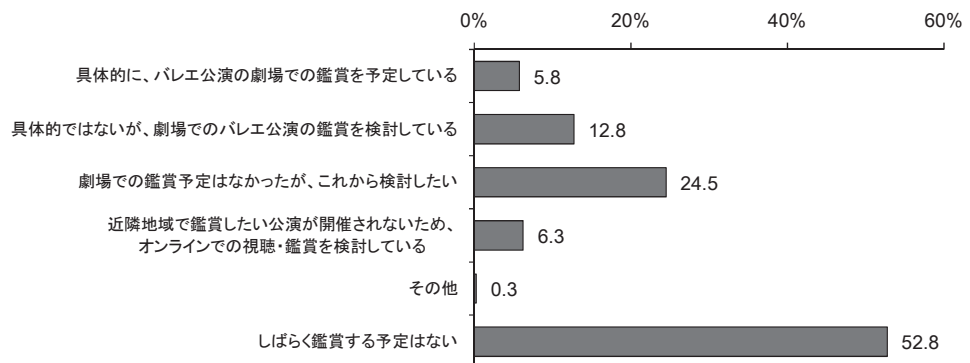
「その他」の具体的な内容として、「近隣地域で公演があれば行きたい」「見たい作品があれば行きたい」が挙げられた。

「2-2全国のバレエ観客層・潜在観客層を対象としたオンライン調査」でも同様に、『「劇場での」今後のバレエ鑑賞予定』（p.36）についての設問を設けたが、その結果とは差がみられた。アートキャラバン公演の実施が、バレエ公演の鑑賞意向の上昇につながっていることが推測される。

図表4-7 「劇場での」今後のバレエ鑑賞予定（複数回答） < n =2,996 >



図表4-7-① オンライン調査における「劇場での」今後のバレエ鑑賞予定（複数回答）
< n =400 >

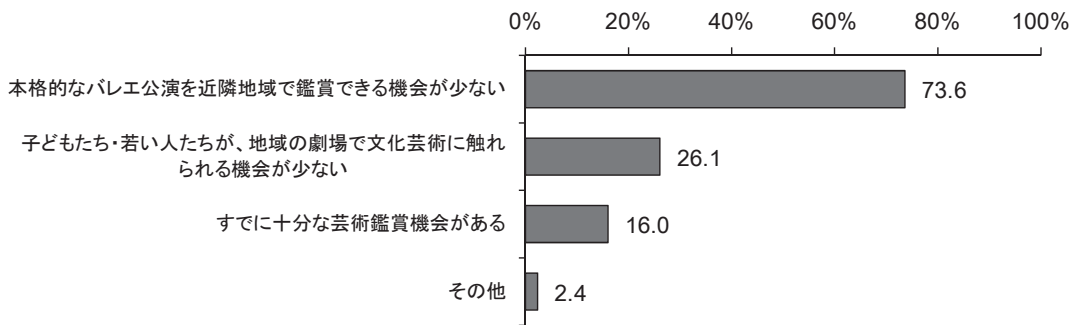


p.36参照

8. 近隣地域の芸術鑑賞機会

近隣地域での芸術鑑賞機会としては、「本格的なバレエ公演を近隣地域で鑑賞できる機会が少ない」が7割以上を占め、地域での芸術鑑賞機会が十分でないと考えている人が多い。

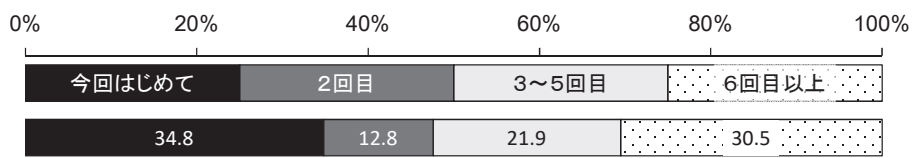
図表4-8 近隣地域の芸術鑑賞機会（複数回答） <n=2,830>



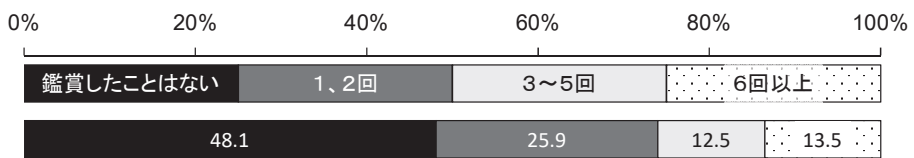
9. バレエの「これまでの鑑賞経験」

『日本のプロのバレエ団の公演』の鑑賞経験は「今回はじめて」の割合が34.8%と最も高く、「6回目以上」も30.5%と多い。『海外バレエ団の来日公演』は「鑑賞したことがない」が約半数（48.1%）、『バレエの発表会』は約7割で鑑賞経験があった。バレエの発表会の鑑賞機会があっても、プロのバレエ団による公演鑑賞機会に恵まれない地域の現状があると考えられる。

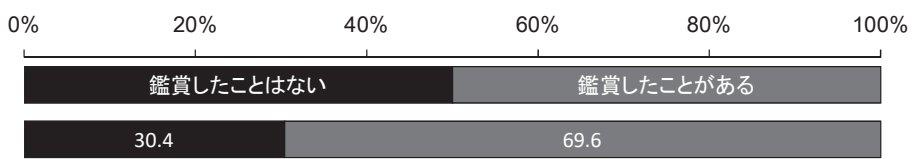
図表4-9 日本のプロのバレエ団の公演 <n=3,060>



図表4-9-① 海外バレエ団の来日公演 <n=2,814>



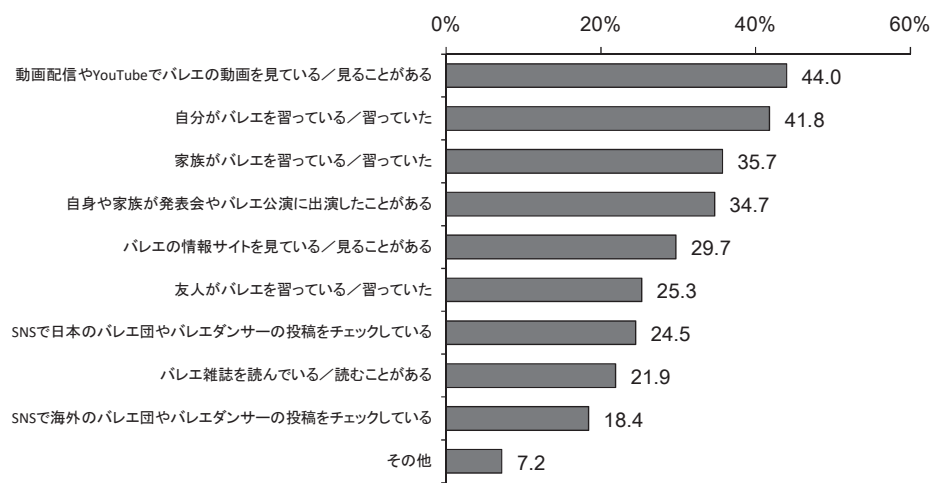
図表4-9-② バレエの発表会 <n=2,773>



10. バレエとの接点

来場者のバレエとの接点は「動画配信やYouTubeでバレエの動画を見ている／見ることがある」の割合が44.0%と最も高く、「自分がバレエを習っている／習っていた」が41.8%と続く。「その他」の具体的な内容として、「テレビでバレエ番組を見ている」「バレエ漫画を見ている」が挙げられた。

図表4-10 バレエとの接点（複数回答） <n=2,555>

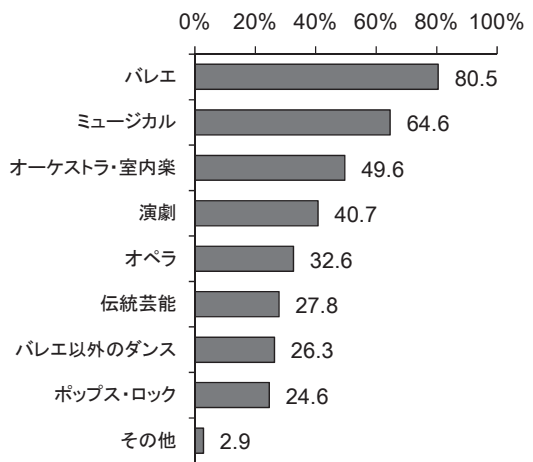


※図表4-10では割合が高い順に記載

11. 今後鑑賞意向のある「文化芸術のジャンル」

今後鑑賞意向のあるジャンルとして、「バレエ」が80.5%と最も多く、「ミュージカル」が64.6%と続く。「その他」の具体的な内容として、「ジャズ」「宝塚歌劇」「フィギュアスケート」等が挙げられた。

図表4-11 今後鑑賞意向のある「文化芸術のジャンル」（複数回答） <n=3,077>



※図表4-11では割合が高い順に記載

全国公演の来場者アンケート 調査票 ※紙の調査票のみ掲載

バレエで全国に希望を ～日本バレエ団連盟によるアートキャラバン事業～

〇〇バレエ団「公演名」 お客さまアンケート ～ご協力をお願い～

本日はご来場いただき、誠にありがとうございます。今後の活動に活かすため、皆さまのご意見・ご感想をお聞かせください。
下記の本アンケート用URLより案内に沿ってご回答いただくか、本用紙を会場内の回収箱にお入れください。

【アンケートURL】 <https://~>

QR
コード

I. はじめに、「本日の公演」についてお伺いいたします

本日御覧になった会場は 会場A 会場B 会場C

Q1. 本日の公演を「何で」お知りになりましたか。(〇はいくつでも)

1. バレエ団からの情報 → 具体的に：ホームページ・メールマガジン・チラシ・Twitter・Facebook
Instagram・LINE・YouTube・郵送物・その他()
2. 日本バレエ団連盟からの情報 → 具体的に：ホームページ・チラシ・Twitter・Facebook
Instagram・郵送物・その他()
3. メディアの情報 → 具体的に：新聞・雑誌・ニュース・テレビCM・ラジオ・屋外広告・その他()
4. 劇場からの情報 → 具体的に：掲示物・広報誌・メールマガジン・ホームページ・その他()
5. 地域からの情報発信 → 具体的に：掲示物・地域からのご案内・フリーペーパー・その他()
6. ダンサーのSNS投稿 → 具体的に：Twitter・Facebook・Instagram・その他()
7. 一般の方のSNS投稿 → 具体的に：Twitter・Facebook・Instagram・その他()
8. 人から聞いて → 具体的に：出演者・家族や知人・バレエ教室・学校や職場・その他()

Q2. 本日のご鑑賞の「きっかけ」をお教えてください。(〇はいくつでも)

1. 自分から行きたいと思った
2. ご家族に誘われて
3. ご友人に誘われて
4. 学校や職場ですすすめられて
5. バレエ教室ですすすめられて
6. その他()

Q3. 本日のご鑑賞の「満足度」をお教えてください。(〇はそれぞれ1つ)

- | | | | | | |
|----------|-------|-----------|-------|---------|-------|
| ○ 公演内容： | 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. 普通 | 4. やや不満 | 5. 不満 |
| ○ 開演時間： | 1. 早い | 2. ちょうどよい | 3. 遅い | | |
| ○ 上演時間： | 1. 長い | 2. ちょうどよい | 3. 短い | | |
| ○ 料金： | 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. 普通 | 4. やや不満 | 5. 不満 |
| ※ 総合的にみて | 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. 普通 | 4. やや不満 | 5. 不満 |

よろしければQ3.で回答した理由をお聞かせください。

II. 次に「今後の鑑賞意向」や「鑑賞経験」についてお伺いいたします

Q.4-1 今後また日本のプロのバレエ団による公演を鑑賞したいと思いますか。(〇は1つ)

1. 鑑賞したい
2. 鑑賞したいと思わない

Q.4-2 今後、どのような演目を鑑賞したいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 代表的な古典作品【全幕】
2. 比較的新しい作品【全幕】
3. 代表的なバレエ作品の名場面集(ガラコンサートなどを含む)
4. 現代的な作品(近代の振付家による作品、コンテンポラリーなど)
5. バレエ団のダンサーたち自身の振付等による新しい作品
6. 子ども向けのわかりやすい演目(解説つき、体験ワークショップつきなど)
7. 地元の子どもたちが一緒に出演できる演目
8. その他(具体的に：)

Q.4-3 鑑賞したい作品についてお教えてください。(〇はいくつでも)

※知名度の高い演目及び、「バレエで全国に希望を～日本バレエ団によるアートキャラバン事業～」で上演する演目を選択肢に含めています。

1. 白鳥の湖
2. くるみ割り人形
3. 眠れる森の美女
4. ドン・キホーテ
5. ジゼル
6. ロミオとジュリエット
7. コッペリア
8. シンデレラ
9. 海賊
10. ラ・シルフィード
11. バレエ「ドラゴンクエスト」
12. その他()

裏面もご回答ください。 ➡

Q5. 今後の「劇場での」バレエ鑑賞のご予定をお教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1. 具体的に、バレエ公演の鑑賞を予定している | |
| 2. 具体的ではないが、バレエ公演の鑑賞を検討している | |
| 3. 鑑賞予定はなかったが、これから検討したい | |
| 4. 近隣地域で鑑賞したい公演が開催されないため、オンラインでの視聴・鑑賞を検討している | |
| 5. その他(具体的に: _____) |) |
| 6. しばらく鑑賞する予定はない | |

Q6. 「お近くの地域での芸術鑑賞機会」についてお教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1. 本格的なバレエ公演を近隣地域で鑑賞できる機会が少ない | |
| 2. 子どもたち・若い人たちが、地域の劇場で文化芸術に触れられる機会が少ない | |
| 3. すでに十分な芸術鑑賞機会がある | |
| 4. その他(具体的に: _____) |) |

Q7. お客さまご自身の、バレエの「これまでの鑑賞経験」をお教えてください。(〇はそれぞれ1つ)

- | | | | | |
|--------------|--------------|--------------|----------|----------|
| 日本のバレエ団の公演: | 1. 今回はじめて | 2. 2回目 | 3. 3~5回目 | 4. 6回目以上 |
| 海外バレエ団の来日公演: | 1. 鑑賞したことはない | 2. 1, 2回 | 3. 3~5回 | 4. 6回以上 |
| バレエの発表会: | 1. 鑑賞したことはない | 2. 鑑賞したことがある | | |

Ⅲ. その他の事項についてお伺いいたします

Q8. お客さまご自身の「バレエとの接点」をお教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 自分がバレエを習っている／習っていた | 6. バレエの情報サイトを見ている／見ることがある |
| 2. 家族がバレエを習っている／習っていた | 7. バレエ雑誌を読んでいる／読むことがある |
| 3. 友人がバレエを習っている／習っていた | 8. SNSで日本のバレエ団やバレエダンサーの投稿をチェックしている |
| 4. 自身や家族が発表会やバレエ公演に出演したことがある | 9. SNSで海外のバレエ団やバレエダンサーの投稿をチェックしている |
| 5. 動画配信やYouTubeでバレエの動画を見ている／見ることがある | 10. その他 (_____) |

Q9. お客さまが今後「鑑賞意向のある文化芸術のジャンル」をお教えてください。(〇はいくつでも)

- | | | |
|--------------|---------------|------------------|
| 1. バレエ | 4. ミュージカル | 7. ポップス・ロック |
| 2. バレエ以外のダンス | 5. オペラ | 8. 伝統芸能 |
| 3. 演劇 | 6. オーケストラ・室内楽 | 9. その他 (_____) |

Q10. その他「本日の公演のご感想・ご意見・ご要望」、「〇〇バレエ団の好きなダンサーやその理由」などがございましたら、お聞かせください。また「会場内の感染症対策についてお気づきの点」がございましたら、お知らせください。

--

Ⅳ. 最後に、お客さまご自身のことについてお伺いいたします

- | | |
|---------|---|
| ○お連れの方: | <input type="checkbox"/> 子ども <input type="checkbox"/> 夫・妻 <input type="checkbox"/> 親 <input type="checkbox"/> 兄弟姉妹 <input type="checkbox"/> 孫 <input type="checkbox"/> 友人 <input type="checkbox"/> 同僚 <input type="checkbox"/> その他 (_____) <input type="checkbox"/> いない (1人で) |
| | ↳ お連れのお子様: <input type="checkbox"/> 未就学児 <input type="checkbox"/> 小学校低学年 <input type="checkbox"/> 小学校高学年 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 |
| ○会員属性: | <input type="checkbox"/> 〇〇バレエ団の会員制度の会員 <input type="checkbox"/> 出演者の家族・知人 <input type="checkbox"/> 劇場(公演会場)の会員制度の会員 |
| ○ご職業: | <input type="checkbox"/> 小学生 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生 <input type="checkbox"/> 大学・専門学生 <input type="checkbox"/> 大学院生 <input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 会社役員
<input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 主婦/主夫 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他 (_____) |
| ○年齢: | <input type="checkbox"/> 19歳以下 <input type="checkbox"/> 20~24歳 <input type="checkbox"/> 25~29歳 <input type="checkbox"/> 30~34歳 <input type="checkbox"/> 35~39歳 <input type="checkbox"/> 40~44歳
<input type="checkbox"/> 45~49歳 <input type="checkbox"/> 50~54歳 <input type="checkbox"/> 55~59歳 <input type="checkbox"/> 60~64歳 <input type="checkbox"/> 65~69歳 <input type="checkbox"/> 70歳以上~ |
| ○性別: | <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> 男性 |
| ○住まい: | _____ (都道府県) _____ 市(区) _____ 区・町・村 |

以上で終了です。お忙しいところご協力頂き、誠にありがとうございました。

<個人情報の取り扱いに関する重要事項> アンケートの実施にあたって頂戴する個人情報は、集計のために利用させていただくもので、それ以外の目的に利用するものではありません。ご回答いただいたアンケート内容は、日本バレエ団連盟および〇〇バレエ団にて確認させていただきます。皆さまの個人情報は、個人情報保護法に従って弊連盟が責任をもって管理し、原則的に第三者への開示・提供は行いません。 | 一般社団法人日本バレエ団連盟

2-4 全国公演の関係者アンケート

(1) 調査目的

令和3年度、令和4年度はアートキャラバン事業により全国で本格的なバレエ公演を上演することができたが、このような大きな規模で今後も全国公演を継続するには課題が多い。

本事業では、全国公演の関係者の声を収集・分析することで、今後の全国での公演実施および観客育成につなげることを目的として、アートキャラバン公演を実施した劇場スタッフおよび関係者を対象に実施されたアンケートの結果をまとめた。

(2) 調査対象と有効回答数

アートキャラバン公演の運営・実施に携わった以下の関係者 36サンプル

全国公演の関係者一覧
劇場スタッフ
劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連）
劇場以外の関係者（舞台スタッフ・技術スタッフ）
地域の職員（自治体職員等）
地域のバレエ関係者（バレエ教室の指導者等）

(3) 調査方法

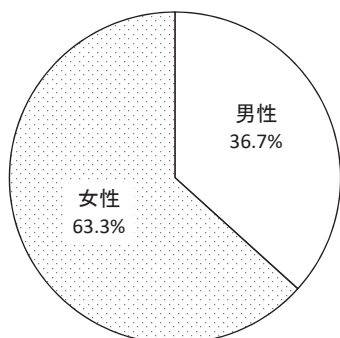
Web アンケート調査

(4) 調査時期

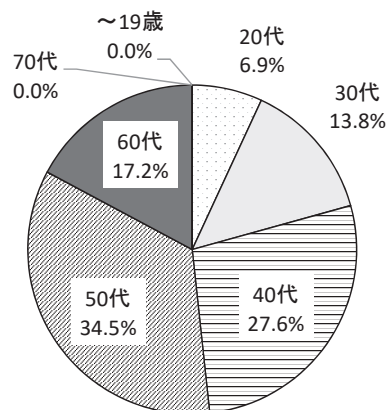
2022年12月14日～2023年1月5日

(5) 回答者属性 – 全国公演の関係者アンケート

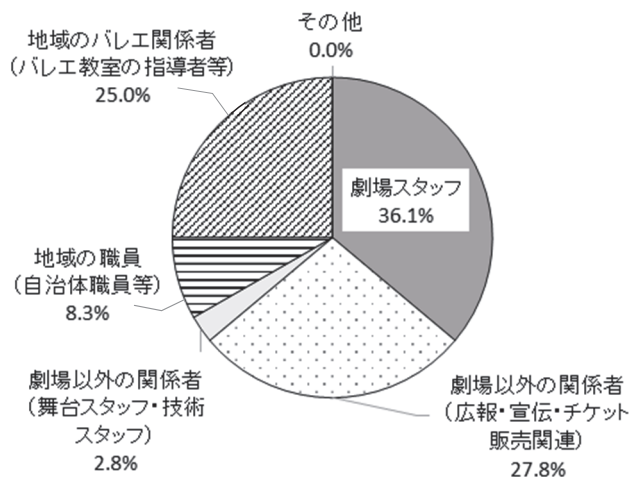
図表5-1 性別 <n=30>



図表5-2 年齢 <n=29>



図表5-3 立場 <n=36>



図表5-4 回答者がアートキャラバン公演に携わった劇場名

地域	都道府県	劇場名	回答数
北海道	北海道	苫小牧市民会館	1
		札幌文化芸術劇場 hitaru	1
東北	青森県	八戸市公会堂	3
		三沢市公会堂	2
	岩手県	岩手県民会館	2
	宮城県	名取市文化会館 大ホール	1
	山形県	荘銀タクト鶴岡	1
関東	栃木県	佐野市文化会館	2
		宇都宮市文化会館	2
	群馬県	高崎芸術劇場	1
中部	富山県	新川文化ホール	1
		富山県高岡文化ホール	2
	静岡県	富士市文化会館 ロゼシアター	2
中国	広島県	JMS アステールプラザ 大ホール	1
	山口県	シンフォニア岩国 (山口県民文化ホールいわくに)	3
九州	福岡県	北九州芸術劇場	1
	長崎県	長崎ブリックホール	1
	熊本県	熊本県立劇場	4
	鹿児島県	種子島コリーナ	1

(6) 調査結果 – 全国公演の関係者アンケート

①アートキャラバン事業のバレエ公演全般について（図表6-1～6-4参照）

アートキャラバン事業のバレエ公演を通して、地域の人々への寄与や新たな観客層への創出のほか、バレエ公演開催へのきっかけや企画のヒントに繋がっているとの声が挙がっている。

【広告・宣伝・施策】については、「新聞広告」「チラシ」「テレビCM」で特に効果があり、「バレエ教室への宣伝」「SNS」「ポスター」なども、効果があった広告として挙げられている。一方、あまり効果がなかったものとして「劇場HP」「SNS」などによるインターネットを用いた周知方法が挙げられた。次回以降の公演では、「他のイベントと被らないスケジュール」や、「地元メディア・団体と協力した打ち出し方」が期待されている。

【大変だったこと・苦勞したこと・今後改善したいと思ったこと】としては、広報や周知におけるスケジュールや方法のほか、機械操作や楽屋の確保など、公演の運営面でも苦勞や大変さを感じたとの声が挙げられた。今後の改善点として、関係者との体制構築や広報・周知・販売の施策検討のため、告知が早めに欲しいとの声が多く上がった。また、劇場スタッフにおいては、劇場設備の利用方法への改善意識も生まれている。

②アートキャラバン事業のバレエ公演に関する【声】について（図表6-5～6-7参照）

【お客さまの声】については、公演実施前はチケットの販売方法に関する問い合わせが多く寄せられており、アクセスや公演時間といった公演内容に関する問い合わせも寄せられた。公演終了後には、内容に関する称賛の声に加え、「今後も続けて欲しい」「公演を増やしてほしい」といった声が寄せられていた。また、劇場への問い合わせ数自体も、増えたと実感を得ている劇場もある。

【バレエ指導者からの声】については、生徒がプロの公演に触れられる貴重な機会として捉える声が多数寄せられた。バレエ学習者からは、生の舞台・生の演奏を感じる機会に楽しさや感動を感じた、との声が寄せられている。

③地域のバレエ観客層育成について（図表6-8～6-17参照）

関係者視点では、プロのバレエ団の公演に対して、より多くの公演機会が地域住民に望まれているとの考えが多く、公演の実施が【地域の活性化】や【地域のバレエ復興】に繋がる・役立つという意見が多い。

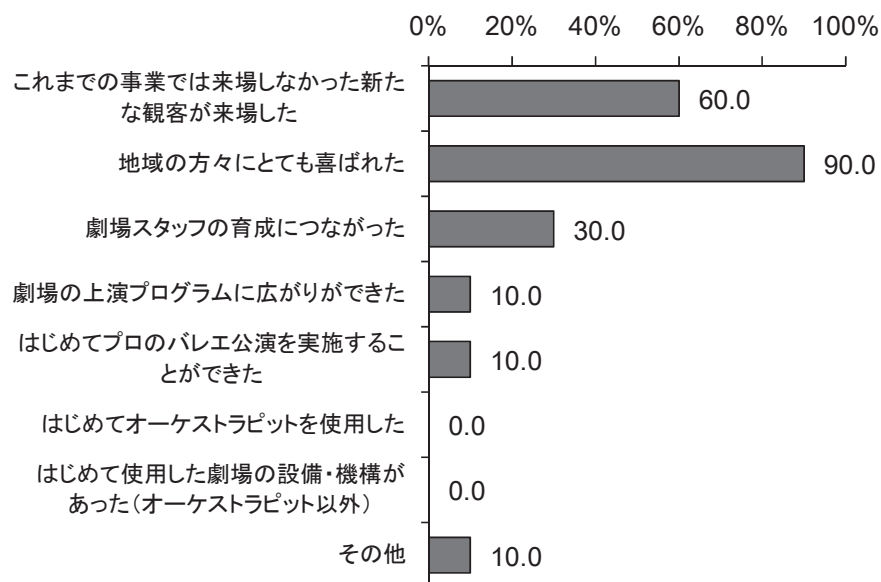
また、全国公演の関係者は、地域住民における住まいの地域、経済的な環境、情報格差による鑑賞機会の格差があると感じている。日本バレエ団連盟は令和4年度のアートキャラバン公演の機会を、経済的な環境格差の是正にもつなげる取り組みとするため、あしなが育英会の奨学生・子ども食堂の利用者の招待を行ったが、このような取り組みの継続が全国の関係者にも望まれている。

【劇場】・【地域の文化芸術団体や関係者】・【バレエ団】が手を取り合うことで行うことの出る取り組み、イベントのアイデアとしては、講習会やワークショップの開催の提案が多数寄

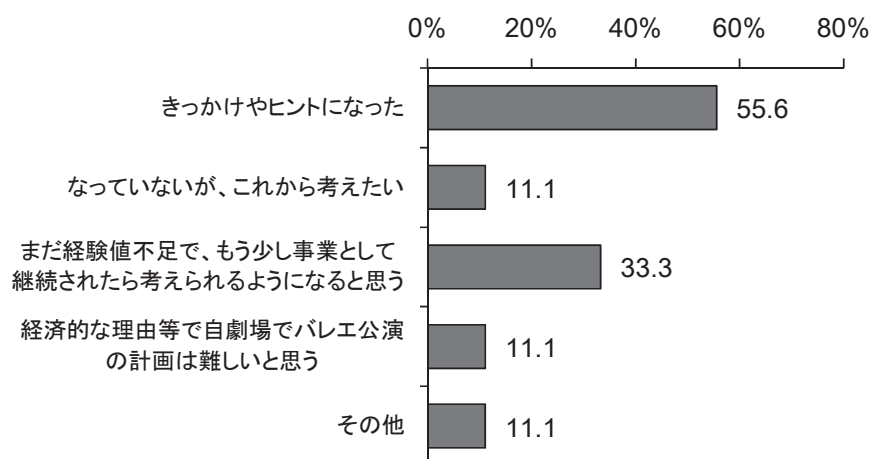
せられており、鑑賞機会を広げていきたい対象として高校生以下の子どもが多いことから、子どもが気軽に行けるよう、より身近に開催されることが望まれている。地域の観客育成のためには、年1回～3回以上の公演が必要と考えられており、地域でのバレエ公演が定期的に開催されることも求められている。また、地域のダンサーを育てていくことが文化復興に繋がるとの声も挙げられている。

全体の意見として、バレエ公演・文化芸術全般がより身近なものになって欲しい／していきたいといった意見が寄せられている。また、価格帯別など様々なサイズの公演を提供して欲しい（劇場スタッフ）、地元メディアの活用（劇場以外の関係者）、スタッフ同士の意見交換（舞台／技術スタッフ）など具体的な要望も寄せられている。

図表6-1 今回のアートキャラバン事業によるバレエ公演を実施し劇場にとって良かったこと（複数回答）〈n=10〉



図表6-2 今回の公演がバレエ公演を実施するきっかけや企画のヒントになったか（複数回答）〈n=9〉



図表6-3 アートキャラバン事業のパレエ公演で実施した【広告・宣伝・施策】について

今回特に反応があった広告・宣伝・施策
テレビCM【8件】（劇場スタッフ、劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
新聞広告、地元紙での広告など【8件】（劇場スタッフ、劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
チラシの配布・折込、ポスターなど【4件】（劇場スタッフ、地域の職員（自治体職員等）など）
地元パレエ教室への案内（地域の職員（自治体職員等））
ワークショップ（地域の職員（自治体職員等））
パネル展（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
サインージ広告・アプリ広告、ラジオスポット広告、県内パレエ教室特別割引（劇場スタッフ）
SNSなどでパレエ団の告知をシェアした所数名から質問や、問い合わせがきました。公演直前などにSNSのスポット広告など打つと効果が得られる可能性を感じました。（劇場スタッフ）
公演前に舞台監督・スタッフの方々が市内の各所に赴き、宣伝され、パレエ教室にも行かれたこと。（劇場スタッフ）
あまり効果がなかった広告・宣伝・施策
SNS【2件】（地域の職員（自治体職員等）、劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
劇場HP（劇場スタッフ）
地元企業への案内（地域の職員（自治体職員等））
自社ランディングページによるネット周知（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
感染症対策の為、他公演での折込ではなく、置きチラシにした場合、効果が薄かった。（劇場スタッフ）
次回公演を実施する際の効果的なスケジュール・販売方法
現地の催し、同種のイベントとぶつからないスケジュール【3件】（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
1年前からの予約が望ましいと考えます。（劇場スタッフ）
地元のメディアを引き続き活用していただきつつ、時間的に余裕があるといいかと思われれます。（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
パレエ団の特番OA（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
SNSの活用（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
事前ワークショップの開催（地域の職員（自治体職員等））
コロナ禍で減少し、少しずつ復活している折込チラシを積極的にやりたい。（興味がある方にダイレクトに届くため）（劇場スタッフ）
首都圏ほどはSNS広告がまだ浸透していない年齢層の比率が多く、今回のようなTV・新聞を中心とした戦略。（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
地元の協力者と連携して企業や団体へセールスする（劇場スタッフ）
文化芸術舞台になじみのない中、入場料金をもっと低額にする必要を感じました。（地域の職員（自治体職員等））
特典付きチケットなど反応が良いかもしれませんが（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
今回もできるような心掛けたが、もう少し力を入れたかったのが、町全体でパレエ公演を歓迎しているようなムード作りを演出した広報の打ち出し方についてです。次回はそういった部分にも更に手を尽くしたいです。（劇場スタッフ）

図表6-4 今回のバレエ公演開催で【大変だったこと・苦労したこと・今後改善したいと思ったこと】

大変だったこと・苦労したこと
チケットの販売・周知【8件】（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連）、地域のバレエ関係者（バレエ教室の指導者等）など）
他イベントの開催が券売にも影響した【2件】（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
作品の特別なところを理解してもらう事。（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
広報用の動画にバリエーションが欲しい。魅力が伝わりにくい。（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
コロナ感染防止対策（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
公演開催地の子役リハーサルの受付などをサポートしましたが、マスクを着けてのリハーサルで、参加者の顔を見る事が出来ず、顔と名前がなかなか一致しなくて難しかった。（地域のバレエ関係者（バレエ教室の指導者等））
普通の自主公演ではなかなか扱わない大型の作品だったため、経験不足が何よりネックでした。（劇場スタッフ）
各幕への転換時に舞台監督の考えているような機構操作に苦労した。これは設備が古く演出的効果に順応が難しい部分があった。（劇場スタッフ）
出演者の方々の楽屋が足りなかったこと（劇場スタッフ）
運営側として、あまり実施した事が無い公演スタイルの為、お客様への接客対応の指示を慎重に行った。（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
劇場は1年前には予約が埋まってしまうため、見切り発進で劇場を予約することはキャンセル料などのリスクを伴う。1年を切っただけからでは劇場を予約するのが不可能に近い。空いている劇場と公演時期両方を可能とする劇場を探すのは大変難しかった。（劇場以外の関係者（舞台スタッフ・技術スタッフ））
コロナ禍でレッスン場が使用禁止になり、対面での練習確保面で苦労しました。（地域のバレエ関係者（バレエ教室の指導者等））
今後改善したいと思ったこと
集客への周知、広報の時期・スケジュールなど【5件】（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連）、地域の職員（自治体職員等）など）
チケットの販売状況が良くないと判断された場合の事前対策の検討【3件】（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連）、劇場スタッフ）
より積極的に実演団体と関わることができるような内部での体制を作ること。（劇場スタッフ）
開催地から子役が出演する場合、メンバーが決まった時点で、所属団体教師が集まる機会が1度有れば良いと思う。子役は役柄によってリハーサル開始日が異なるため、リハーサルが始まる前に全員が集まり、公演へ向けて気持ちを一つにする時間があると良いと思います。（地域のバレエ関係者（バレエ教室の指導者等））
人数の少ないスタッフ体制でも、十分に計画を立てることで、負担を最小限に運営できるよう改善したい。（劇場スタッフ）
地元バレエ団等への早めの告知、割引対応。（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
集客しやすい日時で上演していただけたらと思います（地域のバレエ関係者（バレエ教室の指導者等））
運営係員の接客体制（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
アートキャラバン事業が早くに決まっていほしい。（劇場以外の関係者（舞台スタッフ・技術スタッフ））
地域の方々、バレエ教室主催への早めの告知。観客動員はバレエ団ホームページに載せても 地方の方々には殆ど届いていなかったようです。まず、会館を押さえる時に その地区のバレエ主催、県、市などに相談すると良いと思います。地方での動員は初めから地方の自治体、バレエ主催者、学校にお任せするのが良いと思います。せっかくの素晴らしい取り組み、地域に繋げて欲しいです！（地域のバレエ関係者（バレエ教室の指導者等））
チケットがバレエ団からしか買えずで、劇場で買いたかった方が諦めてしまった。地方ではまだ劇場で買うという方が大勢いる。（地域のバレエ関係者（バレエ教室の指導者等））
機構設備、操作卓を改善したいと思った。（劇場スタッフ）
楽屋として使える小劇場もご利用していただきたい。（劇場スタッフ）

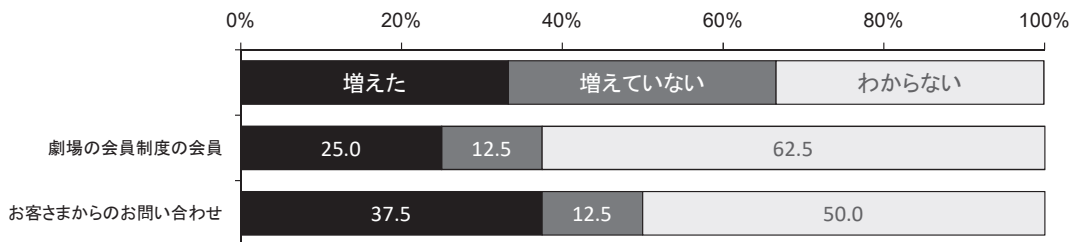
図表6-5 アートキャラバン事業のバレエ公演に関する【お客さまの声】

公演実施前、お客さまからのお問い合わせで何が一番多かったですか？
チケット販売、座席について【8件】（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連）、劇場スタッフなど）
公演の時間【2件】（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連）、劇場スタッフ）
コロナ対策について（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
会場へのアクセス（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
演目（地域の職員（自治体職員等））
出演者について（劇場スタッフ）
入場料の種類についての説明が難しかった（地域の職員（自治体職員等））
会場への直接連絡が多かったように感じます。次回実施時には、もう少し座組を整理し、より明確に出来ればと感じました。（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
公演終了後、お客さまからのお声などありましたか？
素晴らしい舞台・公演だった、非常に良かったなど【8件】（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連）、劇場スタッフなど）
地方でもプロのバレエ公演を増やしてほしい、今後も続けて欲しいなど【4件】（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連）、劇場以外の関係者（舞台スタッフ・技術スタッフ）など）
プロのバレエ公演を鑑賞出来て嬉しい、地方の劇場で見れて有難いなど【3件】（劇場スタッフ）
もっと発信してほしい（地域の職員（自治体職員等））
初めて見たけど、見てよかった。バレエのイメージが変わった。（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））

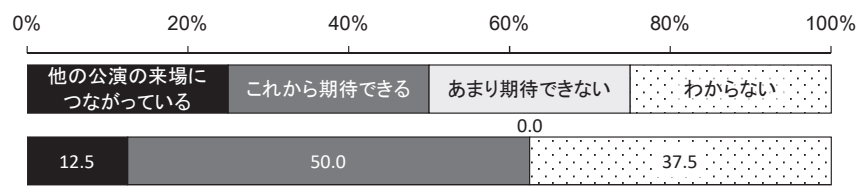
図表6-6 アートキャラバン事業のバレエ公演について【地域のバレエ関係者からのお声】

バレエ指導者からの声
プロフェッショナルの公演に参加出来る事は大変大きな貴重な経験になります。これからも続けてほしいです。
都内に足を運ばないと観覧出来ない、プロの舞台を生徒達や親御さん方に観てもらい、バレエがより深い物だと言う事が感じられたとおっしゃっていました。
土地柄、プロのバレエ団の公演は年に一度あるかないかで、最近はおオーケストラがつく公演もなかなか見れないので、非常にありがたい機会でした。特に今回は生徒達が地方ではまずあり得ない生オケで踊る体験をさせていただいて、本当にありがとうございました。プロのダンサーの方々やスタッフの方々、先生方の舞台に対する熱意を間近で感じて、子供達はたくさんの刺激をいただいたようです。とても豊かな体験をさせていただき、ありがとうございました。
通常の価格より安くプロの公演を観ることが出来、良かった。
とても良い刺激になると思います。コンクールなどで子どものパリエーションばかり見ている子どもにとって 大人のプロのバレエ団幕ものを観る機会はとても価値が高いです。
地方で、子どもたちがバレエ公演に触れる機会がなかなかないので、来てくださって嬉しかったです。
プロのバレエ団の公演に出演する、チャンスは とても貴重です。どんどんやってほしいです
地方の生徒達は、生のバレエ公演を観る機会が中々ないので、毎年お越し頂きたい！今回は一緒に舞台上に立てるとしても貴重な経験もでき、私自身も勉強になりました。
平日はやはり観に行きづらいかもしれませんね。開催に向けてご尽力ありがとうございます。集客、動員について またご検討いただけましたら ご協力させていただきます！ありがとうございました！
衣装と振付が悪かった。
バレエ学習者からの声
バレエには、まだまだ、知らない作品やバレエを習う上で沢山のスタイルがあると言う事を聞きました。
生オケは録音音源とまったく違い、音が体を押ししてくれるような異次元体験でとても楽しかった・バレエ団の先生方に直接指導していただき、緊張したけどとても楽しく、嬉しかった・バレエ団のダンサーの皆さんがとても優しく話しかけてくださり、踊りも間近で見れてとても感動した 等の感想をもらっています。
生の舞台を見る良い機会だと思います。
子どもたちにとって、解説がついていたことが、分かりやすく（入り込みやすく）とても良かったようです。小さい子どもたちも楽しんで観ていました。
生演奏との舞台にとっても迫力があり、圧倒されたとの感想もありました。
夢が膨らみ、新たに目標ができ、日々の生活がバラ色になりました。

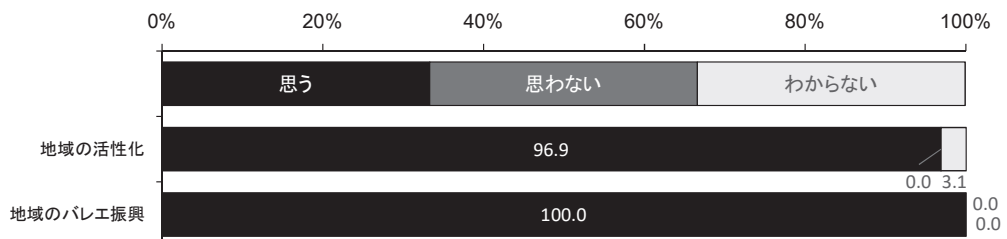
図表6-7 アートキャラバン事業をきっかけとした劇場の会員制度の会員数・お問い合わせ数
 < n = 8 >



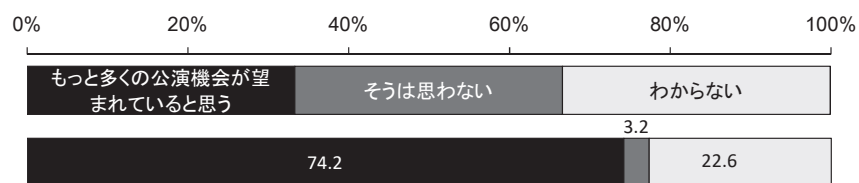
図表6-8 アートキャラバン事業の新たな観客層における他の公演への来場有無／来場への期待
 < n = 8 >



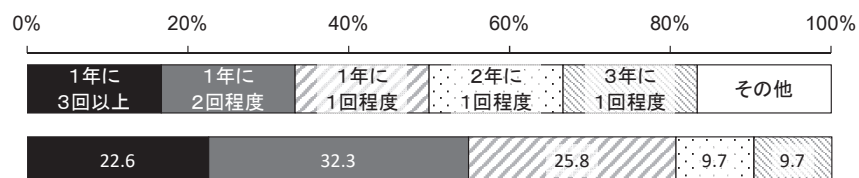
図表6-9 プロのバレエ団の公演が【地域の活性化】【地域のバレエ復興】に繋がるか
 < n = 32 >



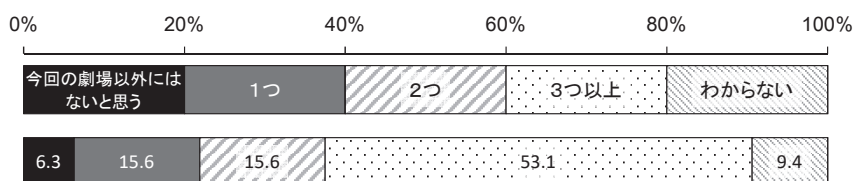
図表6-10 地域住民における【プロのバレエ団による公演機会】への展望 < n = 31 >



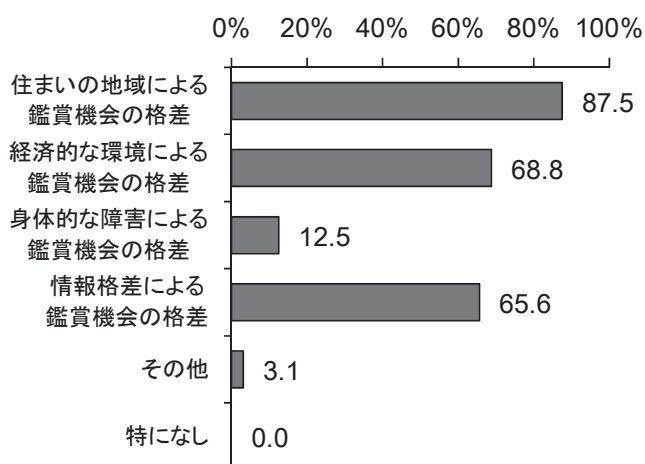
図表6-11 地域の観客育成のために必要なプロのバレエ団による公演頻度 < n = 31 >



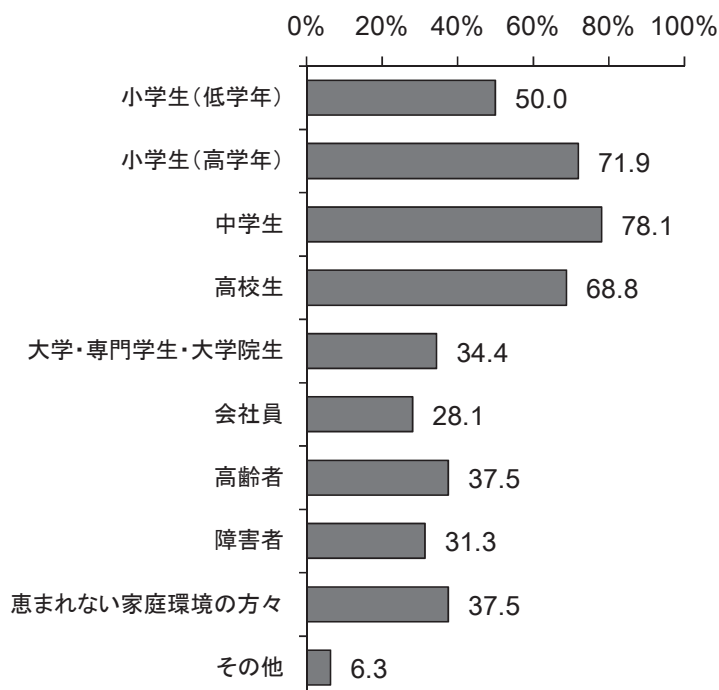
図表6-12 プロのバレエ団による大規模な公演が可能だと思う都道府県内の劇場数（今回実施した劇場を含めない） < n = 32 >



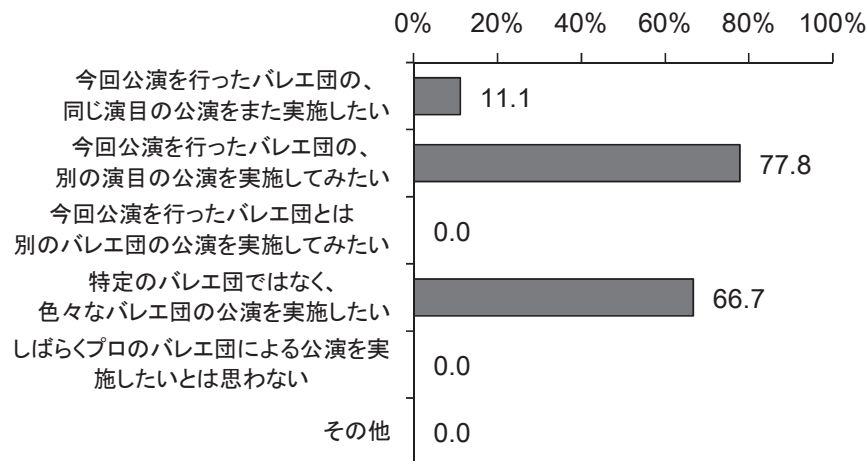
図表6-13 地域住民における劇場での文化芸術の【鑑賞機会の格差】の有無（複数回答） < n = 32 >



図表6-14 今後特にバレエ鑑賞の機会を届けていきたい対象（複数回答） < n = 32 >



図表6-15 今後の【プロのバレエ団による公演】実施の意向（複数回答） <n=9>



【回答理由】

他の団体も見て欲しい、別演目・別作品が見たいなど

図表6-16 【劇場】・【地域の文化芸術団体や関係者】・【バレエ団】が手を取り合うことで、今後どのような取り組み、イベントができると思いますか？】

アイデアやご要望
講習会やプロのダンサーによるワークショップなど【10件】（地域のバレエ関係者（バレエ教室の指導者等）、劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連）など）
地域でもバレエ公演が定期的を実施すること【2件】（劇場スタッフ、地域の職員（自治体職員等））
公演時の子役に現地の子を使う。（オーディション形式でも良い）・バックステージツアー等（地域のバレエ関係者（バレエ教室の指導者等））
学校の芸術鑑賞等で、プロのバレエ団の舞台を観られると良いなと思います。地域の方々の作る舞台等も良いですが、初めて触れる舞台鑑賞や芸術鑑賞ほど、質の高いものに触れることが重要だと思っております。（地域のバレエ関係者（バレエ教室の指導者等））
未就学児入場可能なバレエ公演。バレエは2歳や3歳から始めている子もいるので、幼いうちから質の高い本物のバレエを提供できると良い。（劇場スタッフ）
劇場周辺の商業施設とコラボしてバレエ祭りのようなイベントを実施できれば良いと考える。（劇場スタッフ）
地元出身のダンサーを取り上げ（ヒーロー化）することで、バレエ団にも興味を知ってもらえる機会になると思っていますので、そのへんでの取り組みもありかと。（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
プロになることでの展望を子供たちに示す。進むべき未来が見えると、習う方が増えると思います。（地域の職員（自治体職員等））
地域でのオーディションを開催して、バレエ経験者から、バレエ初めての父兄までを舞台にチャレンジする企画。たとえば、くるみの1幕であれば簡単な動きで父兄もチャレンジ出来る。娘と同じ舞台を経験する事で、娘の気持ちを理解し家族の絆も深まり、またバレエへの興味もたくさんの方へ広める事が出来ると思います。（地域のバレエ関係者（バレエ教室の指導者等））
バレエのファンクラブ形成、リピーター特典（劇場以外の関係者（広報・宣伝・チケット販売関連））
もっと、メディアを通して 情報を開示してほしい。（地域のバレエ関係者（バレエ教室の指導者等））

図表6-17 バレエ団や日本バレエ団連盟へのご意見・ご要望

ご意見・ご要望
文化庁による企画は準備期間など色々大変かと思いますが、もう少し準備期間などに余裕があると良いと思います。(地域のバレエ関係者(バレエ教室の指導者等))
引き続き地元のメディアを活用していただきたいです。(劇場以外の関係者(広報・宣伝・チケット販売関連))
本物の素晴らしいバレエ公演は、日本の芸術としても非常に重要なものです。価値あるものが高価であることも大事で守るべき価値基準だと思います。それ以外にも安価でも触れられる様々なサイズの公演を提供して頂けると、劇場としてもその時々で上演の機会を探れると思います。(劇場スタッフ)
続く、コロナ禍の中で、バレエへの魅力が薄くなってしまっている地域に、バレエ団の皆様が周り、公演をしてくださり、バレエの魅力と深さを見せてくださって本当に感謝しております。公演を開催するのは簡単な事ではありませんが、芸術の素晴らしいさをもっと身近に感じられ、バレエを知らない人も舞台を観に行く環境になってくれたらと思います。(地域のバレエ関係者(バレエ教室の指導者等))
バレエはダンスであり、スポーツであり、そして演劇でありと芸術・スポーツの垣根を飛び越えた文化である。一方で敷居が高いと思われ、若年層に敬遠される傾向がある。経済格差が広がる中で、歌舞伎・オペラ、クラシックなど古典芸術すべてに言える事ですが、特別な人立ちだけの芸術ではなく、すそ野を広げて文化をつないでほしい。(劇場以外の関係者(広報・宣伝・チケット販売関連))
もう少し、敷居は低く出来ないものか？(劇場以外の関係者(広報・宣伝・チケット販売関連))
バレエ団同士の交流、意見交換ができる場が欲しい。ダンサーだけではなくスタッフ同士も意見交換したい。連盟でのガラ公演。(劇場以外の関係者(舞台スタッフ・技術スタッフ))
地方と東京で芸術に対する差が凄くあるなあと感じています。バレエが(芸術が)より身近になるようにこれからも応援しています。(地域のバレエ関係者(バレエ教室の指導者等))
会館自主事業として開催するのは難しいので今回の共催での開催は、当方としてはリスクが少なくありがたい話です。(地域の職員(自治体職員等))
地方は文化・芸術に触れあう機会が少なく感じます。(劇場以外の関係者(広報・宣伝・チケット販売関連))
公演に出演できる機会は本当に貴重なこと。ワークショップなども開催してほしい。(地域のバレエ関係者(バレエ教室の指導者等))
バレエを通じて公演やWSなどで、地域のバレエスクールとも交流を出来たら嬉しいです。これからも手を取り合って、バレエを盛り上げて行きたいです。(地域のバレエ関係者(バレエ教室の指導者等))

全国公演の関係者アンケート 調査票

80

Q1. ご回答者さまのお立場についてお教えてください。

※複数に当てはまる場合は、最も当てはまる選択肢をお選びください。

※お選びいただくお立場によって、ご回答いただく質問番号が異なります。

*

- 劇場スタッフ
- 劇場以外の関係者 (広報・宣伝・宣伝・チケット販売関連)
- 劇場以外の関係者 (舞台スタッフ・技術スタッフ)
- 地域の職員 (自治体職員等)
- 地域のバレエ関係者 (バレエ教室の指導者等)
- その他

Q2. 今回のアートキャラバン事業によるバレエ公演を実施でき、劇場にとって良かったことについて、お教えてください。

(複数選択)

- これまでの事業では来場しなかった新たな観客が来場した
- 地域の方々にとても喜ばれた
- 劇場スタッフの育成につながった
- 劇場の上演プログラムに広がりがあった
- はじめてプロのバレエ公演を実施することができた
- はじめてオーケストラピットを使用した
- はじめて使用した劇場の設備・機材があった (オーケストラピット以外)
- その他

Q3. 今回の公演は、バレエ公演を主催事業として実施するきっかけや、新たな企画のヒントになりましたか？

(複数選択)

- きっかけやヒントになった
- なっていないが、これから考えたい
- まだ経験値が不足しているため、もう少しアートキャラバン事業として継続してもらえたら、考えられるようになると思う
- 経済的な理由等から、自らの劇場でバレエ公演の計画を考えることは難しいと思う
- その他 (自由記入)

Q4. アートキャラバン事業のバレエ公演で実施した【広告・宣伝・能率】についてお教えてください。

今回特に反応があった広告・宣伝・能率

0文字

あまり効果がなかった広告・宣伝・能率

0文字

次回公演を実施する際は、どのようなスケジュール・販売方法が効果的だと思いますか？

0文字

Q5. 今回のバレエ公演開催で【大変だったこと・苦勞したこと・音勞したこと・今後改善したいと思ったこと】はありましたか？

大変だったこと・音勞したこと

0文字

今後改善したいと思ったこと

0文字

Q6. アートキャラバン事業のバレエ公演に関する【お客さまの声】についてお伺いいたします。

公演実施前、お客さまからのお問い合わせが何が一番多かったですか？

0文字

公演終了後、お客さまからの声などありましたか？

0文字

その他 (自由記入)

0文字

Q7. アートキャリアバン事業のバレエ公演について【地域のバレエ関係者からのお声】がありましたらお教えください。

バレエ指導者からの声

0文字

バレエ学習者からの声

0文字

その他（自由記入）

0文字

Q10. プロのバレエ団の公演を実施することは、【地域の活性化】につながると思いますか？

- 思う
- 思わない
- わからない

Q11. プロのバレエ団の公演を実施できたことが、【地域のバレエ振興】に役立っていると思いますか？

- 思う
- 思わない
- わからない

Q12. 地域の方々に、もっと多くの【プロのバレエ団による公演機会】が望まれていると感じますか？

- もっと多くの公演機会が望まれていると思う
- そうは思わない
- わからない

Q8. 今回のアートキャリアバン事業をきっかけに、会員さまやお問い合わせは増えましたか？

劇場の会員制度の会員	増えた	増えていない	わからない
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
お客さまからのお問い合わせ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q13. 地域の観客育成のためには、【どのくらいの頻度で】プロのバレエ団による公演を実施する必要があると思いますか？

- 1年に3回以上
- 1年に2回程度
- 1年に1回程度
- 2年に1回程度
- 3年に1回程度
- その他（自由記述）

Q9. アートキャリアバン事業で来場した新たな観客層が、他の公演にも来場するようになりませんか？または、これから他の公演にも来場するようになることが期待できますか？

- 他の公演の来場につながっている
- これから期待できる
- あまり期待できない
- わからない

Q14. プロのバレエ団による大規模な公演ができる劇場は、【同じ都道府県内に】いくつかあると思いますか？（今回実施した劇場を含めない数をお答えください。）

- 今回の劇場以外にはないと思う
- 1つ
- 2つ
- 3つ以上
- わからない

Q15. 地域の方々に、劇場での文化芸術の【鑑賞機会の格差】を感じていますか？

(複数選択)

- お住まいの地域による鑑賞機会の格差
- 経済的な環境による鑑賞機会の格差
- 身体的な障害による鑑賞機会の格差
- 情報格差による鑑賞機会の格差
- その他
- 特になし

Q16.

今後特に、バレー鑑賞の機会を届けたい方々はいますか？

(※日本バレー工団連盟によるアートキャラバン事業では、複数の公演で、ご家庭の環境等により劇団に足を運ぶ機会がづくりにくい方々への鑑賞機会のご提供に取り組ましました。)

(複数選択)

- 小学生 (低学年)
- 小学生 (高学年)
- 中学生
- 高校生
- 大学・専門学校・大学生
- 会社員
- 高齢者
- 障害者
- 恵まれない家庭環境の方々
- その他 (自由記入)

Q17. 今回の劇場で、今後も【プロのバレー工団による公演】を実施したいと思いますか？

(複数選択)

- 今回公演を行ったバレー工団の、同じ演目の公演をまた実施したい
- 今回公演を行ったバレー工団の、別の演目の公演を実施してみたい
- 今回公演を行ったバレー工団とは別のバレー工団の公演を実施してみたい
- 特定のバレー工団ではなく、色々なバレー工団の公演を実施したい
- しばらくプロのバレー工団による公演を実施したいとは思わない
- その他 (自由記入)

Q18. Q17の理由がございましたらお教えてください。

理由

Q19. 【劇場】・【地域の文化芸術団体や関係者】・【バレー工団】が手を取り合うことで、今後どのような取り組み、イベントができると思いますか？アイデアやバレー工団への要望があればお教えてください。

アイデアやご要望

Q20. その他、バレー工団や日本バレー工団連盟へのご意見・ご要望があれば自由に記入ください。

ご意見・ご要望

Q21. 最後に、ご回答者さまについてお伺いいたします。

アートキャラバン事業のバレー公演を実施した劇場名

Q. 性別

- 男性
 女性

0文字

ご所属 (任意) 例) 〇〇劇場〇〇課、〇〇市〇〇課 など

Q. 年齢

選択してください

0文字

お名前 (任意)

Q. 都道府県

選択してください

0文字

ご連絡先 (任意)

Q. 市区町村

選択してください

0文字

3章 デジタルを通じた次世代の観客育成

3章 デジタルを通じた次世代の観客育成

3-1 概要

コロナ禍で劇場閉鎖が相次いだ結果、世界の舞台芸術界ではデジタルの導入が大きく進んだ。人々はデジタルを通じて地理や時間に関係なくバレエや舞台芸術の情報に接することができる。よって既存の舞台芸術愛好家だけでなく、地理的に劇場から離れたところに住む人々や、様々な理由で自宅を離れることが難しい人々など、潜在的顧客もデジタルを通じて舞台芸術に関する情報にアクセスすることが可能となる。こうした舞台芸術界のデジタル化の流れはパンデミック終息後も続き、観客育成のための有用な手段として、様々な側面で活用されることが見込まれている。

しかし日本のバレエ界においてデジタル導入の流れは限定的であった。日本バレエ界では観客の育成、発掘は大きな課題であり、デジタル化の重要性も関係者から認識はされている。しかし組織規模の小さい日本のバレエ団ではまだそうした取り組みに対して検討し、推進する人材的、時間的余裕はなく、各団体でデジタル化を推し進めることが難しい。

本事業はデジタルを通じて、日本における次世代のバレエ観客育成に資することを目的としている。本年度はバレエ公演情報のデジタル化とバレエ界デジタル化推進に向けた調査を行い、基盤整備と将来に向けた方向性の検討を行った。

(調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所)

3-2 バレエ公演情報のデジタル化

(1) 概要

デジタル化の基盤となるバレエ公演データの整備を行った。バレエ公演情報のテキストデータは、今後日本バレエ界が様々なデジタル化を進める上で基盤となる重要な作業である。例えば今後、観客育成を目的としてバレエ公演映像を配信し、またその映像データをアーカイブ化する際に、公演日時、バレエ団、出演者、主催者情報等のテキストデータが必要となるためである。

データ整備のプラットフォームは昭和音楽大学バレエ研究所が運営する「バレエアーカイブ」(<https://ballet-archive.tosei-showa-music.ac.jp/>)とした。「バレエアーカイブ」は昭和音楽大学バレエ研究所によって2020年3月に公開されたバレエ公演情報データベースであり、バ

レエ情報データの管理に特化したシステム設計がなされている。本ウェブサイトを通じて、デジタル化されたバレエ公演情報データに、いつでも誰でもアクセスすることが可能である。

(2) 資料の受け付け・整理

公演情報テキストデータの情報典拠は、バレエ公演プログラム冊子等の紙媒体である。本年度は日本バレエ団連盟加盟団体より新たにバレエ公演プログラムやチラシ369点を受け付けたほか、関係者等から多くの寄贈があった。プログラムは受け付けた段階で整理用のリスト化作業を行った。その後、チラシやチケット等の関連資料と共に、ファイリングをし、整理番号を配して、公演日時順に資料箱に収めた。

	団体A	団体B	団体C	団体D	合計
プログラム冊子	22	5	144	76	247
チラシ	25	0	25	67	117
その他資料	1	0	2	2	5
合計	48	5	171	145	369

(3) データ項目

公演情報、演目情報、プログラム冊子情報を入力した。公演情報は公演名、公演開催日時等の情報であり、演目情報は作品名や配役等である。プログラム冊子情報は紙の公演プログラムに関する情報を指し、ページ数や発行者等の書誌情報を意味する。

(4) 入力成果

2023年1月31日までに、231件の入力を行った。入力した公演は以下である。「バレエアーカイブ」上ですでに公開されており、誰でもアクセス可能である。

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
スターダンサーズ・バレエ団公演 DANCE SPEAKS 2022	東京芸術劇場	2022/3/27	14:00	セレナーデ、ほか
スターダンサーズ・バレエ団公演 DANCE SPEAKS 2022	東京芸術劇場	2022/3/26	14:00	セレナーデ、ほか
★貞松・浜田バレエ団創立45周年記念Ⅴ 貞松・浜田バレエ団：特別公演 創作リサイタル22	新神戸オリエンタル劇場	2010/10/11	—	はっぴいえんど、ほか
貞松・浜田バレエ団創立45周年記念Ⅳ 貞松・浜田バレエ団特別公演 ドン・キホーテ【プロローグと全3幕】	アルカイックホール	2010/9/23	17:00	ドン・キホーテ
貞松・浜田バレエ団創立45周年記念Ⅲ 貞松・浜田バレエ団神辺公演 白鳥の湖【全4幕】 白鳥の悲しい歌声が聞こえてくる	福山市神辺文化会館 大ホール	2010/6/27	14:30	白鳥の湖
県民芸術劇場 貞松・浜田バレエ団創立45周年記念Ⅱ 貞松・浜田バレエ団特別公演 ドン・キホーテ【プロローグと全3幕】	姫路市文化センター 大ホール	2010/6/6	14:00	ドン・キホーテ
貞松・浜田バレエ団特別公演 貞松・浜田バレエ団特別公演 貞松・浜田バレエ団創立45周年記念Ⅰ ラ・プリマヴェーラ～春	明石市立市民会館 アワーズホール（大ホール）	2010/4/11	15:30	オープニング、ほか

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
港・神戸のクリスマス風物詩 くるみ割り人形 [全2幕8景] 貞松・浜田バレエ団特別公演 お伽の国ヴァージョン	神戸文化ホール (大ホール)	2009/12/20	15:30	くるみ割り人形
港・神戸のクリスマス風物詩 くるみ割り人形 [全2幕8景] 貞松・浜田バレエ団特別公演 お菓子の国ヴァージョン	神戸文化ホール (大ホール)	2009/12/19	18:30	くるみ割り人形
貞松・浜田バレエ団：特別公演 創作りサイタル21	神戸文化ホール (中ホール)	2009/10/10	—	セ・シ・ボン、ほか
貞松・浜田バレエ団特別公演 貞松正一郎：演出・振付 ジゼル [全2幕]	アルカイックホール	2009/9/27	—	ジゼル
貞松・浜田バレエ団特別公演 くるみ割り人形 [全2幕8場] お伽の国ヴァージョン	神戸文化ホール (大ホール)	2008/12/21	15:30	くるみ割り人形
貞松・浜田バレエ団特別公演 くるみ割り人形 [全2幕8場] お菓子の国ヴァージョン	神戸文化ホール (大ホール)	2008/12/20	18:30	くるみ割り人形
貞松・浜田バレエ団特別公演 貞松正一郎：演出・振付 コッペリア [全3幕]	アルカイックホール	2008/9/23	—	コッペリア
Merry Christmas2007 貞松・浜田バレエ団特別公演 くるみ割り人形 お伽の国Ver.	神戸国際会館こくさいホール	2007/12/22	—	くるみ割り人形
Merry Christmas2007 貞松・浜田バレエ団特別公演 くるみ割り人形 お菓子の国Ver.	神戸国際会館こくさいホール	2007/12/21	—	くるみ割り人形
県民芸術劇場 貞松・浜田バレエ団「ジゼル」<全幕>	稲美コスモホール	2007/11/3	15:30	ジゼル
貞松・浜田バレエ団：特別公演 創作りサイタル19	新神戸オリエンタル劇場	2007/10/20	—	Do You Like The Piano、ほか
貞松・浜田バレエ団：特別公演 創作りサイタル19	新神戸オリエンタル劇場	2007/10/19	—	Do You Like The Piano、ほか
貞松・浜田バレエ団 白鳥の湖 全4幕 一白鳥の悲しい歌声が聞こえてくる—	明石市立市民会館 大ホール	2007/2/12	17:00	白鳥の湖
Merry Christmas2006 貞松・浜田バレエ団特別公演 くるみ割り人形 お伽の国Ver.	神戸文化ホール (大ホール)	2006/12/24	—	くるみ割り
Merry Christmas2006 貞松・浜田バレエ団特別公演 くるみ割り人形 お菓子の国Ver.	神戸文化ホール (大ホール)	2006/12/23	—	くるみ割り人形
貞松・浜田バレエ団特別公演 ドン・キホーテ【プロローグと全3幕】	アルカイックホール	2006/9/23	—	ドン・キホーテ
Merry Christmas2005 バレエ団創立40周年記念 貞松・浜田バレエ団特別公演 くるみ割り人形	神戸文化ホール (大ホール)	2005/12/24	—	くるみ割り人形
Merry Christmas2005 バレエ団創立40周年記念 貞松・浜田バレエ団特別公演 くるみ割り人形	神戸文化ホール (大ホール)	2005/12/23	—	くるみ割り人形
貞松・浜田バレエ団★創立40周年記念公演 貞松・浜田バレエ団：特別公演 創作りサイタル17	神戸文化ホール (中ホール)	2005/10/14	—	あなたの声を聞かせて下さい、ほか
貞松・浜田バレエ団特別公演 眠れる森の美女 (プロローグと全3幕)	アルカイックホール	2005/9/17	15:30	眠れる森の美女
Merry Christmas2004 貞松・浜田バレエ団特別公演 くるみ割り人形	神戸文化大ホール	2004/12/26	—	くるみ割り人形
Merry Christmas2004 貞松・浜田バレエ団特別公演 くるみ割り人形	神戸文化大ホール	2004/12/25	—	くるみ割り人形
貞松・浜田バレエ団：特別公演 創作りサイタル16	神戸文化中ホール	2004/10/23	—	白い風が吹く丘、ほか
貞松・浜田バレエ団特別公演 くるみ割り人形【全二幕】	神戸文化ホール (大ホール)	2003/12/23	—	くるみ割り人形
貞松・浜田バレエ団特別公演 くるみ割り人形【全二幕】	神戸文化ホール (大ホール)	2003/12/21	—	くるみ割り人形
第123回あじさい音楽会 貞松・浜田バレエ団特別公演 白鳥の湖【全四幕】	神戸文化ホール (大ホール)	2003/11/8	—	白鳥の湖
貞松・浜田バレエ団：特別公演 創作りサイタル15	新神戸オリエンタル劇場	2003/9/12	—	泡立つ海、ほか
貞松・浜田バレエ団 2002クリスマス特別公演 くるみ割り人形【全2幕8場】	神戸文化ホール	2002/12/22	—	くるみ割り人形
貞松・浜田バレエ団特別公演 ラ・プリマヴェーラ～春 バレエ・コンサート	神戸文化中ホール	2002/3/30	—	ライモンダ、ほか
貞松・浜田バレエ団 2000クリスマス特別公演	神戸文化大ホール	2000/12/24	—	くるみ割り人形
貞松・浜田バレエ団：創立35周年記念公演 貞松・浜田バレエ団特別公演 ラ・プリマヴェーラ [春] バレエ・コンサート	神戸文化中ホール	2000/4/1	—	ジェンツァーノの花祭り、ほか
東京バレエ団創立35周年記念支援事業 (X) バレエ・プラン・シリーズ (II) 東京バレエ団「ジゼル」全2幕	東京文化会館	1999/9/9	18:30	ジゼル

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
東京バレエ団創立35周年記念支援事業（X） バレエ・プラン・シリーズ（II）東京バレエ団「ジゼル」全2幕	東京文化会館	1999/9/7	18:30	ジゼル
東京バレエ団創立35周年記念支援事業（X） バレエ・プラン・シリーズ（II）東京バレエ団「ジゼル」全2幕	神奈川県民ホール	1999/9/5	15:00	ジゼル
東京バレエ団創立35周年記念支援事業（IX） バレエ・プラン・シリーズ（I）チャイコフスキー記念 東京バレエ団「ラ・シルフィード」	東京文化会館	1999/7/18	15:00	ラ・シルフィード
東京バレエ団創立35周年記念支援事業（IX） バレエ・プラン・シリーズ（I）チャイコフスキー記念 東京バレエ団「ラ・シルフィード」	東京文化会館	1999/7/17	18:30	ラ・シルフィード
多紀郡四町合併「篠山市」誕生記念 県民芸術劇場：貞松・浜田バレエ団 白鳥の湖—全四幕—	たんば田園交響ホール	1999/5/22	18:30	白鳥の湖
チャイコフスキー記念東京バレエ団「ジゼル」	簡易保険ホール	1999/1/31	15:00	ジゼル
チャイコフスキー記念東京バレエ団「ジゼル」	簡易保険ホール	1999/1/30	18:30	ジゼル
貞松・浜田バレエ団 '98クリスマス特別公演 くるみ割り人形 [全2幕7場]	神戸文化ホール	1998/12/25	—	くるみ割り人形
平成10年度（第53回）文化庁芸術祭協賛公演 東京バレエ団創立35周年記念公演（V） 眠れる森の美女	簡易保険ホール	1998/11/28	15:00	眠れる森の美女
平成10年度（第53回）文化庁芸術祭協賛公演 東京バレエ団創立35周年記念公演（V） 眠れる森の美女	簡易保険ホール	1998/11/27	18:30	眠れる森の美女
マラーホフの贈り物 マラーホフ・ガラ	岡山シンフォニーホール	1998/11/23	18:30	レマンゾ、ほか
マラーホフの贈り物 マラーホフ・ガラ	島根県民会館	1998/11/22	18:30	レマンゾ、ほか
マラーホフの贈り物 マラーホフ・ガラ	唐津市民会館	1998/11/21	18:30	レマンゾ、ほか
マラーホフの贈り物 マラーホフ・ガラ	北海道厚生年金会館	1998/11/18	18:30	レマンゾ、ほか
マラーホフの贈り物 マラーホフ・ガラ	宮城県民会館	1998/11/16	18:30	レマンゾ、ほか
マラーホフの贈り物 マラーホフ・ガラ	簡易保険ホール	1998/11/15	13:30	レマンゾ、ほか
マラーホフの贈り物 マラーホフ・ガラ	簡易保険ホール	1998/11/14	18:30	レマンゾ、ほか
東京バレエ団創立35周年記念公演（IV） 白鳥の湖	簡易保険ホール	1998/11/12	18:30	白鳥の湖
東京バレエ団創立35周年記念公演（IV） 白鳥の湖	簡易保険ホール	1998/11/11	18:30	白鳥の湖
貞松・浜田バレエ団 ラ・ブリマヴェーラ～春 バレエ・コンサート	神戸文化中ホール	1998/3/11	—	パ・ド・デビュタント、ほか
貞松・浜田バレエ団 創立30周年記念公演 くるみ割り人形 [全2幕7場]	神戸文化大ホール	1995/12/24	—	くるみ割り人形
オールスター・バレエ・ガラ'93	市川市文化会館	1993/12/26	15:00	Your Song（僕の歌は君の歌）、ほか
オールスター・バレエ・ガラ'93	山梨県立県民文化ホール	1993/12/25	16:00	Your Song（僕の歌は君の歌）、ほか
オールスター・バレエ・ガラ'93	新潟県民会館	1993/12/22	18:30	Your Song（僕の歌は君の歌）、ほか
オールスター・バレエ・ガラ'93	石川厚生年金会館	1993/12/20	18:30	Your Song（僕の歌は君の歌）、ほか
オールスター・バレエ・ガラ'93	長野県松本文化会館	1993/12/19	16:00	Your Song（僕の歌は君の歌）、ほか
オールスター・バレエ・ガラ'93	新宿文化センター	1993/12/18	18:00	Your Song（僕の歌は君の歌）、ほか
オールスター・バレエ・ガラ'93	愛知芸術劇場	1993/12/17	18:30	Your Song（僕の歌は君の歌）、ほか
オールスター・バレエ・ガラ'93	岡山シンフォニーホール	1993/12/15	18:30	Your Song（僕の歌は君の歌）、ほか
オールスター・バレエ・ガラ'93	フェスティバルホール	1993/12/13	18:30	Your Song（僕の歌は君の歌）、ほか
オールスター・バレエ・ガラ'93	グリーンホール相模大野	1993/12/12	15:00	Your Song（僕の歌は君の歌）、ほか
オールスター・バレエ・ガラ'93	神奈川県民ホール	1993/12/11	15:00	Your Song（僕の歌は君の歌）、ほか
オールスター・バレエ・ガラ'93	新宿文化センター	1993/12/10	18:00	Your Song（僕の歌は君の歌）、ほか
オールスター・バレエ・ガラ'93	新宿文化センター	1993/12/9	18:00	Your Song（僕の歌は君の歌）、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立30周年記念特別公演3	勝田市文化会館	1993/5/15	18:30	水晶宮、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立30周年記念特別公演3	桐蔭学園メモリアル ホール	1993/5/14	16:00	水晶宮、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立30周年記念特別公演3	伊勢崎市文化会館	1993/5/12	18:30	水晶宮、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立30周年記念特別公演3	須坂市文化会館	1993/5/11	18:30	水晶宮、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立30周年記念特別公演3	富山市公会堂	1993/5/9	18:00	水晶宮、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立30周年記念特別公演3	姫路市文化センター	1993/5/7	18:30	水晶宮、ほか

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立30周年記念特別公演3	宮城県民会館	1993/5/1	18:30	水晶宮、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立30周年記念特別公演3	岩手県民会館	1993/4/30	18:30	水晶宮、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立30周年記念特別公演3	焼津市文化センター	1993/4/27	18:30	水晶宮、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立30周年記念特別公演3	京都会館大ホール	1993/4/24	18:30	水晶宮、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立30周年記念特別公演3	熊本市市民会館	1993/4/23	18:30	水晶宮、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立30周年記念特別公演3	福岡サンパレスホール	1993/4/21	18:30	水晶宮、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立30周年記念特別公演3	広島厚生年金会館	1993/4/20	18:30	水晶宮、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立30周年記念特別公演3	倉敷市民会館	1993/4/18	18:00	水晶宮、ほか
貞松・浜田バレエ団：11月特別公演 創作りサイトル3	新神戸オリエンタル劇場	1991/11/2	—	調子のいい舞曲、ほか
貞松・浜田バレエ団：11月特別公演 創作りサイトル3	新神戸オリエンタル劇場	1991/11/1	—	調子のいい舞曲、ほか
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 ジゼル	熊本県立劇場演劇ホール	1991/2/26	18:30	ジゼル
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 ジゼル	昭和女子大学人見記念講堂	1991/2/15	13:00	ジゼル
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 ジゼル	昭和女子大学人見記念講堂	1991/2/15	16:30	ジゼル
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	メルバルクホール	1991/2/11	14:00	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	メルバルクホール	1991/2/11	18:00	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	グリーンホール相模大野	1991/2/10	14:00	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	グリーンホール相模大野	1991/2/10	18:00	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	山梨県民文化ホール大ホール	1991/2/9	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	静岡市民文化会館大ホール	1991/2/8	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	茅ヶ崎市民文化会館大ホール	1991/2/7	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	名古屋市民会館大ホール	1991/2/6	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	八尾市文化会館	1991/2/5	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	京都会館第1ホール	1991/2/3	15:00	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	神戸文化ホール大ホール	1991/2/2	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	和歌山県民文化会館大ホール	1991/2/1	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	大分文化会館	1991/1/29	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	福岡サンパレス	1991/1/27	15:00	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	愛媛県県民文化会館	1991/1/24	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	香川県県民ホール	1991/1/23	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	岡山市市民会館	1991/1/22	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	フェスティバルホール	1991/1/20	14:00	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	フェスティバルホール	1991/1/19	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年日本公演 白鳥の湖	大宮ソニックシティ	1991/1/18	18:30	白鳥の湖

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年 日本公演 白鳥の湖	聖徳学園川並記念講堂	1991/1/17	18:00	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年 日本公演 白鳥の湖	聖徳学園川並記念講堂	1991/1/16	18:00	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年 日本公演 白鳥の湖	東京文化会館	1991/1/13	13:00	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年 日本公演 白鳥の湖	東京文化会館	1991/1/12	14:00	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年 日本公演 白鳥の湖	東京文化会館	1991/1/12	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年 日本公演 白鳥の湖	東京文化会館	1991/1/11	14:00	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年 日本公演 白鳥の湖	東京文化会館	1991/1/10	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年 日本公演 白鳥の湖	東京文化会館	1991/1/9	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年 日本公演 白鳥の湖	勝田市文化会館大ホール	1991/1/8	18:30	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年 日本公演 白鳥の湖	リリア・メインホール	1991/1/6	14:00	白鳥の湖
ムソルグスキー記念レニングラード国立バレエ1991年 日本公演 白鳥の湖	市川市文化会館	1991/1/5	15:00	白鳥の湖
貞松・浜田バレエ団 創立25周年記念特別公演 新作リサイタル2〜輝かせよう、このちいさな光・・・	神戸文化ホール	1990/6/24	—	調子のいい舞曲、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	東京文化会館	1990/4/26	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	グリーンホール相模大野	1990/4/24	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	パンテノン多摩	1990/4/23	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	富士宮市民文化会館	1990/4/21	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	聖徳学園川並記念講堂	1990/4/20	18:00	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	桐陰学園メモリアル ホール	1990/4/19	16:00	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	桐陰学園メモリアル ホール	1990/4/18	16:00	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	延岡市総合文化センター	1990/4/16	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	鹿児島市文化センター	1990/4/15	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	熊本市市民会館	1990/4/14	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	福岡サンパレス	1990/4/13	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	富山市公会堂	1990/4/11	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	武生市文化センター	1990/4/10	19:00	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	フェスティバルホール	1990/4/8	14:00	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	フェスティバルホール	1990/4/7	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	京都会館大ホール	1990/4/6	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	名古屋市民会館	1990/4/5	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI) 「ボレロ」1990年日本公演	岩手県民会館	1990/4/3	18:30	舞楽、ほか

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI)「ボレロ」1990年日本公演	北海道厚生年金会館	1990/4/1	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI)「ボレロ」1990年日本公演	音更町文化センター	1990/3/31	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI)「ボレロ」1990年日本公演	秋田県民会館	1990/3/29	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI)「ボレロ」1990年日本公演	群馬県民会館	1990/3/27	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI)「ボレロ」1990年日本公演	長野県伊那文化会館	1990/3/25	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI)「ボレロ」1990年日本公演	勝田市文化会館	1990/3/24	18:15	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI)「ボレロ」1990年日本公演	勝田市文化会館	1990/3/23	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI)「ボレロ」1990年日本公演	東京文化会館	1990/3/22	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI)「ボレロ」1990年日本公演	神奈川県民ホール	1990/3/21	15:00	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI)「ボレロ」1990年日本公演	東京文化会館	1990/3/19	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI)「ボレロ」1990年日本公演	東京文化会館	1990/3/17	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI)「ボレロ」1990年日本公演	東京文化会館	1990/3/16	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団創立25周年記念公演 (VI)「ボレロ」1990年日本公演	東京文化会館	1990/3/15	18:30	舞楽、ほか
チャイコフスキー記念東京バレエ団凱旋公演 モーリス・ベジャール「ザ・カプキ」	東京文化会館	1987/2/28	17:00	ザ・カプキ
チャイコフスキー記念東京バレエ団凱旋公演 モーリス・ベジャール「ザ・カプキ」	東京文化会館	1987/2/27	18:30	ザ・カプキ
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	北海道厚生年金会館	1984/8/9	18:30	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	北海道厚生年金会館	1984/8/8	18:30	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 ドン・キホーテ	東京厚生年金会館	1984/8/6	18:30	ドン・キホーテ
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	東京厚生年金会館	1984/8/5	14:00	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 ドン・キホーテ	神奈川県立県民ホール	1984/8/4	18:30	ドン・キホーテ
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	千葉県文化会館	1984/7/31	18:30	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	群馬県民会館	1984/7/30	18:30	白鳥の湖
<東北放送テレビ開局25周年記念>スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ1984年日本公演 白鳥の湖	宮城県民会館	1984/7/28	18:15	白鳥の湖
<秋田新音楽協会創立20周年記念>スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ1984年日本公演 白鳥の湖	秋田県民文化会館	1984/7/27	18:30	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	青森市民文化会館	1984/7/26	18:30	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	名古屋市民会館	1984/7/24	18:30	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	茨城県文化センター	1984/7/23	18:15	白鳥の湖
<いわきフォルテ創立25周年記念・福島中央テレビ開局15周年記念>スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ1984年日本公演 白鳥の湖	福岡市民会館	1984/7/22	15:00	白鳥の湖

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
<福岡労音30周年記念>スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	福岡市民会館	1984/7/20	18:30	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	鹿児島市民文化ホール	1984/7/19	18:30	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	姫路市文化センター	1984/7/17	18:30	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	フェスティバルホール	1984/7/15	18:30	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 ドン・キホーテ	フェスティバルホール	1984/7/15	12:00	ドン・キホーテ
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	フェスティバルホール	1984/7/14	18:30	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	神戸文化ホール	1984/7/12	18:15	白鳥の湖
<聖徳学園シリーズコンサートNo.53>スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	聖徳学園川並記念講堂	1984/7/11	18:00	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	沼津市民文化センター	1984/7/10	18:00	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	神奈川県立県民ホール	1984/7/8	14:00	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	東京文化会館	1984/7/7	18:30	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 バレエの名作	昭和女子大学人見記念講堂	1984/7/7	13:30	白鳥の湖 第2幕、ほか
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	東京文化会館	1984/7/6	18:30	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	東京文化会館	1984/7/5	18:30	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	東京文化会館	1984/7/4	18:30	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 ドン・キホーテ	東京文化会館	1984/7/3	18:30	ドン・キホーテ
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	東京文化会館	1984/7/1	13:00	白鳥の湖
スタニスラフスキーおよびネミロヴィチ＝ダンチェンコ記念モスクワ音楽劇場バレエ 1984年日本公演 白鳥の湖	東京文化会館	1984/6/30	18:30	白鳥の湖
ビョンヤン国際音楽祭参加 訪朝記念 バレエと音楽の夕べ 貞松浜田バレエ団訪朝記念特別公演	神戸文化中ホール	1984/3/29	18:00	扇の舞、ほか
貞松正一郎<プリ・ド・ローザンス>受賞記念 貞松・浜田バレエ団特別公演 小品集/卒業記念舞踏会/ボレロ	神戸文化ホール	1982/7/1	—	パリの炎、ほか
貞松・浜田バレエ団：新春特別公演	神戸文化大ホール	1982/1/10	—	仮面舞踏会、ほか
貞松・浜田バレエ団：新春特別公演	大阪森ノ宮青少年ホール	1982/1/6	—	仮面舞踏会、ほか
貞松・浜田バレエ団特別公演 第一回兵教組文化賞<芸術文化奨励賞>受賞記念	尼崎ピッコロシアター	1981/9/4	—	おもちゃのふるさと、ほか
貞松・浜田バレエ団特別公演 第一回兵教組文化賞<芸術文化奨励賞>受賞記念	尼崎ピッコロシアター	1981/9/3	—	パ・ド・トロワ、ほか
貞松・浜田バレエ団特別公演 第一回兵教組文化賞<芸術文化奨励賞>受賞記念	神戸文化中ホール	1981/9/1	—	ストラヴィンスキー頌、ほか
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 ロメオとジュリエット	神奈川県民ホール	1980/9/19	18:30	ロメオとジュリエット
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	新潟県民会館	1980/9/18	18:30	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	石川厚生年金会館	1980/9/16	18:30	白鳥の湖

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	福井市文化会館	1980/9/14	18:00	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 ライモンダ	厚生年金会館	1980/9/13	18:30	ライモンダ
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 バレエ名作集	厚生年金会館	1980/9/12	18:30	カルメン組曲、ほか
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	NHK ホール	1980/9/11	18:30	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	NHK ホール	1980/9/10	18:30	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	豊橋勤労福祉会館	1980/9/9	18:30	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	島根県民会館	1980/9/7	15:00	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	宮崎市民会館	1980/9/5	18:30	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	鹿児島県文化センター	1980/9/4	18:30	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 ロメオとジュリエット	熊本市市民会館	1980/9/3	18:30	ロメオとジュリエット
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 ロメオとジュリエット	下関市民会館	1980/9/1	18:30	ロメオとジュリエット
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	福岡市民会館	1980/8/31	18:30	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	フェスティバルホール	1980/8/30	13:30	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 ライモンダ	フェスティバルホール	1980/8/29	18:30	ライモンダ
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	京都会館第1ホール	1980/8/28	18:30	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 ロメオとジュリエット	フェスティバルホール	1980/8/27	18:30	ロメオとジュリエット
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 ロメオとジュリエット	茨城県民文化センター	1980/8/25	18:30	ロメオとジュリエット
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	神奈川県民ホール	1980/8/22	18:30	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	静岡市民文化会館	1980/8/21	18:30	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 ロメオとジュリエット	厚生年金会館	1980/8/20	18:30	ロメオとジュリエット
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	厚生年金会館	1980/8/19	18:30	白鳥の湖

公演名	公演会場名	公演年月日	開演時刻	演目名
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	千葉県文化会館	1980/8/17	14:00	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	東京文化会館	1980/8/16	12:00	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	東京文化会館	1980/8/16	17:00	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 ライモンダ	東京文化会館	1980/8/15	18:30	ライモンダ
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 ロメオとジュリエット	東京文化会館	1980/8/13	18:30	ロメオとジュリエット
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	東京文化会館	1980/8/12	18:30	白鳥の湖
キエフ・バレエ シェフチェンコ記念・国立アカデミー・ウクライナ共和国オペラ・バレエ劇場バレエ団 1980年日本公演 白鳥の湖	名古屋市民会館	1980/8/10	17:00	白鳥の湖
貞松・浜田バレエ団 新作りサイタル 浮世憂世舞曼荼羅 ストラヴィンスキー頌	尼崎ピッコロシアター	1980/7/10	—	ストラヴィンスキー頌、ほか
貞松・浜田バレエ団 新作りサイタル 浮世憂世舞曼荼羅 ストラヴィンスキー頌	尼崎ピッコロシアター	1980/7/9	—	ストラヴィンスキー頌、ほか
貞松・浜田バレエ団=新春特別公演	神戸文化大ホール	1980/1/13	—	扇の舞、ほか
貞松・浜田バレエ団第三回特別公演	神戸文化大ホール	1974/6/23	—	パキータ、ほか
貞松・浜田バレエ団第三回特別公演	神戸文化大ホール	1974/6/22	—	パキータ、ほか

3-3 バレエ界デジタル化推進に向けた調査・検討

(1) 概要

日本バレエ界のデジタル化推進を検討するにあたり、有識者や関係者との意見交換を目的とした会議を開催した。有識者や関係者とはデジタルテクノロジー専門家、バレエ団関係者、舞台芸術デジタルプラットフォーム関係者を指す。

デジタルテクノロジー専門家とは舞台芸術と最新のデジタル技術の関係や、いかにバレエ観客育成にデジタルテクノロジーを活用するのか等について意見交換を行った。舞台芸術デジタルプラットフォーム関係者とは、舞台芸術映像デジタルプラットフォームの現状と、バレエとデジタルプラットフォームについて議論を行った。バレエ団関係者とは、芸術団体の現場の観点から、デジタル化推進への意見を聞いた。また今後映像のデジタルアーカイブ構築等を行う際に必要である、バレエ関連映像保存の現状についてヒアリングを行った。

(2) デジタルテクノロジー専門家との意見交換

芸術文化のデジタル技術導入やデジタルアーカイブの技術的側面に詳しい専門家からは、舞

台芸術におけるデジタル技術と観客育成といった広い見地から意見を聞いた。

<デジタル配信と実際の舞台>

舞台芸術の分野ではコロナ禍になって映像を残すことやデジタル配信することに慣れてきたが、配信によって客足が減ることを危惧する声もある。しかし現在、デジタル配信を経たことによって実際の舞台に足を運ぶようになった観客も多いのではないか。

舞台は映像で見て「これは素晴らしい」で終わる人はいない。そこに興味があれば、デジタルを見たら本物を見たいと思うだろう。デジタル配信と劇場での公演は矛盾しない。

<舞台芸術におけるデジタル技術の活用>

デジタル利用は2つに分けることができる。一つは今現在の活動を発信してビジネス的に売り上げを伸ばすこと。もう一つは大きな蓄積をデジタルアーカイブして利活用していくことである。この2点を混ぜてはいけない。また目的に合わせて「なにをデジタル化」するのが重要だ。

<デジタルを通じた他芸術ジャンルの観客へのアプローチ>

バレエ界はバレエダンサー同士や、バレエの既存のユーザーに対しては映像や情報発信ができてきているのかもしれないが、その外に対してはあまりできていないのではないか。デジタルを利用して観客育成をする場合、舞台芸術そのものに興味があるがバレエファンではない観客にアプローチすることも重要だ。例えばバレエ音楽にすでに馴染みがあるクラシック音楽ファンや、同じ題材をバレエと宝塚で見比べてみたい宝塚ファンなどに対してアプローチしたらどうか。

デジタルの世界ではまた、他ジャンルとのコラボレーションも注目されやすい。親和性の高いジャンルともしっかりコラボレーションを行い、興味を持ってもらうのも良い。

<YouTube、またレコメンド機能の活用>

映像は多くのユーザーが使用するメディアに出す必要があり、多くのユーザーが使用しているのはYouTubeだ。YouTubeこそがメディアインフラになっているので、そこで動画を出していく必要がある。デジタルアーカイブで保存された動画をYouTube上で公開するなどの活用も考えられる。

またデジタルにおけるビジネスモデルはレコメンドであり、YouTubeの検索画面もレコメンドで形成されている。若い世代は効率性を重視するため、向こうから探してもらうのではなく、こちら側から提供する必要がある。例えば近いジャンルの芸術文化と共通のネタを提供して、興味がありそうな人の目に触れるよう努めることも考えられる。

<日本バレエ界の情報発信の現状>

日本語で「バレエ」と検索するとあまりコンテンツが出てこないが、英語で「Ballet」と検

索すると豊富な情報が提供される。現状は情報の発信が遅れていると言える。情報を発信しないところが存在しないことにされていく世界で、デジタル上に発信されているというのが前提の生活パターンになっており、デジタルになっていないものはその存在にすら気づかれなくなるだろう。

(3) バレエ団関係者との意見交換

日本バレエ界のデジタル化推進にあたっては、芸術団体側からの視点が重要である。日本バレエ団連盟加盟団体のバレエ団に勤務する制作スタッフや著作権権利者である振付家らに対してヒアリングを行った。またこの場では芸術団体同士が各団体のデジタル化や映像保管状況について情報共有をおこなった。

<各バレエ団の映像保管状況>

バレエ界全体のデジタル化を進めるにあたって、各芸術団体が保管している映像の現状把握が重要である。デジタルコンテンツの素材となるのは各バレエ団が様々な形式で保管している映像であるためだ。

2022年11月時点での日本バレエ団連盟加盟団体の映像保管状況は参考資料1に掲載した。

<バレエ団からの意見・要望>

舞台は水物であり、常に良い出来とは限らない。特にバレエは良かった時とあまり良くなかった時の差が大きい。デジタルアーカイブの流れはあるが、アーティスト側としては、良いものだけを残したいという本音がある。

アーカイブ化と公開は切り離して、映像コンテンツとしてのバレエ作品を作る動きも考えられるかもしれない。

デジタルアーカイブ構築の方法として、安定した映像資料の保存方法を知りたい。

資料データの共通したフォーマットやシステムなどがあると便利だと思う。

文字と映像とがまとまって整理されている状態で、アーカイブすることで歴史的資料としての価値が出るとしたら、すでにプログラム情報とキャスト名まですべて入っている「バレエアーカイブ」とリンクすれば入力の手間が省けるし、また他分野とのリンクが可能になるかもしれない。

(4) 文化芸術デジタルプラットフォーム関係者との意見交換

本事業ではまた、日本バレエ界と舞台芸術デジタルプラットフォームの接点を探るため、緊急舞台芸術アーカイブ+デジタルシアター化支援事業（以下EPAD）との意見交換を行った。EPADは文化庁令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業「芸術文化収益力強化事業」を受けて令和2年度から始まった事業である。芸術団体側とEPADとが意見交換を行うことで、バレエ

界デジタル化の方向性を検討した。

<EPAD事業の現状について>

EPADはコロナ禍において芸術団体を支援する目的で設立された。EPADは舞台芸術分野を対象としているが、現在、構成員は演劇を専門とするメンバーがほとんどだ。収蔵資料は早稲田大学演劇博物館で保存・公開されている。

EPADは映像のデジタル配信等をするだけでなく、その元となる映像のデジタルアーカイブ化整備を進めている。こうした活動によって、分野全体が発展することを念頭に置いて、事業を進めている。

また日本人名のローマ字表記など、項目や表記の統一なども推進している。

<舞台映像をめぐる概況>

芸術団体には、各団体で所蔵している映像が非常に多くある。「マグネティック・テープ・アラート」の問題もあり、VHS等で収録された映像をデジタル化する作業は早いほうが良い。タイムリミットは迫ってきている。バレエだけでなく、演劇においてもまだデジタル化されていない映像が非常に多くあり、こうした映像はデジタル化をしないと永遠に失われる可能性がある。

<バレエ界におけるデジタル化の現状について>

日本におけるバレエ公演情報に関してはデジタルアーカイブ「バレエアーカイブ」ですでに公開されており、評価の高いウェブサイトである。しかし映像に関しては所在が不明で、また分散されている印象がある。

バレエ映像を一元的にアーカイブするのは現実的でないかもしれないが、せめて映像がどこにあるのか、所在を知ることができるサイトがあっても良いかもしれない。

またバレエ界が海外とのつながりが強いのであれば、大きなプラットフォームに載るのも良いかもしれない。例えばジャパンサーチと繋がるのはどうだろう。

<バレエとEPAD>

EPADではバレエ公演映像のデジタル化もしたが、収蔵全体から見れば、わずかである。入力項目等も演劇が中心のため、バレエとは異なるところもあるだろう。

EPADは著作権処理も行っている。バレエもデジタルでの公演映像公開を考えた際に、著作権処理が障壁となる可能性がある。著作権処理の場合、著作権保持者への連絡が必要となる。そうした観点から、振付家データベースのようなものがあるのも良いのではないか。

(5) 開催会議日時と概要

会議の概要と日時は以下である。

開催日時	議 題
2022年11月22日 14:00~16:00	<ul style="list-style-type: none">・舞台芸術デジタルアーカイブを取り巻く環境について・各バレエ団の映像資料所蔵状況について・今後のデジタル化や公開及び映像整理についての質問・要望（自由討論）
2022年12月2日 15:00~17:00	<ul style="list-style-type: none">・舞台芸術映像デジタルアーカイブと緊急舞台芸術アーカイブ+デジタルシアター化支援事業について・バレエの公演映像のデジタル化について・バレエ公演映像と舞台芸術デジタルアーカイブプラットフォームについて
2022年12月5日 15:00~17:00	<ul style="list-style-type: none">・芸術文化における情報システムの現状について・他芸術におけるデジタル事業の現状について・バレエ界におけるデジタル活用の可能性について
2022年12月7日 15:00~18:30	<ul style="list-style-type: none">・舞台芸術におけるデジタル利用について・他分野におけるデジタル事業の現状について
2022年12月16日 11:00~13:30	<ul style="list-style-type: none">・デジタルにおけるコンテンツ作成とサイト評価について・各バレエ団の映像資料管理を踏まえた上でシステム開発者における見解について・他芸術文化団体における映像のデジタル保存と利用について
2023年1月13日 12:00~14:00	<ul style="list-style-type: none">・芸術団体の現場から見たデジタル利活用について・バレエ団制作スタッフからのデジタルアーカイブやデジタル配信への見解について・著作権保持者からのデジタルアーカイブやデジタル配信への見解について
2023年1月16日 16:00~18:00	<ul style="list-style-type: none">・舞台芸術デジタルプラットフォームを活用したバレエの観客育成について・デジタルアーカイブとバレエの今後について

4章 海外実演団体運営状況調査

4章 海外実演団体運営状況調査

1. 概要

バレエ団を取り巻く社会や経済環境は刻々と変化しており、バレエ団や実演団体の運営はそうした様々な流れに対応するため、日々判断を求められている。世界のバレエ団は運営にあたって類似の問題を共有していることも多く、海外と日本のバレエ団が同様の課題に対して対応を求められることも多い。海外のバレエ団や実演団体がいかに様々な問題に対応しているかは、日本のバレエ団運営にとって参考となることが多いが、日本のバレエ団は小規模の人員体制で組織運営を行っており、海外の状況を調査するための余裕はない。上記の状況をふまえ、本調査では日本のバレエ団スタッフが日々の運営で活用できると思われる海外実演団体の情報を収集し、レポートとしてまとめ、隔週でタイムリーに提供した。本調査を通じてバレエ団運営スタッフの知見を広げ、スタッフ育成を行うことが目的である。

<実施概要>

運営スタッフ向け「海外実演団体運営状況調査」

- レポート発行対象：日本バレエ団連盟会員団体（9団体）の運営スタッフ
- レポート発行時期：2022年5月～2023年3月（2週に1回2400字程度のレポートを発行）
- 調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所

2. 調査方法

- 新聞や雑誌等の報道を対象として調査を行った。
- 英語メディアを中心に調査を行ったため英語圏のニュースが中心である。しかしフランス語、スペイン語、イタリア語等の報道もできるだけ参考とした。
- メディアの報道だけでなくバレエ団や関連団体、調査団体の公式ウェブサイトやSNS等も調査対象とした。
- バレエ団経営やバレエを取り巻く社会情勢に関わる情報を中心に選択し、レポート作成を行った。
- バレエ公演評等はあえて調査対象から外した。本レポートはあくまでバレエ団運営や経営に関して有用な情報を提供することが目的である。公演内容等については日本語での記事がすでに専門誌等の、他の媒体から出版されている。本調査は日本語での情報がほとんどないバレエ団運営や経営について、海外の動向を関係者に伝えることを目的としている。
- バレエはそれを取り巻く社会の影響を大きく受けている。日本のバレエ関係者が、海外のバ

バレエ団がいかに社会情勢に対応しているかを把握できるよう、特に社会情勢に関する記事は積極的に扱った。

- バレエだけでなくオペラやミュージカルなど、関わりのある芸術ジャンルの団体運営や経営についても調査対象とした。
- バレエ団運営は各国の文化政策にも大きく影響を受けている。各国の文化政策等で注視すべきと思われるニュースがあれば、それも調査対象とした。

<調査を行ったウェブサイト>

新聞、テレビ、業界誌、ネットメディア等

ABC

BBC

Classic FM

CNBC

Corriere Della Sera

Daily Mail

Dance Europe

Financial Review

The Financial Times

France 24

The Guardian

Gramilano

Industry Research

The Independent

The New York Times

Pointe Magazine

POPSUGAR BEAUTY

Reuters

RFI

The Sydney Morning Herald

SRF

The Stage

Stuff

The Spectator

Teen Vogue

The Washington Post

Yonhap News

上記に加えてバレエ団や芸術団体、また政府系団体の公式ウェブサイトやSNSなども調査対象とした。

3. 発行レポート概要

(2023年1月31日時点)

発行日	トピックス
2022年 5月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・ポリショイ・バレエ団がロシア軍支援のための公演を開催（ロシア） ・劇場界はロックダウン下で行ったコミュニティ向けのプロジェクトを維持すべき（英国） ・戦争によってロシアの有名バレエ団との間に再び鉄のカーテンが下りた（ロシア） ・ポワントで踊るノンバイナリーの白鳥（米国） ・インティマシー・ワークショップを通じてバレエにも同意を（英国）
5月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・ロイヤル・バレエ学校が小学校向けのオンラインダンスレッスンを開始（英国） ・「ご機嫌いかが？」21世紀のパレエ界において紳士であるには（米国）
5月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・スーザン・ジャフィがバレエ界の考え方を一新する（米国）
6月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・世界のバレエ公演市場は向こう10年間で年平均16.8%の回復が見込まれる（米国） ・ダンサーが触れる時：身体的接触の多い芸術において真の同意を得るには（オーストラリア）
6月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・チケット額調査：パンデミック前と比較し、最高価格帯のチケット額が約20%上昇（英国） ・ブロードウェイでは観客のマスク着用義務が撤廃（米国）
7月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・過酷な訓練、プレッシャー、大騒ぎ：バレエにこういったものは必要なのか？（スイス） ・チューリヒ・ダンス・アカデミー「あなたは踊るハンバーガーみたい」（スイス）
7月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・ロイヤル・ニュージーランド・バレエが初めて同性同士のキスシーンを上演。古典作品の現代的読み替えで（ニュージーランド） ・多様性を重視するため、英国トップのダンス学校がバレエを入学試験科目から除外（英国）
8月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・バレエが人種差別的である、またはトランスジェンダーに対して差別的であると信じる愚かな人々を哀れに思う（英国） ・Dance/NYCは新たな全体調査を行い、ニューヨークで働く全てのダンス関係者を調査の対象とする予定（米国）
8月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台芸術が帰って来た。しかし観客はまだ戻って来ていない（米国）
9月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼンパー・オーバー・ドレスデン・バレエ団のダンサー、レベッカ・ハウがバレエダンサーの事務所を設立（欧州、米国） ・オーストラリア・バレエ団が寄付金集めに成功し、2023年は素晴らしい年となる予定（オーストラリア）
9月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・爆撃からバレエへ：ウクライナ人ダンサーがロンドンで『ジゼル』公演を開催（英国） ・ニューヨーク・シティ・バレエ団ダンサーは契約更新で、昇給と労働安全基準の向上を勝ち取った（米国）
10月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・オーストラリアでは多数の素晴らしい公演が開催予定。しかしどうして人々はチケットを買わないのか（オーストラリア）
10月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・バレエ団友の会（英国、北米） ・ミラノ・スカラ座の公演は満員御礼だったりガラガラだったり。コロナのせいかな金欠のせいかな？（イタリア）

発行日	トピックス
2022年 11月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・パンデミック後、映画と比べて劇場の観客は戻りが遅め（英国） ・ニューヨーク・シアター・バレエに新監督が就任 新たな層の観客発掘を狙う（米国）
11月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・イングリッシュ・ナショナル・オペラが本拠地をロンドンの外へ移転。新制度の助成金で（英国） ・なぜアーツ・カウンシルはイングリッシュ・ナショナル・オペラとイングリッシュ・ナショナル・バレエにとどめを刺さないといけないか（英国）
11月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・オペラがその声を失う時（英国） ・タマラ・ロホ：バレエ界のスターがイングランド・アーツ・カウンシルの決定を批判（英国）
12月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・フランスのダンス教師が辞職。大学生とジェンダー論争の末（フランス） ・ボディ・シェイミングがまだバレエ業界では堂々に行われている：プリンシパルダンサーのアシュリー・ボーダーはニューヨーク・シティ・バレエ団の闇について話した。劇場幹部は外見を理由として、彼女に出演辞退を勧めた（米国）
12月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・イスラム教徒向けバレエレッスンの内容は…？（英国） ・虐待問題：バーゼルのバレエ学校がプロ育成コースを閉鎖（スイス） ・キャンセルカルチャー：人種差別的であるとの理由でノイマイヤー振付『オセロ』の上演がコペンハーゲンで中止（デンマーク）
2023年 1月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・ロシアの国立バレエ団が9月に韓国で『白鳥の湖』公演を開催（韓国） ・ミラノ・アルチンボルディ劇場がプーチン支持者であるボルネンの公演を中止（イタリア） ・オーストラリア・バレエ団がいかにダンサーの怪我発生率を下げたか（オーストラリア）
1月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・バレエはキャサリンの人生の全てだったが、それによって何年にもわたって苦しんだ。しかし新しい世代はもっとましだろうと信じている（オーストラリア） ・2023年ゴールデン・グローブ賞ではバレリーナ風お団子ヘアが流行中（米国） ・2022年にブームとなったファッショントレンド：バレエコア（balletcore）、バービーコア（barbiecore）、シアーなど（米国）

※ 2023年2月7日、2月21日、3月7日、3月20日にも発行予定

<海外実演団体運営対応状況概要>

以下は本年度に発行した「海外実演団体運営状況調査」の概要である。まず月ごとの概観を述べた後、地域別ニュースのまとめを記述した。

本調査はメディア記事を元にして作成しているため、実際の事件発生からレポートの掲載まで時間差がある。そもそもメディアによる報道は事件後に作成されるものであるが、本レポートはすでに発行された報道を情報元として作成されているため、事件発生から本調査に掲載されるまではさらに時間が経過する。例えばその事柄が6月に発生したとしても、7月や8月の「海外実演団体運営状況調査」に掲載されている場合も多くある。本概要はあくまでも「海外実演団体運営状況調査」の概要であるため、例えば6月に起きた事件等であっても、調査では7月に掲載された内容であれば、7月のものとして記載した。

2022年5月

概観：2022年2月に始まったロシアのウクライナ軍事侵攻によって、世界のバレエ界は大きく様変わりをした。軍事侵攻以前からロシアは世界のバレエ界において大きな存在感を誇っており、また海外との交流も頻繁にあった。しかしウクライナ軍事侵攻が起こってから世界のバレエ界はロシアとロシア外で分断され、それぞれで異なる潮流が生まれた。

ロシア内ではバレエ団によるロシア軍支援の公演が開催された。また同時に、軍事侵攻に反対するバレエ団ダンサーらがロシア外に移籍する流れも生まれた。

ロシアの外では「パンデミック後」について語る報道が増加した。例えば英国の業界紙The Stageに掲載されたコラムは、コロナ禍で広まったオンラインワークショップ等の活動は、パンデミック後も継続すべきであると主張している¹。英国ロイヤル・バレエ学校はオンラインのバレエレッスンを始め、また若年層に向けた試験制度も改革を行った。

コロナ禍において米国で起きた#metoo運動は、ロシア外、特に米国やヨーロッパの国々におけるバレエや舞台芸術にも影響を与えている。ノンバイナリーのダンサーの登場、異性愛がテーマとなることがほとんどであるバレエ作品へ疑問が提示されるなど、新たな動きがバレエ界で起こっている。

また性的な場面や暴力的な場面が含まれるバレエ作品において、出演するダンサーらがきちんと同意した上で作品を上演できるよう、バレエ界におけるインティマシー・コーディネーターの導入が始まった。

米国の大規模なバレエ団においては、今まで監督のほとんどが男性だったが、ここに来て女性の芸術監督が就任する例が相次いでいる。アメリカン・バレエ・シアターではスーザン・ジャフィが2022年9月より芸術監督となるが、現代の価値基準では問題と思われる点を含む古典作品の見直し、またバレエ作品への理解を深めるため観客に向けた動画制作など、様々な計画を準備しているという。

ロシア

世界でも最も著名なバレエ団のひとつであるボリショイ・バレエ団は、ロシア軍支援を目的とした公演をモスクワのボリショイ劇場で開催した。上演された演目は『スパルタクス』で、亡くなった兵士の家族を支援するという。

ロシアのウクライナ軍事侵攻がどんな影響をバレエ界に及ぼしたかについて、オランダ国立バレエ団のブランセン監督はニューヨーク・タイムズ紙に向けて「冷戦時代に逆戻りしたような状況だ」と述べている²。ウクライナ軍事侵攻前の数年間、ボリショイ・バレエ団はリベラルで実験的な作品の上演にも意欲的だったが、ウクライナ軍事侵攻を契機に、保守的なレパートリーに逆戻りするのではないかと見られている。プ

1 “Theatres should be queuing up to support lockdown community projects” The Stage (28/03/2022)
<https://www.thestage.co.uk/opinion/lyn%20gardner%20theatres%20should%20be%20queuing%20up%20to%20support%20lockdown%20community%20projects>

2 “War brings new Iron Curtain down on Russia’s storied ballet” New York Time (15/04/2022)
<https://www.nytimes.com/2022/04/15/arts/olga-smirnova-ballet-bolshoi-ukraine-war.html>

リンストン大学のサイモン・モリスン教授は、同紙に向けてポリショイ・バレエ団は「レパトリーの枯渇」に悩むのではないかと述べた³。

またポリショイ・バレエ団プリンシパルのオリガ・スミルノワは2022年3月に、戦争に反対すると述べた後、オランダ国立バレエ団に移籍した。

英国

コロナ禍では自宅を離れることが難しい人に向けてのオンラインダンスレッスンが開講されるなど、草の根レベルでは様々な取り組みが行われた。そうした活動は人々のニーズに応えるものであり、パンデミック後も止めるべきではないというコラムが業界紙The Stageに掲載された⁴。またロイヤル・バレエ学校はオンデマンドのダンスプログラムを開始した。

インティマシー・コーディネーターは性的、あるいは暴力的な場面のある作品において、出演者がきちんと同意した上で演技ができるよう、リハーサルの現場で様々な対策を行う。映画界では一般的な存在であったが、ここ数年でバレエ界においてもインティマシー・コーディネーターの導入が進んでいる。カナダ国立バレエ団、アメリカン・バレエ・シアター、ランベール・ダンス・カンパニー、スコティッシュ・バレエなどではすでに導入が行われている。例えばマクミラン振付『マイヤリング』のような作品では、そうした存在がダンサーらを守ることになるだろうと言われている。

北米

シアトルのパシフィック・ノース・ウェスト・バレエ団では4月に開催される『白鳥の湖』公演において、ノンバイナリーのダンサーが白鳥の群舞で出演予定である。アシュトン・エドワーズは男性として生まれたノンバイナリーであり、ポワントを履いて、従来は女性が踊る役を日常的に踊っている。同バレエ団にはエドワーズだけでなく、他にもノンバイナリーのダンサーが在籍している。しかしながら逆のパターンとして、女性として生まれたジェンダー・ノンコンフォーミングのダンサーが、伝統的に男性のものとしてきた役柄を踊っているケースはほとんど存在しない。

ニューヨーク・シティ・バレエ団プリンシパルのラッセル・ジャンゼンは、バランシン作品に内在する異性愛の要素や男らしさの要素に対して、きまり悪さを覚えることがあったとニューヨーク・タイムズ紙に向けて書いている⁵。バレエ界でいかに「紳士的」であるかについて、悩んだという内容だ。記事では、作者はダンスの中にある異性愛の要素から距離を置きつつ、同時に相手に対する思いやりこそが重要なのではな

3 Ibid.

4 “Theatres should be queuing up to support lockdown community projects” The Stage (28/03/2022)
<https://www.thestage.co.uk/opinion/lyn%20gardner%20theatres%20should%20be%20queuing%20up%20to%20support%20lockdown%20community%20projects>

5 “On Being a Gentleman in 21st Century Ballet” New York Times (04/05/2022)
<https://www.nytimes.com/2022/05/04/arts/dance/gender-roles-ballet-russell-janzen.html>

いか、と語っている。

スーザン・ジャフィは2022年9月のシーズンからアメリカン・バレエ・シアターの芸術監督に就任予定だ。米国における3大バレエ団はニューヨーク・シティ・バレエ団、アメリカン・バレエ・シアター、サンフランシスコ・バレエ団であるが、サンフランシスコ・バレエ団芸術監督にはタマラ・ロホが就任するので、3大バレエ団のうち2つのバレエ団で女性が芸術監督の座に就くこととなる。従来は男性が大規模なバレエ団の要職を占めてきたので、この状況は歴史的な転換点である。またジャフィは、『海賊』や『ラ・バヤデー』のような、現代的な観点から鑑みて問題があると議論されている古典作品に関して、改訂を行う予定があると述べた。一般の観客に向けて、バレエ作品への理解を促すような、動画の制作も予定していると述べた。

2022年6月

概観：5月の調査に引き続き、パンデミック後の劇場界概況に関する話題が多かった。コロナ禍からの劇場界の回復に関する記事があった。Industry Researchは、世界のパレエ公演市場は向こう10年、年平均で16.8%ずつ回復するだろうと述べている⁶。また英国・ウェストエンドを対象としたチケット額調査においては、2022年のチケットの最高額が、2019年時点での最高額を20%上回るという結果が発表された。

米国・ニューヨークのブロードウェイでは、劇場内での観客のマスク着用義務が撤廃された。先月に引き続き、バレエ界におけるインティマシー・コーディネーター導入が話題となった。米国、英国に続き、オーストラリアでもその動きが出て来ているという。

英国

業界紙The Stageがロンドン・ウェストエンドの劇場を対象にしてチケット価格の調査を行った⁷。最高価格帯のチケット平均価格は140.85英国ポンドで、2019年と比較して20%値上がりしている。新作の上演が相次いだことが原因と思われる、ロングランの公演ではチケット価格は下がっている、同時に最低価格帯のチケット価格平均は22.56英国ポンドで、2019年と比較して大きな変動はない。政府から助成を受けている劇場の中で、最も安いチケットを提供しているのはロイヤル・オペラ・ハウスであり、10英国ポンドだった。

6 “Ballet Performance Market Size (2022-2028) By 16.8% of Growing CAGR” Industry Research Biz (10/06/2022)
<https://www.globenewswire.com/news-release/2022/06/10/2460230/0/en/Ballet-Performance-Market-Size-2022-2028-By-16-8-of-Growing-CAGR-Trends-Evaluation-Leading-Players-Updates-Consumer-Demand-Consumption-Recent-Developments-Strategies-Gross-Margin-C.html>

7 “The Stage ticketing survey 2022: the data in full” The Stage (23/06/2022)
<https://www.thestage.co.uk/features/the-stage-ticketing-survey-2022-the-data-in-full>

北米

世界のバレエ公演市場規模はコロナ禍で大きく縮小し、2022年時点で298.2百万米ドルほどと試算されている。しかし年平均で16.8%ずつ回復するだろうとの見方が提示された。ヨーロッパが最大の市場であり、過半数を占める。上演作品は古典バレエ公演が全体の75%である⁸。

現在ニューヨーク市内にある41の劇場で観客のマスク着用は義務であるが、7月1日から任意となる。しかし観客には引き続きマスク着用が推奨されている。

その他の地域

英国や米国では性的な場面や暴力的な場面を含む作品をバレエ団が上演する際、ダンサーを守るためにインティマシー・コーディネーターの導入が進んでいる。ダンスはそもそも身体的接触が多く、加えて言葉を使わないので、ダンサーは対話することに慣れていない。上演作品には性的な要素が含まれているものもある。オーストラリアのバレエ団やダンスカンパニーにおいては、まだ外部のインティマシー・コーディネーターの導入は行われてはいないが、新たな取り組みは始まっているという。例えば性的な場面では、参加する全員が振付に同意をし、それを厳格に守るかたちで行う団体もある。

2022年7月

概観：#metooの流れはバレエ界に引き続き大きな影響を与えている。スイスのチューリヒ・ダンス・アカデミーは卒業生の就職率が高く、成果を出していると言うことも可能だが、しかしバレエ学校の教育方針に対して虐待であるという強い批判が起こった。成果は虐待に近い教育を正当化するのか、と言った文脈で議論されている。厳しい教育は教師側の権力の濫用にあたるという声もある。

古典バレエの提示する伝統的価値観への疑問も高まっている。ニュージーランドでは新制作『シンデレラ』において、男性同士がキスする場面が上演された。

またバレエやバレエ教育は、ヨーロッパにおいては、伝統的に富や白人文化と結びつけられることが多い。英国では、そうした基準にあてはまらない人々を阻害しないため、という理由で、コンテンポラリー・ダンスの学校が入学オーディションでバレエを審査項目から外した。

欧州

スイス・チューリヒにあるチューリヒ・ダンス・アカデミーは就職率80%を誇るバレエ学校だが、元生徒13名が、ダンスアカデミー経営陣と6名のバレエ教師を虐待で告発した。虐待の内容は心理的、身体的虐待や体型批判等である。その結果、拒食症を発症した元生徒や、不安障害や鬱を思いまだ投薬を続けている元生徒もいるとい

8 Ibid.

う。体型管理についても、生徒のBMIは16から18である必要があると指示されているが、それは一般的には低体重とされる数値である。記事によれば教師は「東側」の過酷な訓練を生徒に強いており、また告発されたうち2名の主任教官のオフィスは、「東ドイツ最後の土地」と揶揄されていたという⁹。

英国

リーズにあるノーザン・スクール・オブ・コンテンポラリー・ダンスは専門的にダンスを学ぶことのできる機関で、学位の取得も可能であるが、「多様な背景を持った学生に入学してもらうため」という理由でバレエを入学オーディションの項目から外す決定をした。記事内では、バレエは富と関連づけて考えられることが多い芸術であり、またプロとなるダンサーの多くは白人の中流階級かアッパーワーキングクラス以上の出身である、という主張も紹介されている¹⁰。それに加えて、ノーザン・スクール・オブ・コンテンポラリー・ダンスではダンサーのジェンダーを示す際に、him（彼）やher（彼女）でなく、they（彼ら）を使うと回答した。

その他の地域

2022年8月に公開されるロイヤル・ニュージーランド・バレエ団の新制作『シンデレラ』では、あらすじが変更され、王子同士が恋に落ちる設定となっている。バレエ団史上初めて、同性同士のキスシーンを上演することになるという。『シンデレラ』は伝統的な価値観に基づいたストーリーであるが、本作でそれを打破することを目的としているという。

2022年8月

概観：米国では劇場が再開しパンデミックも終わったかに思えるが、しかしチケットの売り上げ水準が戻るスピードは、関係者らが予想したより大きく遅れている。ニューヨーク・ブロードウェイやオペラハウス、地方オーケストラ、クラシック音楽や演劇など、幅広いジャンルで、パンデミック以前と比較してチケットの売上が低迷している。

ニューヨークの非営利団体がダンス関係者を対象に、パンデミックがダンス関係者にどのような影響があったかについて調査を行った。2021年の同調査では、ダンス関係者の多くが家賃にも困り、また無職であると回答した。

英国では、ノーザン・スクール・オブ・コンテンポラリー・ダンスがバレエを入試オーディションの選考科目から外したことに対して、それを批判する記事が保守系の雑誌スペクテイターに掲載された¹¹。ノーザン・スクール・オブ・コンテンポラリー・アーツはあまりにも

9 “Drill, Druck, Drama: Brauchen wir dieses Ballett?” SFR(13/06/2022)
<https://www.srf.ch/kultur/gesellschaft-religion/tanzakademie-zuerich-drill-druck-drama-brauchen-wir-dieses-ballett>
 10 “Ballet dropped as audition requirement at top UK dance school in diversity drive” Classic FM(19/07/2022)
<https://www.classicfm.com/discover-music/periods-genres/ballet/auditions-diversity-dance-school/>
 11 “I feel sorry for those stupid enough to believe that ballet is racist or transphobic” The Spectator (06/08/2022)
<https://www.spectator.co.uk/article/i-feel-sorry-for-those-stupid-enough-to-believe-that-ballet-is-racist-or-transphobic/>

ウォーク (Woke) であるという理由である。Wokeは俗語で、社会問題等に対して敏感でありいわゆる「意識が高い」、または「意識が高すぎる」といった意味あい使われる。

英国

英国の保守系週刊誌「スペクテイター」は、英国・リーズのノーザン・スクール・オブ・コンテンポラリー・ダンスがバレエを入試科目から外した件に関して、強く批判する記事を掲載した。「ウォーク (Woke)」の流れに乗っている、という理由である¹²。バレエはヨーロッパ上流階級の男性に向けて作られたものだと論じるならば、ほとんどの芸術はそれにあてはまる。またバレエが人種差別的だというならば、ロイヤル・バレエ団が様々な人種のダンサーを擁していることをどう説明するのか。加えてバレエが性差別的だというならば、ニジンスキーの中性的な魅力をどう説明するのか、といった内容だ。

北米

非営利団体Dance/NYCが2021年3月にニューヨークで働くダンス関係者約1000名を対象として調査をしたところ、72%が家賃を払う資金が必要だと回答し、75%が2020年3月以来無職だと回答した¹³。また特に先住民や有色人種のダンス関係者らが、パンデミックの影響を大きく受けたという。Dance/NYCは2022年にも同調査を行う予定である。

ニューヨーク・タイムズ紙は、米国では劇場閉鎖が終わり、公演が再開しているにも関わらず、舞台芸術はチケットの売れ行きが思わしくないと報じた¹⁴。北米の多くの芸術団体において、2021/2022シーズンのチケットの販売率が、パンデミック以前の2019年と比較して大きく下がっている。

ブロードウェイでの観客の入りはパンデミック以前の半分程度、メトロポリタン歌劇場では61%の入場率であった。特にパンデミック以前から定期会員減やチケット売上悪化に悩まされてきたクラシック音楽業界は、パンデミックでそれが悪化したという。またリモートワークが定着したことで、仕事帰りに劇場に立ち寄る機会も大きく減った。劇場での感染リスクを鑑み、観劇をためらっている層もいると考えられている。

反対に観客層が若い音楽の分野ではチケットの売上が好調だ。商業音楽の興行元であるライブ・ネイション社は、1年で1億枚以上のチケットを売り上げたと発表しており、それは2019年の販売枚数を超えている。

12 Ibid.

13 “In a New Census, Dance/NYC Wants to Count Every Dance Worker” The New York Times (13/07/2022)
<https://www.nytimes.com/2022/07/13/arts/dance/dance-nyc-census.html>

14 “Live Performance Is Back. But Audience have been slow to return.” The New York Times (21/08/2022)
<https://www.nytimes.com/2022/08/21/arts/performing-arts-pandemic-attendance.html?smtyp=cur&smid=tw-nytimesarts>

2022年9月

概観：バレエダンサーの雇用プロセスに変化が起こるかもしれない。バレエダンサーの就職を支援し、またバレエ団との労使交渉を支援する事務所が、ゼンパー・オーパー・バレエ団に所属する英国人ダンサーによって設立された。すでに米国のバレエ団で働くダンサーやフリーランスのダンサーらが事務所に登録をしている。同事務所はバレエ団のダンサー募集を支援する仕事を行うという。

英国・ロンドンでは、ウクライナ人ダンサーで構成されたユナイテッド・ウクライナ・バレエ団が、アレクセイ・ラトマンスキーによる新制作『ジゼル』を上演した。

オーストラリアではオーストラリア・バレエ団がファンドレイジングで大きな成功を収めた。ニューヨーク・シティ・バレエ団では経営陣と労働組合の交渉が行われ、パンデミック中に下げた給料を戻し、またニューヨークのインフレ率に合わせて昇給する決定がなされた。労働環境の向上も約束された。

欧州

ゼンパー・オーパー・バレエ団に所属する英国人ダンサーのレベッカ・ハウが、世界で初めてバレエダンサーのための事務所を設立した。自身が雇用契約締結や移籍で苦労した経験があり、そうしたプロセスを支援したいと考え設立したという¹⁵。プロダンサーのオーディション過程を支援するオンライン講座を制作するところから始め、現在はダンサーの代理人として年俸や労働時間の交渉を行う事務所を設立し、現在はプリンシパルからアーティストレベルのダンサー、またフリーランスも含め計17名が所属をしている。バレエ団のダンサー採用プロセス支援の仕事も始めた。

英国

ユナイテッド・ウクライナ・バレエ団はウクライナ人ダンサーや芸術スタッフらで構成されたバレエ団で、オランダを本拠地としている。9月にロンドンでアレクセイ・ラトマンスキー振付の新制作『ジゼル』を上演する予定だ。本バレエ団はダンサーに仕事や居場所を与え、またダンサーらが給料を得ることができるよう設立された。

北米

ニューヨーク・シティ・バレエ団では労働組合とバレエ団幹部の交渉の結果、ダンサーの昇給と労働環境の向上が決定された。コロナ禍において、ダンサーは4%の減給を受け入れていた。しかし今シーズンはニューヨークの物価上昇も鑑みたくて6.7%の昇給、また来シーズンはさらなる昇給が決まった。女性ダンサー、特に有色人種の女性ダンサーが安全に働くことができるよう、さまざまな措置が取られること

15 “Semperoper Dresden Dancer Rebecca Haw on Founding a Classical Ballet Agency” Point Magazine (02/09/2022) <https://pointmagazine.com/rebecca-haw-on-founding-a-classical-ballet-agency/>

となった。性的な要素を含む作品を上演する際には、インティマシー・コーディネーターが試験的に導入されることが決まった。ダンサーはタイツやシューズを選ぶ際にピンクを義務付けられることがなくなり、自身の肌の色にあったものを選ぶことができる。バレエ団側はバレエにおける人種的な、また民族的なステレオタイプを取り除くことも約束した。

その他の地域

オーストラリア・バレエ団は著名な慈善家やマードック一族から巨額の寄付金を集めることに成功した。ファンドレイジングで成功を取めた結果、2023年シーズンは新しい試みを行うことができ、また『白鳥の湖』を新制作する予定である。オーストラリア・バレエ団はコロナ禍の2シーズンにわたって、大きな損失を計上していた。

2022年10月

概観：オーストラリアやイタリアからは、劇場は再開しているのにも関わらず、チケットの売れ行きがパンデミック以前の水準に戻ってはいないというニュースがあった。どちらの地域でも消費者の行動パターンが変化し、多くの観客が公演直前になってチケットを購入するようになったという。経済状況の悪化によって、顧客らがチケットを買い渋っているという内容も共通していた。

世界のバレエ団友の会制度を概括した記事では友の会の重要性が論じられている。バレエ団経営や長期戦略を考えた際に、友の会は重要であるという内容だ。

欧州

イタリアのミラノ・スカラ座バレエ団ではチケットの売れ行きが芳しくない。パンデミック以前、常連客らは公演日のかなり前にチケットを購入していた。しかしこのところ、常連客は公演当日に売り出される割引チケットを待って購入するようになった。感染を恐れているため、また消費者の行動パターンがコロナ禍で変化したせいなど、理由は色々と考えられることができるが、一番は経済的なものだと考えられている¹⁶。物価や光熱費が高騰し、人々の生活が脅かされているため、チケットを購入する余裕がないためだ。また光熱費高騰は劇場経営にも大きな打撃があると考えられる。

英国

バレエの専門誌であるDance Europeは英国や欧州のバレエ団友の会制度を紹介したのち、バレエ団友の会はバレエ団と顧客の双方にとって利益のあるものだと論じている。会員はチケットの優先購入などの特典があり、バレエ団にとっては資金源である上、会員データはマーケティングにも有用だ。バレエ団の長期的経営を鑑みた際に、

16 “La Scala Ballet’s full and empty houses – Covid or cash?” Gramilano (09/10/2022)
<https://www.gramilano.com/2022/10/la-scala-ballet-full-and-empty-houses/>

友の会を軽視してはならない¹⁷。

その他の地域

オーストラリアの文化助成機関が観客の行動パターンについて調査を行ったところ、4人に1人がまだステイホームを続けていると答え、過去6ヶ月で劇場に足を運んだ観客のうち半分が、パンデミック以前ほど頻繁に劇場に行くことがなくなった、と回答した。また4人に1人が、経済的な理由で娯楽に資金を割くことができなくなったと回答した。オーストラリアの多くの芸術団体が、観客が公演直前にチケットを購入することが増えたと述べている。観客の行動パターンに関する調査でも、25%が公演1週間前にチケットを購入したと回答している。ある楽団はパンデミック以前と比較して、定期会員は8割程度になり、チケットの売り上げも2割から3割減ったと回答している。

2022年11月

概観：英国でも劇場のチケット売り上げはパンデミック以前の水準に戻っていない。美術館や映画と比較しても、劇場界は観客の戻りが緩やかだ。

英国・イングランドではまた、芸術助成団体アーツ・カウンシルが最大規模の助成プログラムであるナショナル・ポートフォリオの採択結果を発表した。英国政府がロンドン外の芸術団体助成も重視すべきだという方針を打ち出し、今回の採択にはその方針が反映されている。その結果、芸術界に大きな波紋を呼んでいる。イングリッシュ・ナショナル・オペラはロンドンから本拠地を移すことになり、新拠点はマンチェスターになると見られている。アーツ・カウンシルの方針を批判する声もあるが、同時にイングリッシュ・ナショナル・オペラとイングリッシュ・ナショナル・バレエの組織運営に対する批判もある¹⁸。

ニューヨークではニューヨーク・シアター・バレエに新監督が就任した。新監督であるステイーヴン・メレンデスいわく、ダンスは死にかけており、そうした中で新しい観客の発掘に力を入れたいと考えているという。

英国

英国政府が2022年4月から2022年6月にかけて行った調査によると、27%が過去12ヶ月に、劇場へ足を運んだと回答した¹⁹。パンデミック以前の2019年から2020年にかけての調査では、38%が演劇やミュージカル、バレエまたはオペラの公演に行ったと回答している。パンデミック以前の水準と比較すると、7割程度の観客しか劇場に戻って来ていないということになる。映画館で映画を鑑賞した観客は、パンデミッ

17 Davis, Gerard "Friends" Dance Europe October/November 2022 pp.78-80

18 "Why the Arts Council should kill off ENO and ENB" The Spectator (24/09/2022)
<https://www.spectator.co.uk/article/why-the-arts-council-should-kill-off-eno-and-enb/>

19 "Theatre audiences slower to return to pre-pandemic levels than film" The Stage (25/10/2022)
<https://www.thestage.co.uk/news/theatre-audiences-slower-to-return-to-pre-pandemic-levels-than-film>

ク以前の水準と比較すると80%、また美術館等に赴いたと回答した人はパンデミック以前の水準と比較すると86%である。劇場関係者は、観客増加の流れを止めない努力を続けるが、同時に英国では生活費の高騰などのマイナス要因がある、と述べた。文化助成機関アーツ・カウンシルが最大の助成プログラムであるナショナル・ポートフォリオの採択結果を発表し、その結果が波紋を呼んでいる。英国政府は「レベル・アップ・プログラム」という、インクルーシブ（包括性）や多様性を重視する方針を掲げており、それには地方重視の姿勢も含まれている。その結果、バレエ・ブラックのような有色人種のダンサー支援を目的とした団体や、学習障害や自閉症の子供に向けて地方公演を行う団体などは、助成金が増額された。また反対にロンドンの芸術団体はおおむね助成金が削減された。ロイヤル・オペラ・ハウスは9%、イングリッシュ・ナショナル・バレエは5%の削減だった。

イングリッシュ・ナショナル・オペラはロンドンの外への芸術団体移転を支援する目的の助成金を受け、本拠地をマンチェスターに移転する予定で、同時にナショナル・ポートフォリオの枠組みから受け取る助成金はなくなった。これは組織運営を見直し、また組織規模を縮小せよという、アーツ・カウンシルからイングリッシュ・ナショナル・オペラへの通達だと見る記事もあった²⁰。

イングリッシュ・ナショナル・バレエ団芸術監督のタマラ・ロホは、こうした動きは英国全体の文化競争力を削ぐのではないか、という見方を示した。

北米

ニューヨーク・シアター・バレエは1978年に設立された比較的小規模のバレエ団だが、新芸術監督のスティーヴン・メレンデスは、作品上演に社会的意義を与えようとしている²¹。現在起きている社会問題と上演するバレエ作品との関連を説明することで、劇場に行く習慣のない観客にも、ダンスに興味を持ってもらいたいと考えているという。彼はコミュニティスペースに自ら赴き、ダンスに関する話をするなどの活動を考えている。

2022年12月

概観：コロナ禍で始まった#metoo運動は引き続き社会において大きな影響を与えており、ダンスもその影響を受けている。フランスでは社交ダンス教師が「男性」「女性」といった言葉の代わりに「先導者 (leader)」「追随者 (follower)」という言葉を使うことを拒否し、レッスンを教えていた大学を辞職するというニュースがあった。デンマークではノイマイヤー振付『オセロ』が人種差別的であるという理由で上演中止になった。スイスではバーゼル劇場バレエ学校が、バレエコースの教育内容が虐待にあたるという批判を受け、プロ養成コースを閉鎖

20 “When opera lost its voice” The Financial Times (26/11/2022)
<https://www.ft.com/content/072535ba-0b45-403e-b50c-e2bbf42dd1a5>

21 “A New leader at New York Theatre ballet and a call for new ballet audience” The New York Times (19/10/2022)
<https://www.nytimes.com/2022/10/19/arts/dance/steven-melendez-new-york-theater-ballet.html>

した。ニューヨーク・シティ・バレエ団プリンシパルのアシュリー・ボーダーがInstagram上で公開した、バレエ界のボディ・シェイミングについて語った動画は、バレエ界の闇を明らかにしたとして、欧米の一般メディアからも注目を集めている。英国・ロンドンではイスラム教徒に向けたバレエレッスンが開講されている。

英国

ロンドンではイスラム教徒のバレエ教師によって、様々な宗派のイスラム教徒が受講できるように配慮されたバレエレッスンが開講されている。例えばイスラム教のいくつかの宗派では音楽が禁止されているため、音楽の代わりに詩の朗読を行う。また女の子向けレッスンでは女性しかスタジオに出入りすることができない。

欧州

フランスのパリ政治学院では、大学内で行われている社交ダンスのレッスンでダンス教師が「女性」「男性」という言葉を使い、受講している学生から差別的であるという指摘を受けた。大学側はダンス教師に、代わりに「先導者」「追随者」という言葉を使うように求めたが、ダンス教師はそれを拒否し、大学を辞職した。この事件はフランス社会でも議論の的となり、大学の姿勢は「あまりにもウォーク²²である」という批判が寄せられた²³。しかし学生側はレッスン中、きまりが悪かった上に古臭いと感じた、と述べている。また大学側も男女という2元的なジェンダーに対して心地よく思っていない学生に対してもインクルーシブでありたい、と答えた。

デンマーク・ロイヤル・バレエ団がノイマイヤー振付『オセロ』の上演を、人種差別的な場面を含むという理由で中止し、またノイマイヤーとのコラボレーションを中止した。『オセロ』にはダンサーが身体を塗り、アフリカの狩猟ダンスを踊る場面が含まれており、リハーサル段階で数名のダンサーがこれに対して拒否感を示したという。ノイマイヤー本人は、なぜこの場面が人種差別的だと考えられるのか理解に苦しむとしており、バレエ団芸術監督も自身は差別的と感じないと述べたが、同時に「若いダンサーがそのように感じているという事実に対して敬意を払った」と述べた。ノイマイヤーはバレエ団との対話を求めていたが、バレエ団側から無期限で共同の活動を停止するという通告を受けた。

スイスのバーゼル劇場バレエ学校は、プロ養成コースの教育内容が虐待だという批判を受けた結果、プロ養成コースを今年度末をもって閉鎖することを決めた。学校は以前から経営難を抱えており、虐待の告発がそれに追い打ちをかけた格好だ。30名の生徒が「リハーサル中に侮辱や罵倒を受けている」²⁴と学校を告発した。また公演に

22 ウォーク = Woke、いわゆる「意識が高すぎる」といったニュアンス

23 “Ballroom dancing teacher quits Paris university after gender row with students” RFI (12/12/2022)
<https://www.rfi.fr/en/france/20221212-ballroom-dancing-teacher-quits-paris-university-after-gender-row-with-students>

24 “Abuse accusations: Basel ballet school shuts training division” Swiss Info (01/12/2022)
<https://www.swissinfo.ch/eng/society/abuse-accusations--basel-ballet-school-shuts-training-division/48101138>

あたっても大きなプレッシャーを受け、その結果、骨折や摂食障害に悩まされていると述べた²⁵。バレエ学校監督は停職処分となった。スイスには州政府から修了資格を得ることのできるバレエ学校が2校あり、それはチューリヒ・ダンス・アカデミーとパーゼル劇場バレエ学校である。しかし2校とも同様の虐待問題で告発があった。加えてスイスのベルン市立歌劇場が擁するベルン・バレエ団においても、バレエ団員より性的虐待の告発があり、劇場側が公式に謝罪をしている。

北米

ニューヨーク・シティ・バレエ団プリンシパルのアシュリー・ボーダーはInstagram上で、自身が10代から受けてきたボディ・シェイミングについて涙ながらに語った。ボディ・シェイミングはバレエ界において慣例、もしくは制度の一部のように機能していると述べた。ボーダーは16歳の時に、出演したいならば5ポンドから10ポンド痩せる必要があると、バレエミストレスに言われたという。また今年、ニューヨーク・シティ・バレエ団で出演が予定されていた公演を直前で降板したのは、劇場幹部が公演直前になって、外見を理由として出演辞退を勧めたからだという。この投稿は「バレエの闇を暴く」といった文脈で、一般のメディアからも注目を集めた。

2023年1月

概観：オーストラリアでは伝統的なバレエ教育が抱える問題や、バレエダンサーの置かれている現状を改善しようと、様々な取り組みが行われており、また実を結んでいるようだ。オーストラリア・バレエ団ではラトロブ大学の医療専門家と共同事業を行った結果、ダンサーの怪我発生率を大きく下げること成功した。ダンサーはフィジオセラピストの指導の下でボディコンディショニングに取り組み、何か不安があれば専門家に気軽に相談できる。いかに精神的な疲労が身体的な怪我につながるのかについても調査を行っている。またオーストラリアでは多くのダンススタジオやバレエアカデミー等で、生徒のメンタルヘルスを重視し、摂食障害の発生を予防する取り組みが始まっている。生徒にダンスの技術やバレエ向きの身体を求めるだけでなく、精神的成長も促すような、包括的な教育を行うバレエ学校もある。

ロシアのウクライナ軍事侵攻を受けて、プーチン支持者であるバレエダンサーの公演を中止する動きがイタリアではあった。これは芸術ではなく政治や道義的な決断であると劇場は述べている。それと対照的に、韓国では2023年9月にロシアの国立バレエ団を招聘する予定であることが発表された。招聘元は、政治と芸術は別物であると述べている。

ファッショントレンドにおいては、バレエファッションが再燃している。TikTokを中心に始まった「バレエコア (balletcore)」と呼ばれるトレンドでは、バレリーナ風のヘアスタイルやバレエシューズ、またチュール素材を使った洋服などがトレンドの主流になりつつある。こうした服装や髪型はファッションショーのランウェイだけでなく、ゴールデン・グローブ賞授賞式

25 Ibid.

や街角でも見られるようになっていく。

欧州

イタリア・ミラノのアルチンボルディ劇場は、プーチン支持者であるウクライナ人バレエダンサー、セルゲイ・ポルーニンの公演を1月末に開催予定だったが、それを中止することを発表した。本公演は2019年に予定されていたが、新型コロナウイルスやダンサーの怪我などで延期になっていたものだ。ポルーニンの公演を開催することについて、インターネットを中心に大規模な反対運動が起こっていた。劇場側は「芸術的ではなく、政治的、また道義的責任からの決断」²⁶であると述べている。また劇場は平和主義を貫いており、そうした劇場の方針と合致しないためであると述べた。

北米

バレエコアと呼ばれるファッショントレンドが2022年よりTik Tokを中心に話題となり、バレエにインスパイアされたファッションへの関心が高まっている。チュールや髪のリボン、またバレエシューズなどがトレンドとなると予測されている。ファッションショーでブランドがそうしたファッションを取り入れたり、有名人が着用したりするだけでなく、街でも人々がそうしたアイテムを身に着けるだろうと言われている。

こうした「バレエコア」ファッションの流行で、2023年ゴールデン・グローブ賞受賞式でも、多くのセレブがバレリーナ風のお団子ヘアスタイルを披露した。バレリーナ風お団子ヘアスタイルは、うなじに近い低い位置で結うものや頭頂部に近い高い位置で作るものなど、アレンジの幅がある。

その他の地域

韓国ではロシアの国立バレエ団が2023年9月に『白鳥の湖』公演を開催することが発表された。ソウルと地方で公演を開催予定であり、バレエ団はすでにロシア政府から海外公演の許可を得ている。こうした動きに対して批判もあるが、招聘元は「政治と芸術は別である」²⁷との見解を示した。

またオーストラリアではバレエダンサーやバレエ教育の現状をよりよくするため、様々な取り組みが行われている。The Sydney Morning Heraldによれば、オーストラリア・バレエ団はラトロブ大学と戦略的パートナーシップを提携した結果、ダンサーの怪我発生率を大きく下げることに成功した²⁸。ダンサーには怪我が重症になる

26 “Milano, cancellato lo spettacolo del ballerino filorusso Polunin agli Arcimbaldi” Corriere Della Sera (31/12/2022)
https://milano.corriere.it/notizie/cronaca/22_dicembre_30/milano-cancellato-lo-spettacolo-del-ballerino-filorusso-polunin-agli-arcimbaldi-a221955e-adb5-4118-921b-df72bf04dxlk.shtml

27 “ロシアの国立バレエ団が9月来韓公演 懸念あるも「政治と芸術は別」” Yonhap News (04/01/2023)
<https://jp.yna.co.kr/view/AJP20230104002800882>

28 “How The Australian Ballet is drastically cutting injury rates” Sydney Morning Herald (14/12/2022)
<https://www.smh.com.au/culture/dance/how-the-australian-ballet-is-drastically-cutting-injury-rates-20221205-p5c3qo.html>

前、何らかの違和感があった時点で専門家に報告するように教育を徹底した。加えてダンサーはフィジオセラピストの監督下でボディコンディショニングを行い、日々のリハーサルや公演に向けて身体の調整をする。こうした怪我予防対策を行った結果、ダンサーは身体的だけでなく精神的な面でも向上が見られたという。かつてはダンサーの健康と言えば怪我の治療についてだったが、現在は変化し、怪我の予防やメンタルヘルス等が議論の中心になっているという。

またABC Newsによれば、オーストラリアでは多くのダンサーが摂食障害やメンタルヘルスの悪化に悩む現状を受け、新たな取り組みを行うバレエ学校やダンススクールが現れはじめた²⁹。そもそもダンサー、特にバレエダンサーは摂食障害に悩む率が高い。オーストラリアのいくつかのバレエ学校やダンススタジオではこうした現状を受け、ダンスの技術や外見だけでなく、まず人間として生徒を教育する包括的な教育方針を導入し始めた。個々の違いを前提とし、生徒の身体的だけでなく精神的な成長を促すような教育である。こうした教育はダンスの技術を伸ばすという点においても効果的であるという。

29 “Ballet was Catherine's entire life, but it caused her years of ‘irreparable’ damage. Now she's making sure the next generation is better off” ABC News (22/01/2023)
<https://www.abc.net.au/news/2023-01-22/ballet-dancing-trauma-eating-disorders-mental-health-education/101822092>

5章 全国のバレエ教室のデータ整備

5章 全国のバレエ教室のデータ整備

1. 概要

日本においてバレエダンサーの育成は、全国にある約5,000の民間バレエ教室がその多くを担っている。日本のバレエダンサーは全国に点在する民間のバレエ教室で教育を受け、バレエ団の下部組織であるバレエ学校等を経ることなく、そのままバレエ団等に入団することも多い。しかしながらバレエ団側は、自分たちのダンサーを育成している民間のバレエ教室の実態を必ずしも十分に把握できていない。所在や連絡先等の基本情報も把握していないため、そうしたバレエ教室と連携をとることが困難な状況も見受けられる。全国のバレエ教室を網羅したデータ等というのは販売や公開はされておらず、全体把握のためには調査を行う必要がある。ダンサー育成を担うバレエ教室とバレエ団の将来的な連携に向けて、日本のバレエ教室の現状を把握するため、全国バレエ教室の基礎データ整備を行った。

(調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所)

2. 先行調査

昭和音楽大学バレエ研究所は2011年より「バレエ教育に関する全国調査」を開始し、5年に1度、全国のバレエ学習者数やバレエ教室数、バレエ教師数等の全数調査を行っている。本調査は同研究所の協力のもと既存のデータベースを活用して実施した。

3. データ項目

データ項目は、所在地情報および連絡手段の収集を検討する。所在地情報は教室名、代表者名、代表者名のヨミ（フリガナ）、郵便番号、都道府県、住所、建物名等を指す。連絡手段は、電話番号、FAX番号、メールアドレス、問い合わせサイトを指す。

本年は特に連絡手段について調査を行う。

4. 調査成果

上記データベースを活用し、バレエ教室の運営する公式ホームページなどインターネットで公開されている情報を通じて1件ずつ手作業で確認・修正・追加入力を行った。また、新規にバレエ教室が開室された場合は、追加登録を行った。本年度は東日本に地域を絞り整備を行った。東日本で2,739件（1都1道15県）のバレエ教室を対象とし調査を行った。

参考. 都道府県別調査結果

本年度調査で対象とした都道府県別のバレエ教室数一覧は以下である。

調査対象バレエ教室数一覧（都道府県別）

北海道	190
青森県	24
岩手県	11
宮城県	78
秋田県	33
山形県	20
福島県	38
茨城県	80
栃木県	44
群馬県	53
埼玉県	269
千葉県	276
東京都	1001
神奈川県	485
新潟県	52
山梨県	32
長野県	53

6章 運営スタッフ育成のための調査・資料作成

6章 運営スタッフ育成のための調査・資料作成

1. 概要

バレエ団の経営はチケット収入や助成金等だけでなく、寄付金収入やスポンサー収入といったファンドレイジングによっても支えられている。欧米のバレエ団と比較して、日本のバレエ団は企業スポンサーや寄付金等からの収入面が弱いと言われており、経営基盤強化のため、ファンドレイジング機能の強化が求められている。

本事業ではバレエ団運営スタッフのファンドレイジング能力強化を目的として、調査を行った後に資料を作成した。スポンサー等を募る場合、バレエ団運営スタッフはバレエ界についての知識がない企業関係者らに、バレエ団の活動だけでなくバレエ業界全体への説明を求められることがある。バレエに関する調査は点在するものの、産業として全体を俯瞰する形でまとめられた調査や資料はこれまでなかった。本事業を通じて、バレエ団運営スタッフがファンドレイジングの場で活用できる資料を作成し、日本におけるバレエ団運営底上げの一助となることを見込んだ。

(調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所)

2. 調査

日本バレエ界を産業として俯瞰するため、以下の項目を中心にデータや調査結果、事例等を収集した。

- 日本におけるバレエ公演概況（公演数、観客動員数、動員1人当たりの平均単価等）
- 海外のバレエ団に所属する日本人ダンサー
- 日本におけるバレエ教育市場（バレエ教室数、バレエ学習者数、バレエ教師数 等）
- バレエ鑑賞者の意識（学校巡回公演参加者を対象としたアンケート調査 等）
- バレエと他ジャンルとのコラボレーション事例
- 企業との提携事例
- バレエ用品市場 等

3. 資料作成

「Ballet The Next Stage 次のステージへ 日本のバレエの現在地と、これからへの動き」と題した資料（A4横長・全20ページ）を作成した。本資料は各バレエ団が活用するほか、日本バレエ団連盟のウェブサイトで資料の内容をコンテンツとして取り上げることが予定している。連盟加盟団体だけでなく、日本全国のバレエ団や芸術団体において、スタッフ育成の一助として活用されることが見込まれる。

Ballet

The Next Stage

次のステージへ 日本のバレエの現在地と、これからへの動き

一般社団法人 日本バレエ団連盟

“

バレエ (ballet) は
舞踊、音楽、美術等で構成される総合芸術です
ルネサンス期のイタリアに起源を持ち
言語や文化圏を超え
世界的な人気を集め続けています

日本では、1912年に帝国劇場で初めてバレエが上演されました。
1920年頃に舞踊家エリアナ・バプロバが鎌倉でバレエを教え始めたことが
日本におけるバレエの歴史のはじまりと言われています。
戦後になって本格的に開花したバレエ文化は、いくつかの段階をへて発展してきました。
そして今、次の段階へと進もうとしています。

”



東京シティ・バレエ団「くるみ割り人形」
© Takashi Shikama

世界各地で活躍するダンサーを輩出

日本人が海外のバレエ団で活躍するニュースは、珍しいものではなくなりました。細やかで芸術性の高い表現や確かな技術力を特徴とする、日本人ダンサーの総合的な質の高さは、国際的にも定評があります。こうしたダンサーたちを輩出し続けている日本のバレエ界にも、熱い眼差しが注がれてきています。

日本のバレエ団による海外公演も実施されています。たとえば東京バレエ団は、これまで世界32カ国の155都市で公演を行ってきています。パリ・オペラ座、ミラノ・スカラ座、ウィーン国立歌劇場、ポリショイ劇場、マリインスキー劇場を含む各地の歌劇場で、古典の全幕作品から現代振付家の名作まで幅広いレパートリーを上演しています。

海外のバレエ団に所属する
代表的な日本人ダンサーの人数^{※1}と、
そのうち最高位を務めているダンサーの人数^{※2}

249人、うち46人

(出典) 一般社団法人日本バレエ団連盟
文化庁委託事業「令和3年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」
「新進バレエダンサー・バレエ団運営スタッフの育成、並びに次世代の観客
育成に向けた調査」報告書付録

※1 「海外のバレエ団で活躍する主な日本出身者（2021/2022シーズン）」
として左記の出典資料に掲載されたダンサーの合計人数。この人数は海外の
バレエ団でプロとして活動しているダンサーの一部です。さらに海外で研修
中のダンサーも数多く存在しています。

※2 階級制がある場合の最高位（プリンシパル等）

文化となったバレエ

バレエは、特別な時間に浸ることができる芸術として、あるいは自ら体を動かして参加する活動として、日本の多くの市民の生活の一部となっています。一世紀を超える長い年月をかけて広がり、耕されてきたバレエへの関心と愛着の厚みは、「文化」をなしていると言えるほどです。

その規模は、公演の数をはじめとするデータにも表れています。日本と世界がコロナ禍に見舞われる直前の2019年には、国内での公演は2,817回を数えました。2000年代前半に3,000回の大台を超えてから一度落ち着いた後、公演数は再び増加しました。コロナ禍により公演活動はスローダウンを余儀なくされましたが、長いトンネルの中でも、各バレエ団は皆さまが待つ舞台へ戻るための努力を重ねてきています。

日本で開催された
バレエ・ダンスの公演数（2019年）

2,817回

(出典) ライブ・エンタテインメント調査委員会「2021 ライブ・エンタテインメント白書 レポート編」P.22

日本のプロフェッショナルバレエ団の公演スケジュールは、こちらから。

<https://japan-ballet.com/events/>



バレエを楽しむ層の厚み

2019年には、日本でバレエ・ダンスの公演（国内の団体と、来日した海外の団体によるもの）へ足を運ばれた方々の数は、のべ**114万人**にものびりました。

あらゆるライブ・エンタテインメントを苦境に追い込んだコロナ禍に見舞われながらも、待ってくださっている皆様のために、バレエ界はこれまで以上に美しく魅力的な舞台をお届けしています。

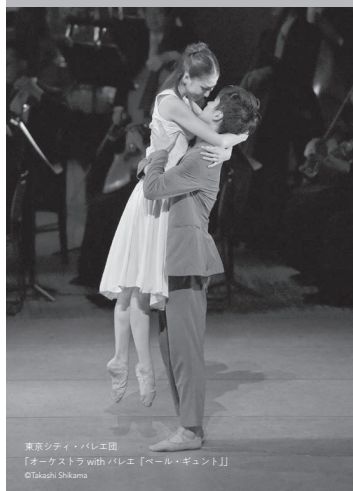
日本で開催された
バレエ・ダンス公演への
観客動員数（2019年）

114万人

日本で開催された
バレエ・ダンス公演における
動員1人当たり単価（2019年）

7,155円

（出典）ライブ・エンタテインメント調査委員会「2021 ライブ・エンタテインメント白書 レポート編」P.22
2019年1月～12月に開催された公演のうち、チケットing事業者（チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス、CNプレイガイド）による取り扱い公演および、その他取り扱い公演（興行主催者やアーティストの公表情報、専門誌やフリーペーパーなどの媒体にのみ掲載された公演）を対象として推計された値。動員数＝チケットの推計流通数。



東京シティ・バレエ団
「オーケストラ with バレエ『ペール・ギュント』」
©Takashi Shikama

“
一見クラシカル、
それでいて革新的

バレエでは、古典として「白鳥の湖」「くるみ割り人形」のような作品が長く愛され、世界中のバレエ団で上演され続けています。このことは、日本でも各バレエ団が新たな創意工夫や挑戦をし、芸術性を極限まで磨こうとする土壌にもなっています。同じ演目でもバレエ団や出演者によってその表現は異なり、演じられるたびに新しいのが、バレエ公演の特徴です。近年は演目の傾向も更新され、バレエと他のジャンルとの交流も増えています。特に、コンテンポラリーダンスとの幅広い共創は、ジャンル間の境界線を引きにくくするほどです。静かに変貌を続けるバレエの姿、ぜひお見逃しなく。

”



東京バレエ団「白鳥の湖」
©Kiyonori Hasegawa

牧阿佐美バレエ団「ボレロ」
©瀬戸秀英

進化するバレエ

日本のバレエ団は、それぞれの個性を活かし、古典作品の新制作や新たな作品づくり、一般的なバレエのイメージとは少し異なる魅力的な作品の紹介にも取り組んでいます。様々なテーマが取り上げられ、表現の幅が広がり続けているバレエの世界。想像以上にバラエティに富んだ公演をお楽しみいただけます。



井上バレエ団
「シルヴィア」新制作



小林紀子バレエ・シアター
「ザ・レイクス・プログレスー
“レイク”放蕩鬼の生涯」



貞松・浜田バレエ団
「DANCE」



スターダンス・バレエ団
「緑のテーブル」



東京バレエ団×勅使川原三郎
「雲のなごり」



東京シティ・バレエ団
「Octet」



法村友井バレエ団
「アンナ・カレーニナ」



牧阿佐美バレエ団
「飛鳥 ASUKA」

津々浦々で活動するバレエ教室

日本では、すべての都道府県にある民間のバレエ教室が、バレエ教育の屋台骨を担っています。その数は四千をゆうに超え、バレエ人口のすそ野を広げる原動力となってきました。バレエを学ぶ生徒の数は、全国で25万人超です。そのうち男性は7,900人程度（全体の約3.1%）で、10年前の1.4%からじわりと増えてきています。男性バレエダンサーの活躍が知られるようになったことが、その背景にありそうです。

4,260

活動中のバレエ教室の数

13,000人

バレエ教師の数

25.6万人

バレエを学ぶ生徒の数

7,900人

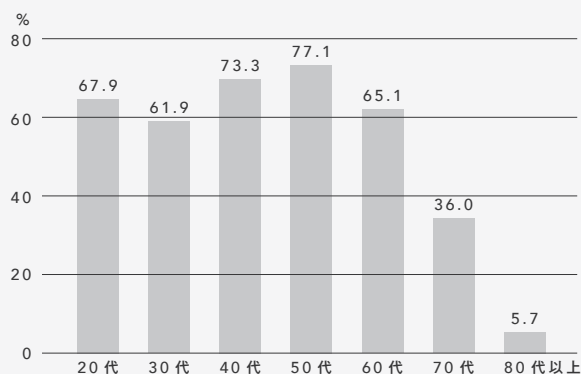
男性のバレエ生徒の数

（出典）昭和音楽大学バレエ研究所「日本のバレエ教育環境の実態分析」
※文化庁委託事業 令和3年度 次代の文化を創造する新進芸術家育成事業
「日本のバレエ教育に関する全国調査」

（数字はいずれも2021年現在の推定値）

幅広い世代が踊るバレエ

日本のバレエ教室には、幅広い世代の人が通っています。子どもたちの習い事として人気があるだけでなく、年齢を重ねても楽しむことができるのが、バレエの魅力の一つです。



日本国内のバレエ教室における各年代の在籍率

(出典) 昭和音楽大学バレエ研究所「日本のバレエ教育環境の実態分析」
※文化庁委託事業 令和3年度「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」
「日本のバレエ教育に関する全国調査」

特別でありつつ、身近なものに

バレエに関心を寄せる方々は、どのようにバレエに親しまれているのでしょうか。全国公演に会場されたお客さまにお尋ねしてみると、日頃から、**動画**、**情報サイト**、**SNS**といったメディアでバレエに親しんでいる方が多くいることがわかりました。非日常をもたらしてくれるバレエを日々の生活につなげるツールは、年々進化しています。



動画



情報サイト



SNS



雑誌



家族・友人

動画、情報サイト、SNSを通じて
バレエについての情報を得ている割合
(全国公演の来場者) 複数回答 n=2,555

動画
44%

情報サイト
30%

SNS
25%

(出典) 一般社団法人日本バレエ団連盟
令和4年度に文化庁「統括団体によるアートキャラバン事業(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)」の一環として実施された全国公演の来場者アンケート結果
(2023年1月5日までのデータ集計分)より

※SNSについては、「SNSで日本のバレエ団やダンサーの投稿をチェックしている」方の割合



〈上野の森バレエホリデイ 2019〉開催時の会場の様子

“
 バレエを、
 もっともっと身近に
 ”

「バレエと出会う、バレエで遊ぼう!」というテーマのもと、2017年にはじまった「上野の森バレエホリデイ」。本格的なバレエ公演を上演する他、バレエを観る、踊る、聴く、知る、学ぶ、買う、遊ぶ…など、バレエに関連した幅広いイベントを集中開催する催しです。“敷居が高い”と思われがちなバレエをもっと身近に。

日本が誇る芸術の殿堂、東京文化会館を会場として、毎年4月末頃に開催されています。

バレエから生まれる プロダクトのインスピレーション

バレエ界に色どりを加えてくれる大切な存在に、バレエ用品に関わる方々があります。デザインする、作る、販売・提供する、届ける、修繕する、二次利用を促進するといったさまざまな立場で、バレエをする人を支え、楽しませてくれています。独自の魅力を発信するバレエショップや、バレエを題材にした商品を販売するお店も国内外に増え続けています。

深い芸術性や多様な表現力で想像力を広げてくれるバレエが、新たなプロダクトを生み出す現場にインスピレーションをもたらす例も増えています。



↑ バレエショップの例：2022年3月にオープンしたチャコット代官山本店3階のレッスンウェア売場の様子

バレエ団が企業とコラボレーションすると、何が生まれるのか。
 その先には、可能性が溢れています。



⌚ 神戸発のバレエシューズブランドが、神戸に拠点を置く貞松・浜田バレエ団とコラボレーションした事例。

2022年9月の「コペリア」上演を記念し、同団所属ダンサーがデザインしたタウンユースのバレエシューズと公演チケットのセットが、同ブランドの公式オンラインショップで限定販売されました。



↑ 世界的な人気のロールプレイングゲーム「ドラゴンクエスト」(スクウェア・エニックス)は、バレエのレパートリーとして1995年から国内外で上演されています。2022年10月には、ドラゴンクエストの世界観を表現する兵庫県淡路島公園「ニジゲンノモリ」で、スターダンサーズ・バレエ団による公演が行われました。同バレエ団は、パリで毎年開催されるジャパンエキスポでも、この作品を2019年に上演しました。

物語を、華やかにリアルに現出

バレエという舞台芸術が持つ非日常性は、物語、ファンタジー、アニメーションといった世界との親和性も高く、テクノロジーも活用しながら、多くの可能性に形を与えられ始めています。

↓ 人気漫画をアニメ化した「ダンス・ダンス・ダンスール」の制作では、東京バレエ団のダンサーが“モーションアクター”として登場。ダンサーが自分の体にモーションキャプチャを付けて踊り、その動きがキャラクターによって再現されることで、作品が追求するリアルさが実現しています。



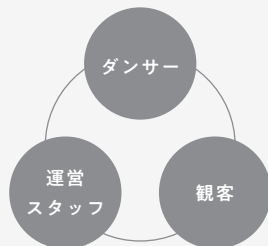
© ジョージ新井・小字島/ダンス・ダンス・ダンスール制作委員会

→ KADOKAWAの児童文庫レーベル「角川つばき文庫」には、三銃士をテーマとする作品があります。牧阿佐美バレエ団が上演した「三銃士」のプロモーションでは、角川つばき文庫に登場する人物が活躍しました。



次世代のための複眼的なアプローチ

日本のバレエの将来のためには、①新進バレエダンサー、②バレエ団運営に携わるマネジメント人材、そして③次世代の観客を、それぞれ育成していく必要があります。日本バレエ団連盟では、この3つの側面からの人材育成に継続して取り組んでいます。



子どもたちが“本物”に触れる経験と、そのインパクト

日本のバレエ団は、劇場での子ども向けのバレエ公演を開催したり、学校の体育館でバレエ公演を行う文化庁の「巡回公演事業」に参加したり、次世代の観客となる子どもたちに、バレエ鑑賞の機会をつくることを大切に考えています。

バレエ鑑賞は、みずみずしい感性をもった子どもたちにとって、心を刺激するインパクトをもっています。そのインパクトは、子どもたちの意識・心境にポジティブな変化をもたらしていることも明らかになりました。



バレエに「魅了」され、その経験を「刻印」した子どもの割合

77%



鑑賞後2週間に情操面でポジティブな変化を感じていた子どもの割合

69%

(出典) 一般社団法人日本バレエ団連盟

文化庁委託事業「令和2年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

「新進バレエダンサー・バレエ団運営スタッフの育成、並びに次世代の観客育成に向けた調査」

リーフレット「子どものためのバレエ公演～バレエ鑑賞体験が子どもたちにもたらす心の動き」

※ 調査は2021年10月から11月の期間に実施され、

小学校7校のご協力のもと、

合計1188人の子どものお答えいただきました。

バレエを、日本全国へ届ける

日本バレエ団連盟は「アートキャラバン事業[®]」として、「バレエで全国に希望を」を合言葉に、会員団体それぞれの魅力を活かした演目で、全国各地に本格的なバレエ公演をお届けしています。

劇場に足を運ぶことが難しい状況にある方々にもバレエ公演をお楽しみいただけるよう、無料・期間限定で公演映像全編の配信も行いました。



アートキャラバン事業による
全国33都道府県での累計公演開催数
(2021、2022年度の合計)

61公演

※令和3年度は文化庁「大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業」の一環として31公演、令和4年度は文化庁「統括団体によるアートキャラバン事業（コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業）」の一環として30公演を実施



東京シティ・バレエ団
アウトリーチ・コンサート

東京都江東区の芸術提携団体として、普段なかなか劇場に行けない子どもたちのために小学校を訪問し、参加型の体験プログラムをお届けしています。



スターダンサーズ・バレエ団
DANCE FOR PD

彩の国さいたま芸術劇場との協働により実施している、パーキンソン病の患者さま向けのダンスプログラムです。(オンラインクラスとして開催)

バレエを、誰にでも開かれたものに

バレエ団は、さまざまなアプローチで、とすれば敷居が高く感じられやすいバレエへの壁を下げ、取り払っていくための活動を行っています。それは、バレエのまだ見ぬ可能性を見つけていく試みでもあります。



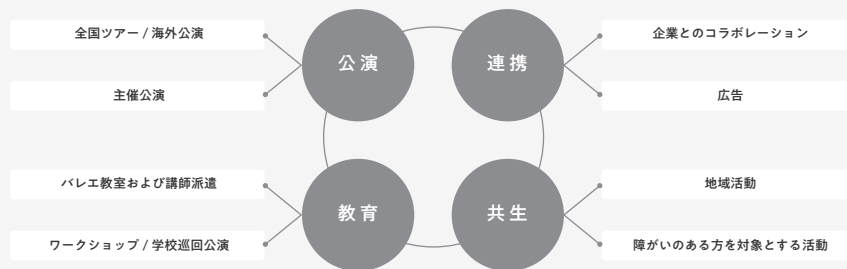
スターダンサーズ・バレエ団
リラックスパフォーマンス

劇場空間での鑑賞に不安がある方のためにアレンジされた公演形態です。バレエを誰でも楽しめるようにできるよう、継続的に実施されています。

日本バレエ界の活動“4つの柱”

バレエ団は公演活動を行うだけでなく、様々な立場の方にバレエを楽しんでいただけるよう、バレエと社会をつなげる取り組みを積極的に行っています。

「公演」「教育」「連携」「共生」が、バレエ界の活動の大きな柱です。



世界に誇れる日本バレエ界の発展を

日本には数多くのバレエ団があり、それぞれが個性を打ち出して魅力的な活動を展開しています。プロフェッショナル・バレエ団を統括する全国組織として活動している日本バレエ団連盟には、9つのバレエ団が加盟し、バレエ団の枠を超えて共通する課題に連携して取り組んでいます。

日本バレエ団連盟は、日本バレエ界のさらなる発展に向けて、バレエ団の力を合わせて活動してまいります。

加盟団体



井上バレエ団



小林紀子バレエ・シアター



貞松・浜田バレエ団



スターダンサーズ・バレエ団

準加盟団体



新国立劇場バレエ団



チャイコフスキー記念
東京バレエ団



東京シティ・バレエ団



法村友井バレエ団



牧阿佐美バレエ団

各団体のプロフィールとオフィシャルサイトは、こちらのページでまとめてご紹介しています。
<https://japan-ballet.com/members/>



次のステージへ

日本のバレエの現在地と、これからへの動き

2023年3月発行

発行：一般社団法人日本バレエ団連盟

協力：昭和音楽大学バレエ研究所

本資料の全部または一部を、著作権法で定められている範囲を超え、無断で複製・転載・公衆送信等を行うことはできません。

非売品

日本のバレエの次の景色を、皆様とつくっていただければ幸いです。

ご一読、誠にありがとうございました。

<https://www.japan-ballet.com/>



一般社団法人
日本バレエ団連盟



令和4年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業
 『新進バレエダンサー・運営スタッフの育成、並びに
 バレエ団運営基盤整備および次世代の観客育成に向けた調査』

7章 セミナー実施報告

7章 セミナー実施報告

7-1 バレエ団運営スタッフ向けセミナー

● 背景・概要

少人数のスタッフで運営を行っている日本のバレエ団は、日頃の活動の中で、他の芸術団体や企業の経営事例等を学ぶ機会を積極的につくることが困難な状況にある。本事業では、バレエ団運営スタッフの知見を広げる機会として、他分野から講師を招いてのセミナーを年に1回、継続して実施している。セミナーは、他分野の例に刺激を受けて、バレエ団が新たな取り組みを検討・着手するきっかけや、分野を超えて共通する課題の改善に向けた意見交換を行う土壌づくりにもつながっている。

本年度は、日本のプロフェッショナル・オーケストラの統括団体である公益社団法人日本オーケストラ連盟より講師を招いて、バレエ団運営スタッフ向けのセミナーを実施した。

● 実施概要

日 時：2023年2月6日（月）15:00～17:00

場 所：芸能花伝舎 A棟1階 A2会議室（東京都新宿区西新宿6丁目12番30号）

およびオンライン（Zoom）

講師：公益社団法人日本オーケストラ連盟 専務理事 桑原 浩氏

1957年鎌倉生まれ。1981年信州大学卒業。（株）パシフィック・コンサルタンツ・インターナショナル勤務。1988年、新日本フィルハーモニー交響楽団事務局に入社。2013年まで事務局長として勤務。その間、日本国内をはじめ多くの演奏会の制作に携わる。海外においてはモスクワ、サンクトペテルブルク公演、北京におけるオペラ公演、スペインのバルセロナ、マドリッド、中国の大連、瀋陽の公演などの制作に携わる。

2013年より、公益社団法人日本オーケストラ連盟に勤務。現在専務理事。その他、現在、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 理事、公益財団法人アフィニス文化財団 理事、公益社団法人音楽文化創造 評議員、東京国際音楽コンクール〈指揮〉実行委員会 委員を務めている。

<セミナーの様子>



<主なセミナー内容>

1. 日本のプロフェッショナル・オーケストラの現況
 - 連盟加盟団体（25正会員・13準会員）と未加盟団体
 - 運営形態による分類
 - カテゴリー1：自治体・企業より固定費相当の助成のあるオーケストラ
 - カテゴリー2：自治体からの助成があるオーケストラ
 - カテゴリー3：大きな支援団体を持たない自主運営オーケストラ
 - カテゴリー4：その他
 - 定年制の導入
2. コロナ禍における対応
 - 助成金・融資等・クラウドファンディング等の活用
 - 民間企業・個人からの寄付
 - 感染状況と対応策の共有
3. 日本のプロフェッショナル・オーケストラの課題と展望
 - 地方オーケストラの将来性
 - 新たなマネジメント人材の確保
 - オーケストラの“ミッション・ビジョン”毎のカテゴリー分けの必要性
 - 国際的なオーケストラとは、日本のオーケストラの個性とは
 - 新たな時代を迎えて社会に期待されるものと、伝統の継承
4. 意見交換

<参加団体> (バレエ団名五十音順)

日本バレエ団連盟会員団体である下記の6団体より計10名の運営スタッフが参加した。

- 井上バレエ団：2名
- 小林紀子バレエ・シアター：1名
- 貞松・浜田バレエ団：2名 (オンライン)
- スターダンサーズ・バレエ団：1名 (オンライン)
- 東京シティ・バレエ団：2名
- 牧阿佐美バレエ団：2名 (オンライン1名)

7-2 ハラスメント防止セミナー

● 背景・概要

昨今、ハラスメントのない環境づくりを推進することの重要性が、文化芸術に関わる様々なジャンルで認識されるようになった。バレエ界においても、近年、海外のバレエ団で指導者や振付師がハラスメント問題で解雇される事例が散見されており、日本のバレエ団もハラスメントに関する意識向上を図る必要性を感じている。

バレエのレッスンやリハーサルの現場では、身体を使った表現を追求しているため、身体的な接触も多い。指導者とダンサーの間には上下関係もあり、パワハラやセクハラが比較的発生しやすい環境にあると考えられる。

一方で、日本のバレエ指導者やダンサーたちは、小さな頃からバレエの世界の中で育ち、その環境を当然のことだと思っていることが多いようだ。ハラスメントの可能性のある現場でも、本人たちはハラスメントにあたりと気付いていないケースが多のではないかと感じているスタッフも多い。

このような状況を踏まえて、日本バレエ団連盟会員団体のバレエ団の指導者・ダンサー・運営スタッフを対象としたハラスメント防止セミナーを実施した。ハラスメント防止は、健全なダンサー育成やバレエ界の発展のためにも重要なテーマであり、セミナー資料は、日本バレエ団連盟のウェブサイト上での公開を予定している。

● 実施概要

- ・日 時：2023年2月27日（月）15：00～17：00
- ・場 所：芸能花伝舎 A棟1階 A2会議室（東京都新宿区西新宿6丁目12番30号）
およびオンライン（Zoom）

講師：弁護士 東海千尋氏

6歳よりクラシック・バレエを始め高校卒業まではバレエダンサーを目指していたが、大学時代に進路を変更しバレエ・ダンス業界を支える法律家を志す。2009年中央大学法科大学院卒業後、同年司法試験に合格し2010年12月弁護士登録。弁護士法人小野総合法律事務所等の法律事務所にて勤務した後、株式会社リクルート法務部で主に新規事業に伴走する法務支援に従事。2017年に渡米しSanta Monica CollegeでBusiness Department Certificateを取得する傍ら、CoWORK法律事務所を設立しスタートアップ企業の法務支援を開始。2020年に帰国してからは、スタートアップ企業に所属しつつバレエ・ダンス業界の支援を積極的に行っている。公益財団法人日本舞台芸術振興会顧問弁護士、Dance Base Yokohamaリーガルアドバイザー。YouTubeチャンネル「Ballet & Dance TALK」運営。

<セミナーの様子>



<主なセミナー内容>

『バレエ業界の特徴を踏まえたハラスメント問題～禁止ではなく改善に向けた取り組み～』

- 増加傾向にあるハラスメント問題
- バレエ・ダンス業界のハラスメント事案
- ハラスメント事案に対する世の中の意識の変化
- 一律禁止ではなく改善のためのアプローチを
(線引きを知ること、課題を総合的にとらえ解決につなげる必要等)
- パワハラ の定義・パワハラを防止するために
- セクハラ の定義・具体的な事例・セクハラ事案が起きた場合の対応
- ハラスメントが起きない環境を作るために (“フェアクリエイション” の考え方等)
- 質疑・意見交換

<参加団体> (バレエ団名五十音順)

日本バレエ団連盟会員団体である下記の7団体より計21名が参加した。(会議室13名、オンライン8名)

- 井上バレエ団：1名 (指導者兼運営スタッフ)
- 小林紀子バレエ・シアター：1名 (運営スタッフ)
- 貞松・浜田バレエ団：1名 (運営スタッフ)
- スターダンサーズ・バレエ団：3名 (指導者兼運営スタッフ1名、指導者兼ダンサー2名)
- 東京バレエ団：4名 (指導者1名、指導者兼ダンサー1名、運営スタッフ2名)
- 東京シティ・バレエ団：7名 (指導者3名、指導者兼ダンサー2名、運営スタッフ2名)
- 牧阿佐美バレエ団：4名 (指導者2名、運営スタッフ2名)

付 録

付録1 海外のバレエ団に所属する主な日本出身者 (2022/2023シーズン現在)

欧州、北米、ロシア、アジアなど海外のバレエ団に所属している日本出身ダンサーについて、バレエ団ウェブサイト等による確認を行った。

日本における知名度や実績など考慮して、代表的なダンサーの氏名・所属・階級を以下に掲載する。各国を代表するバレエ団や世界的に著名なバレエ団、有名振付家が芸術監督を務めているカンパニーなどの在籍者、最高位ダンサーやソリストとしての実績ある踊り手を挙げ、日本国内での認知度も踏まえた。ローザンヌ国際バレエコンクール入賞者についてもリストアップした。

掲載者は海外のバレエ団やダンスカンパニーでプロとして活動しているダンサーの一部であり、掲載者以外にも多くのダンサーが海外で活動している。さらに海外に留学し、研修中のダンサーも数多く存在している。

※階級制がある場合の最高位 ◆はローザンヌ国際バレエコンクール入賞者

【イギリス】

- ひらの りょういち 平野 亮一 (英国ロイヤル・バレエ団プリンシパル) ※◆
- たかだ あかね 高田 茜 (英国ロイヤル・バレエ団プリンシパル) ※◆
- かねこ ふみ 金子 扶生 (英国ロイヤル・バレエ団プリンシパル) ※
- あくり じょうか アクリ 瑠嘉 (英国ロイヤル・バレエ団ファーストソリスト) ◆
- こまご ゆあひ 榎 由姫 (英国ロイヤル・バレエ団ファーストソリスト) ◆
- ささき まりこ 佐々木 万璃子 (英国ロイヤル・バレエ団ソリスト) ◆
- かづら ちさと 桂 千理 (英国ロイヤル・バレエ団ファーストアーティスト)
- まえだ さえ 前田 紗江 (英国ロイヤル・バレエ団ファーストアーティスト) ◆
- なかお たいすけ 中尾 太亮 (英国ロイヤル・バレエ団ファーストアーティスト) ◆
- いからし だいち 五十嵐 大地 (英国ロイヤル・バレエ団アーティスト)
- ささき すみな 佐々木 須弥奈 (英国ロイヤル・バレエ団アーティスト) ◆
- ひらた ももこ 平田 桃子 (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団プリンシパル) ※◆
- みずたに みき 水谷 実喜 (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団プリンシパル) ※◆
- くりはら ゆう 栗原 ゆう (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団ファーストソリスト)
- いとう りく 伊藤 陸久 (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団ソリスト)
- ふちがみ れいな 淵上 礼奈 (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団ファーストアーティスト)
- すぎうら ゆき 杉浦 優妃 (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団アーティスト)
- たかはし えりな 高橋 絵里奈 (イングリッシュ・ナショナル・バレエリードプリンシパル) ※

加瀬 葉 (イングリッシュ・ナショナル・バレエリードプリンシパル) ※
 猿橋 賢 (イングリッシュ・ナショナル・バレエファーストソリスト)
 金原 里奈 (イングリッシュ・ナショナル・バレエソリスト) ◆
 大谷 遥陽 (イングリッシュ・ナショナル・バレエソリスト)
 仲秋連太郎 (イングリッシュ・ナショナル・バレエファーストアーティスト)
 鈴木絵美里 (イングリッシュ・ナショナル・バレエジュニアソリスト)
 淵山 隼平 (イングリッシュ・ナショナル・バレエアーティスト) ◆
 山田ウィリアム (イングリッシュ・ナショナル。バレエアーティスト)
 白井沙恵佳 (ノーザン・バレエファーストソリスト)
 芥 実季 (ノーザン・バレエジュニアソリスト)
 升本 果歩 (ノーザン・バレエダンサー)
 高橋きりか (ノーザン・バレエダンサー)
 北野 聖奈 (ノーザン・バレエダンサー)
 鷹田 麗 (スコティッシュ・バレエアーティスト)
 高瀬譜希子 (アクラム・カーン・カンパニー)

【アイルランド】

藤井 真美 (バレエ・アイルランド)
 氏原瑠之介 (バレエ・アイルランド)
 柳生 涼子 (バレエ・アイルランド)

【フランス】

オニール八菜 (パリ・オペラ座バレエ団エトワール) ◆※
 桑原 沙希 (パリ・オペラ座バレエ団カドリーユ)
 山本 小春 (パリ・オペラ座バレエ団カドリーユ)
 太田 倫功 (ボルドー・オペラ座バレエ団プリンシパル・ダンサー) ※
 長谷川諒太 (ボルドー・オペラ座バレエ団)
 中里 佳代 (トゥールーズ・キャピトル・バレエ団ドゥミソリスト)
 金子 稔 (トゥールーズ・キャピトル・バレエ団ドゥミソリスト)
 磯永 早希 (トゥールーズ・キャピトル・バレエ団コール・ド・バレエ)
 清水 凌 (ラン国立歌劇場バレエ団ソリスト) ※
 南 怜緒 (ラン国立歌劇場バレエ団)
 加藤野乃花 (マルセイユ・バレエ団)
 木下 佳子 (マルセイユ・バレエ団)
 佐藤 亜耶 (マルセイユ・バレエ団)

うわは ゆい 上羽 結衣 (マランダイン・バレエ・ピアリッツ)

【ドイツ】

- すがい まどか 菅井 円加 (ハンブルク・バレエ団プリンシパル) ※◆
 あめみや みずき 雨宮 瑞季 (シュツットガルト・バレエ団コール・ド・バレエ)
 オステアー 紗良 (ベルリン国立バレエ団デミソリスト)
 いさか ゆり あ 井阪 友里愛 (ベルリン国立バレエ団デミソリスト)
 かの まり な 菅野 茉莉奈 (ベルリン国立バレエ団デミソリスト)
 いせき 井関 エレナ (ベルリン国立バレエ団コール・ド・バレエ)
 かにし まり 川西 真理 (ベルリン国立バレエ団コール・ド・バレエ)
 まつもと ゆか 松本 有加 (ベルリン国立バレエ団コール・ド・バレエ)
 なかしま み のり 中島 美紀 (ベルリン国立バレエ団コール・ド・バレエ)
 すぎしま ち なつ 杉島 知奈津 (ベルリン国立バレエ団コール・ド・バレエ)
 すやま あい 巢山 葵 (ベルリン国立バレエ団コール・ド・バレエ)
 ふじもと か な こ 藤本 佳那子 (ドレスデン国立歌劇場バレエ団プリンシパル) ※
 つな き あや は 綱木 彩葉 (ドレスデン国立歌劇場バレエ団セカンドソリスト)
 あべ なつ か 阿部 夏香 (カールスルーエ州立劇場ソリスト)
 いとう な み 伊藤 奈美 (カールスルーエ州立劇場ソリスト)
 きくち もも か 菊地 桃花 (カールスルーエ州立劇場ソリスト)
 やまもと ひより 山本 陽麗 (カールスルーエ州立劇場ソリスト)
 かど さ や か 門 沙也香 (ヘッセン州立劇場)
 かとり まさよし 香取 成和 (ヘッセン州立劇場)
 たかだ たつぎ 高田 樹 (ヘッセン州立劇場) ◆
 いで ちさと 井出 千智 (ハノーファー州立劇場)
 いしざき ふたば 石崎 双葉 (バレエ・アム・ライン)
 しまだ まり え 嶋田 麻里恵 (バレエ・アム・ライン)
 ちば ゆきの 千葉 ゆきの (ライプツィヒ・バレエ)
 いしかわ 石川 まどか (ライプツィヒ・バレエ)
 まつむら ま な 松村 真那 (ライプツィヒ・バレエ)
 あさい えり か 浅井 恵梨佳 (キール・バレエ)
 やまもと けいと 山本 景登 (キール・バレエ)
 おおつ り ほ 大津 里穂 (シュレースヴィツヒ=ホルシュタイン劇場)
 てらう り さ 手老 梨紗 (シュレースヴィツヒ=ホルシュタイン劇場)
 おくにし れい 奥西 れい (ブラウンシュヴァイク州立劇場)
 とくぼし な お 徳橋 菜生 (ブラウンシュヴァイク州立劇場)
 おおいし けい こ 大石 恵子 (オルデンブルク州立劇場)

キム セウ 金 世友 (オルデンブルク州立劇場) ◆
 かめい あやか 亀井 彩加 (オスナブリュック劇場)
 ふくしま まさみ 福島 昌美 (ノースハルツシティ劇場)
 ごとう はると 五島 温大 (ハレ劇場)
 かめもと あやな 亀本 彩奈 (ハレ劇場)
 あめみや ひろき 雨宮 弘樹 (ケムニッツ劇場ソロミットグルッペ)
 はまの ゆり 浜野 友里 (アルテンベルク＝ゲーラ劇場)
 にしだて のりこ 西舘 典子 (ビーレフェルト劇場)
 たむら さえ 田村 彩恵 (ドルトムント・バレエ)
 わきた さやか 脇田 紗也加 (ドルトムント・バレエ)
 しみず わたる 清水 渡 (エッセン市立バレエ団ソロ) ※
 きしもと ゆき 岸本 有希 (エッセン市立バレエ団ソロミットグルッペ)
 しらえ せな 白江 世奈 (エッセン市立バレエ団)
 かきた のぞみ 柿田のぞみ (クレーヘルト＝メンヘングラートバッハ劇場)
 えびはら よう 海老原 陶 (ミュンスター劇場)
 さかの まあさ 坂野 真麻 (マインツ州立劇場)
 かわばた ちほ 川端 千帆 (シアター・コブレンツ)
 せやま あづさ 瀬山 亜津咲 (ヴッパタール舞踊団)
 やまもと しょうり 山本 勝利 (ゴルティエ・ダンス)

【オーストリア】

はしもと きよか 橋本 清香 (ウィーン国立バレエ団ファーストソリスト) ※
 きもと まさゆう 木本 全優 (ウィーン国立バレエ団ファーストソリスト) ※
 かとう ゆうこ 加藤 優子 (ウィーン国立バレエ団シニアアーティスト)
 なかの めともあき 中ノ目知章 (ウィーン国立バレエ団デミソリスト)
 なかむらじゆんの すけ 中村淳之介 (ウィーン国立バレエ団コール・ド・バレエ) ◆
 ふじよし ちぐさ 藤吉 千草 (ザルツブルク州立劇場)
 かるべ みきの 軽部美喜野 (ザルツブルク州立劇場)
 いたう みつる 伊藤 充 (チロル州立劇場) ◆

【スイス】

おおぬき まさよし 大貫 真幹 (モーリス・ベジャール・バレエ団) ◆
 おおはし まり 大橋 真理 (モーリス・ベジャール・バレエ団)
 きしもと ひでお 岸本 秀雄 (モーリス・ベジャール・バレエ団)
 たけおかこうの すけ 武岡昂之介 (モーリス・ベジャール・バレエ団)

まえだ めいり (チューリヒ・バレエソロ・ミット・グルッペ)
 前田 明里
 あいざわ ゆみ (ジュネーヴ大劇場バレエ団)
 相澤 優美
 しげなり さら (ジュネーヴ大劇場バレエ団)
 重成 沙羅

【イタリア】

もとよし せな (ミラノ・スカラ座バレエ団コール・ド・バレエ)
 本吉 星菜
 ささき まどか (ミラノ・スカラ座バレエ団登録コール・ド・バレエ)
 佐々木まどか

【モナコ公国】

こいけ (モナコ公国モンテカルロ・バレエ団プリンシパル) ※
 小池ミモザ

【スペイン】

こぐれ あかね (スペイン国立ダンスカンパニー コール・ド・バレエ)
 小暮 秋音
 にった あゆか (スペイン国立ダンスカンパニー コール・ド・バレエ)
 新田愛結花
 やまぐち かな (スペイン国立ダンスカンパニー コール・ド・バレエ)
 山口 佳奈
 いしい あんな (バルセロナ・バレエ プリンシパル) ※
 石井 杏奈
 もりかわ れお (バルセロナ・バレエ プリンシパル) ※
 森川 礼央

【ポルトガル】

まつい みゆ (ポルトガル国立バレエ団ソリスト)
 松井 美優

【オランダ】

さかもと りほ (オランダ国立バレエ団プリンシパル) ※
 坂本 莉穂
 やまだ しゅう (オランダ国立バレエ団ソリスト)
 山田 翔
 やまもと こうよう (オランダ国立バレエ団研修生) ◆
 山元 耕陽
 ふくし すりむ (ネザーランド・ダンス・シアター1)
 福士 宙夢
 いしまる ニコル (ネザーランド・ダンス・シアター1)
 石丸ニコル
 かりや まどか (ネザーランド・ダンス・シアター1)
 刈谷 円香
 たかうら ゆきの (ネザーランド・ダンス・シアター1)
 高浦 幸乃
 ふない ゆま (イントロ・ダンス)
 舟井 唯真

【ベルギー】

かとう みき お
加藤三希央 (ロイヤル・フランダース・バレエ団ソリスト) ◆
なかがわ
中川 るか (ロイヤル・フランダース・バレエ団ハーフソリスト)
かとう み さ こ
加登美沙子 (ロイヤル・フランダース・バレエ団コール・ド・バレエ)
はしもと ゆい か
橋本 唯香 (ローザス)

【デンマーク】

あり い ま よ
有井 舞耀 (デンマーク・ロイヤル・バレエ団コール・ド・バレエ)
かわぞえ とも か
川添 智香 (デンマーク・ロイヤル・バレエ団コール・ド・バレエ)

【スウェーデン】

さつ さ はる か
佐々 晴香 (スウェーデン王立バレエ団プリンシパル) ※
みつもり けん た ろ う
三森健太郎 (スウェーデン王立バレエ団プリンシパル) ※
しばもと り か こ
芝本梨花子 (スウェーデン王立バレエ団ファーストソリスト)
やまぐち ま ゆ み
山口真有美 (スウェーデン王立バレエ団ファーストソリスト)
いし だ ひろあき
石田 浩明 (スウェーデン王立バレエ団セカンドソリスト)
にえ だ も え
贄田 萌 (スウェーデン王立バレエ団セカンドソリスト) ◆
やなぎさわ か ほ
柳澤 郁帆 (スウェーデン王立バレエ団セカンドソリスト) ◆
たかはし さと こ
高橋 聡子 (ヨーテボリ・バレエ)

【ノルウェー】

まつ い がくろう
松井 学郎 (ノルウェー国立バレエ団プリンシパル) ※
さつ さ はる か
佐々 晴香 (ノルウェー国立バレエ団ソリスト／スウェーデン王立バレエ団から一時移籍中)
まき み はる
槇 美晴 (ノルウェー国立バレエ団)
にしむら な え
西村 奈恵 (ノルウェー国立バレエ団)
た なか つきの
田中 月乃 (ノルウェー国立バレエ団2) ◆

【フィンランド】

まつ ね はな こ
松根 花子 (フィンランド国立バレエ団プリンシパル)
ありみず しゅんすけ
有水 駿介 (フィンランド国立バレエ団ファーストソリスト)
こもり ま い
小守 麻衣 (フィンランド国立バレエ団セカンドソリスト)
ますもと ゆ か
升本 結花 (フィンランド国立バレエ団セカンドソリスト)

はらだ な お
 原田 奈緒 (フィンランド国立バレエ団ダンサー)

【ポーランド】

えびはら ゆ か
 海老原由佳 (ポーランド国立バレエ団プリンシパル) ※
 かげやま ま い
 影山 茉以 (ポーランド国立バレエ団ファーストソリスト)
 きたい りょう た
 北井 僚太 (ポーランド国立バレエ団ソリスト)
 ちようじ あい 蒼 (ポーランド国立バレエ団コール・ド・バレエ)
 おかの ゆ め
 岡野 祐女 (ポーランド国立バレエ団コール・ド・バレエ)
 まちやま たかとし
 待山 貴俊 (ポズナン歌劇場バレエ団ファーストソリスト) ※
 ほりうち あ す か
 堀内明日香 (ポズナン歌劇場バレエ団ソリスト)
 いた や ゆう き
 板谷 悠生 (ウッチ歌劇場バレエ団ソリスト)
 ひがしの みず き
 東野 瑞希 (ビドゴシュチェ歌劇場バレエ団ソリスト)
 みつはし たくみ
 三橋 匠 (ビドゴシュチェ歌劇場バレエ団ソリスト)
 すずき あ り さ
 鈴木亜里紗 (ビドゴシュチェ歌劇場バレエ団ソリスト)
 たかた ま ゆ
 高田 麻結 (バルティック歌劇場バレエ団ソリスト) ※
 よしもと げん と
 吉本 弦人 (バルティック歌劇場バレエ団ソリスト) ※
 はた な ゆ
 秦 奈佑 (シュチェチェン歌劇場バレエ団ソリスト) ※
 くろさわ みずき
 黒沢 瑞 (クラクフ歌劇場バレエ団ソリスト) ※

【チェコ】

ふじい あや か
 藤井 彩嘉 (チェコ国立バレエ団ファーストソリスト) ※
 おぎもと み ほ
 荻本 美穂 (チェコ国立バレエ団ファーストソリスト) ※
 おくむら あや
 奥村 彩 (チェコ国立バレエ団ソリスト)
 わたなべ あや
 渡部 綾 (チェコ国立バレエ団ソリスト)
 わきぞの えり こ
 脇園江里子 (ブルノ歌劇場バレエ団ファーストソリスト) ※
 さくらどう し の
 桜堂 詩乃 (モラビアン・シレジアン劇場ファーストソリスト) ※
 まさとみ れい
 正富 黎 (モラビアン・シレジアン劇場ファーストソリスト) ※
 にしおか こう き
 西岡 幸輝 (モラビアン・シレジアン劇場ソリスト)
 たまがわ たかふみ
 玉川 貴文 (モラビアン・シレジアン劇場ソリスト)
 しらつき さ わ
 白附 沙和 (モラビアン劇場オロモウツ ソリスト) ※

【スロバキア】

かみなか
 上中えりな (スロバキア国立バレエ団ファーストソリスト) ※
 さとうれおな
 佐藤玲緒奈 (スロバキア国立バレエ団ソリスト)

みうら
三浦のぞみ (スロバキア国立バレエ団デミソリスト)
ほんだ ちあき
本田 千晃 (スロバキア国立バレエ団デミソリスト)
みやがわ まほ
宮川 真保 (スロバキア国立バレエ団デミソリスト)

【ルーマニア】

おくの りん
奥野 凜 (ブカレスト国立歌劇場バレエ団プリンシパル) ※
よしえ えりな
吉江絵璃奈 (ブカレスト国立歌劇場バレエ団アンサンブル)
ながい あやか
永井 綾香 (シビウ劇場バレエ団)
むらた けんいち
村田 健一 (シビウ劇場バレエ団)
なかの れみ
中野 玲美 (シビウ劇場バレエ団)

【ハンガリー】

もりもと りょうすけ
森本 亮介 (ハンガリー国立バレエ団ソリスト)
たかもり みゆ
高森 美結 (ハンガリー国立バレエ団グランスジェ)
わかばやし ゆき
若林 侑希 (ハンガリー国立バレエ団セミソリスト)
おかじま たかあき
岡嶋 孝晟 (ハンガリー国立バレエ団セミソリスト)

【クロアチア】

すずき りえか
鈴木里依香 (クロアチア国立劇場プリンシパル) ※
すみとも たくや
住友 拓也 (クロアチア国立劇場プリンシパル) ※
まるお あすか
丸尾麻日花 (クロアチア国立劇場プリンシパル) ※
いわた そよか
若田そよか (リエカ・クロアチア国立劇場バレエ団ソリスト)

【スロヴェニア】

やまもと けんた
山本 健太 (スロヴェニア国立バレエ団ファーストソリスト)
なかしま あさみ
中島 麻美 (スロヴェニア国立マリボル歌劇場ソリスト) ※
おおまき ゆうや
大巻 雄矢 (スロヴェニア国立マリボル歌劇場ソリスト) ※

【エストニア】

もりた あみ
森田 愛海 (エストニア国立バレエ団プリンシパル) ※

【リトアニア】

おのの はるか
 大野 晴香 (リトアニア国立バレエ団プリンシパルソリスト) ※

【トルコ】

おちあい
 落合 リザ (トルコ国立メルスィン・バレエ団)

【イスラエル】

なかむら えり
 中村 恵理 (バットシェバ舞踊団ダンサー)
 ほりた ちあき
 堀田 千晶 (バットシェバ舞踊団ダンサー)

【アメリカ】

くらなが みさ
 倉永 美沙 (サンフランシスコ・バレエ団プリンシパル) ※◆
 まつやま
 松山のりか (サンフランシスコ・バレエ団ソリスト)
 やまもと はんすけ
 山本 帆介 (サンフランシスコ・バレエ団ソリスト)
 きむら かおん
 木村 楓音 (アメリカン・バレエ・シアター コール・ド・バレエ)
 やまだ
 山田ことみ (アメリカン・バレエ・シアター コール・ド・バレエ)
 すみたに けんと
 隅谷 健人 (アメリカン・バレエ・シアター コール・ド・バレエ)
 まつうら ゆうま
 松浦 祐磨 (アメリカン・バレエ・シアター研修生)
 じょう あやみ
 後藤 絢美 (アメリカン・バレエ・シアター スタジオカンパニー)
 みやけ たくみ
 三宅 啄未 (アメリカン・バレエ・シアター スタジオカンパニー)
 かじや ゆりこ
 加治屋百合子 (ヒューストン・バレエ団プリンシパル) ※◆
 アクリ士門 (ヒューストン・バレエ団ソリスト)
 かとう りょう
 加藤 凌 (ヒューストン・バレエ団ソリスト)
 ふじわら あおい
 藤原 青衣 (ヒューストン・バレエ団ソリスト)
 ふくだ ゆみこ
 福田有美子 (ヒューストン・バレエ団デミスリスト)
 わきづか ゆう
 脇塚 優 (ヒューストン・バレエ団コール・ド・バレエ) ◆
 おが ちさこ
 大賀千沙子 (ボストン・バレエ団ソリスト)
 あらい よしひさ
 新井 誉久 (ジョフリー・バレエ)
 きよさわ ひゅうま
 清沢飛雄馬 (ジョフリー・バレエ)
 たなか みう
 田中 美羽 (ジョフリー・バレエ)
 きむら あやの
 木村 綾乃 (ワシントン・バレエ)
 みやざき こ
 宮崎たま子 (ワシントン・バレエ)
 おおぬき まき
 大貫 真希 (ワシントン・バレエ)

たきぐち まさのり 滝口 勝巧 (ワシントン・バレエ)
 し みず けん た 清水 健太 (ロサンゼルス・バレエ団プリンシパル) ※◆
 や はた あきみつ 八幡 顕光 (ロサンゼルス・バレエ団プリンシパル) ※
 たかはし ゆ き 高橋 由記 (パシフィック・ノースウエスト・バレエ コールド・バレエ)
 い せ だ ゆ か 伊勢田由香 (ペンシルバニア・バレエ プリンシパル) ※
 よしやま シャールルイ・アンドレ (オレゴン・バレエ・シアター プリンシパル) ※◆
 さ さ き あ す か 佐々木明日香 (コロラド・バレエ プリンシパル) ※
 なか の よしあき 中野 吉章 (ピッツバーグ・バレエ・シアター プリンシパル) ※
 はね じ まさひろ 羽地 正寛 (ピッツバーグ・バレエ・シアター プリンシパル) ※
 かわしま まい ね 川島 舞音 (タルサ・バレエ ソリスト)
 ます だ じゆん 益田 隼 (タルサ・バレエ ソリスト)
 おお た な お 太田 菜緒 (タルサ・バレエ ソリスト)
 たにおか な お み 谷岡奈緒美 (カンザス・シティ・バレエ)
 ほりうち げん 堀内 元 (セントルイス・バレエ芸術監督) ◆
 い がら し あいり 五十嵐愛梨 (アトランタ・バレエ)
 くまがい さ ほ 熊谷 早畝 (アトランタ・バレエ)
 かみくさ よし こ 上草 吉子 (インディアナポリス・バレエ)
 ほりさわ ゆう こ 堀沢 悠子 (グランド・ラピッズ・バレエ) ◆
 せ がわ かん じ 瀬河 寛司 (アルビン・エイリー・アメリカン・ダンス・シアター)
 き の うち しゅう 木ノ内 周 (L.A.DANCE PROJECT)

【カナダ】

え べ なお や 江部 直哉 (ナショナル・バレエ・オブ・カナダ プリンシパル) ※
 いしはら こ と 石原 古都 (ナショナル・バレエ・オブ・カナダ プリンシパル) ※
 こ や す み よ こ 子安美代子 (ナショナル・バレエ・オブ・カナダ セカンドソリスト)
 さ とう こう た 佐藤 航太 (ナショナル・バレエ・オブ・カナダ セカンドソリスト)
 はねいし あや の 羽石 彩乃 (ナショナル・バレエ・オブ・カナダ コールド・バレエ)
 すがわら ゆ い 菅原 愉依 (レ・グランバレエ・カナディアン プリンシパル) ※
 いし い あん な 石井 杏奈 (レ・グランバレエ・カナディアン ファーストソリスト)
 こう の ま い 河野 舞衣 (レ・グランバレエ・カナディアン ソリスト) ◆
 ばん や よい 伴 弥生 (ロイヤル・ウィニペグ・バレエ ソリスト)
 こんどう ま り こ 近藤麻理子 (アルバータ・バレエ プリンシパル) ※
 さくらい よし や 桜井 芳哉 (アルバータ・バレエ ソリスト)
 さ さ き る な 佐々木瑠菜 (アルバータ・バレエ ソリスト)
 ふじわら あか り 藤原 朱里 (ヨルゲン・バレエ)
 なる み れ な 鳴海 令那 (キッド・ピボット)

【メキシコ】

にへい まゆ こ
 二瓶真由子 (メキシコ国立バレエ団プリンシパル) ※

【ロシア】

ながひさ
 永久 メイ (マリインスキー・バレエ ファーストソリスト)

ちの まるく
 千野 円句 (ボリショイ・バレエ コール・ド・バレエ)

ふくだ しおり
 福田 汐里 (ロシア国立バレエ団)

なりさわ
 マイカ・成澤ガリムーリナ (ロシア国立モスクワ・クラシック・バレエ ソリスト)

たなか れいな
 田中 玲奈 (ミハイロフスキー劇場バレエアーティスト)

おおつか
 大塚カレン (ロシア国立サンクトペテルブルグ・アカデミー・バレエ コール・ド・バレエ)

ふくだ こうへい
 福田 昂平 (ノボシビルスク・バレエ団ソリスト)

ながせ ありな
 永瀬愛莉菜 (プリモルスク (沿海州) オペラ・バレエ劇場ソリスト)

にしだ さき
 西田 早希 (プリモルスク (沿海州) オペラ・バレエ劇場ソリスト)

たなか じゅんこ
 田中 順子 (プリモルスク (沿海州) オペラ・バレエ劇場ソリスト)

かとう しずる
 加藤 静流 (プリモルスク (沿海州) オペラ・バレエ劇場ソリスト) ◆

たくだ
 多久田さやか (クラスノヤルスク歌劇場バレエ団リードソリスト) ※

にしぐち みき
 西口 実希 (エカテリブルク歌劇場バレエ団プリンシパル) ※

てらだ ともほ
 寺田 智羽 (エカテリブルク歌劇場バレエ団ソリスト)

やすむら ひでき
 安村 秀熙 (エカテリブルク歌劇場バレエ団ソリスト)

かなざしろう たろう
 金指承太郎 (ニジニーノブゴロド国立アカデミーオペラバレエ劇場リードソリスト) ※

しばかき みわ
 柴垣 美羽 (サラトフオペラ・バレエ劇場ファーストソリスト) ※

ひろせこう たろう
 廣瀬晃太郎 (サラトフオペラ・バレエ劇場ファーストソリスト) ※

いとう まり
 伊藤 鞠 (ロストフ国立歌劇場プリンシパル) ※

くわばら まんな
 桑原 万奈 (タタールスタン国立カザン歌劇場バレエ団セカンドソリスト)

おおこうち ゆき
 大河内悠伎 (カレリア共和国音楽劇場)

ふじむら まお
 藤室 真央 (カレリア共和国音楽劇場)

つぼ たかひろ
 坪 雄大 (カレリア共和国音楽劇場)

なだ いちる
 名田 暢 (マリ共和国オペラ・バレエ劇場プリンシパル) ※

おの であらうた
 小野寺正太 (バシキールオペラバレエ劇場ソロアーティスト)

なかがわ ゆみこ
 中川裕美子 (ヴォロネジ国立オペラ劇場ソリスト)

おおた あつり
 太田 厚徳 (ヴォロネジ国立オペラ劇場ソリスト)

うえの みずき
 上野 瑞季 (イジェフスク歌劇場ソリスト)

やまだ はるか
 山田 陽加 (プリヤート国立オペラ・バレエ劇場ソリスト)

【ウクライナ】

ながさわ み え
長澤 美絵 (キエフ・クラシック・バレエ)

【カザフスタン】

はしもと あり さ
橋本 有紗 (カザフ国立オペラバレエ劇場ソリスト)

【ウクライナ】

てらだ のぶひろ
寺田 宜弘 (ウクライナ国立バレエ団芸術監督)

【オーストラリア】

こんどう あ こ
近藤 亜香 (オーストラリア・バレエ団プリンシパル) ※
ねもと り な
根本 里菜 (オーストラリア・バレエ団シニアアーティスト)
やまだ ゆうみ
山田 悠未 (オーストラリア・バレエ団ソリスト)
わたなべ あや
渡邊 綾 (オーストラリア・バレエ団コリフェ)
ありむらかりな
有村花梨菜 (オーストラリア・バレエ団コール・ド・バレエ)
のむらちひろ
野村 千尋 (ウエスト・オーストラリア・バレエ団プリンシパル) ※
さいとう きき
齋藤 希生 (ウエスト・オーストラリア・バレエ団ソリスト)
のぐろみまゆめ
野黒美菜夢 (ウエスト・オーストラリア・バレエ団デミスリスト)
よしだねか
吉田合々香 (クイーンズランド・バレエ プリンシパル) ※
いわもと こうへい
若本 弘平 (クイーンズランド・バレエ シニアソリスト)

【ニュージーランド】

くすかみ きひろ
楠神 貴大 (ロイヤル・ニュージーランド・バレエ団プリンシパル) ※
たにがいと
谷垣内まゆ (ロイヤル・ニュージーランド・バレエ団プリンシパル) ※

【韓国】

おおた ありか
太田 有花 (ユニバーサル・バレエ コール・ド・バレエ)

【香港】

えがみ ゆう
江上 悠 (香港バレエ団バレエマスター)

たかの ようねん (香港バレエ団ソリスト)
 高野 陽年 (香港バレエ団ソリスト)
 さかい なな (香港バレエ団コリフェ)
 酒井 那奈 (香港バレエ団コリフェ)
 さわい れいな (香港バレエ団コリフェ)
 澤井 玲奈 (香港バレエ団コリフェ)

【シンガポール】

うちだ ちひろ (シンガポール・ダンス・シアター プリンシパル) ※
 内田 千裕 (シンガポール・ダンス・シアター プリンシパル) ※
 なかむら けんや (シンガポール・ダンス・シアター プリンシパル) ※
 中村 憲哉 (シンガポール・ダンス・シアター プリンシパル) ※

(リスト作成協力：高橋森彦)

付録2 国内のバレエ団で踊る海外バレエ団経験者 (令和4年度)

日本から多くの優秀なダンサーが育ち、世界中のバレエ団で活動しているが、海外経験を経て日本で活躍しているダンサーも多い。近年は、コロナ禍の情勢を受けて、海外から日本に活動拠点を移したダンサーも増えている。

以下に、日本のバレエ団で活躍中の海外バレエ団経験者として、代表的なバレエ団・舞踊団(定まったメンバーでレッスン・リハーサル・公演が行われ、水準の高い自主公演を年2回以上実施している団体)に所属するダンサーのうち、海外バレエ団経験のある代表的なダンサーの氏名と所属したバレエ団名を掲載する。海外経験を経て日本に拠点を移しているダンサーは数多く存在し、掲載者はその一部であることにご留意いただきたい。

●日本バレエ団連盟会員団体のバレエ団に所属するダンサー (バレエ団名五十音順)

【貞松・浜田バレエ団】

つみ ゆうすけ
堤 悠輔 (オランダ/イントロ・ダンス)
こもり けいすけ
小森 慶介 (チェコ/モラビアン・シレジアン劇場)

【新国立劇場バレエ団】

ふくおか ゆうだい
福岡 雄大 (スイス/チューリヒ・バレエ団)
よねざわ ゆい
米沢 唯 (アメリカ/サンノゼ・バレエ団)
わたなべ たかふみ
渡邊 峻郁 (フランス/トゥールーズ・キャピトル・バレエ団)
きのした よしと
木下 嘉人 (ウクライナ/ドネツク・バレエ、ドイツ/チューリングゲン・バレエ、ライブツィヒ・バレエ、オーストリア/ザルツブルク州立劇場バレエ団)
はやみ しゅうご
速水 渉悟 (アメリカ/ヒューストン・バレエ団)
わたなべ あたう
渡辺 与布 (オーストラリア/クイーンズランド・バレエ)
しみず ゆうざぶろう
清水裕三郎 (ドイツ/ドレスデン国立歌劇場バレエ団)
たま い
玉井 るい (オーストリア/ウィーン国立バレエ団)
なおつか みほ
直塚 美穂 (ロシア/ミハイロフスキー・バレエ、モスクワ音楽劇場バレエ団)
ふくだ ひろや
福田 紘也 (ドイツ/カイザー・スラウテン歌劇場)
かみなか ゆうき
上中 佑樹 (スロバキア/スロバキア国立バレエ団)
ひぐち ひびき
樋口 響 (タルサ・バレエII)

もりもと こうすけ
 森本 晃介 (ハンガリー／ハンガリー国立バレエ団)

【スターダンサーズ・バレエ団】

いけだ たけし (ドイツ／ハンブルク・バレエ団)
 池田 武志
 いしかわりゅうのすけ (ポーランド／ポズナンオペラハウス、チェコ／チェコ国立バレエ団ブルノ)
 石川 龍之介
 いしやまさおり (イギリス／Vienna festival ballet)
 石山 沙央里
 いわもと ゆり (ロシア／Moscow Natalia Sats Theatre、韓国／ソウルバレエシアターほか)
 岩本 悠里
 おおの だいすけ (カナダ／ナショナル・バレエ・オブ・カナダ)
 大野 大輔
 きゅうの なおや (ルーマニア／シビウ・バレエ)
 久野 直哉
 そあとめ あまり (ドイツ／エッセン市立バレエ団)
 早乙女 愛毬
 たかはし まゆ (ルーマニア／コンスタンツァ国立歌劇場バレエ団)
 高橋 茉由
 とみおか れみ (ルーマニア／ルーマニア国立バレエ団)
 富岡 玲美
 にしざわ ゆき (アメリカ／サラソタ・バレエ団)
 西澤 優希
 ひがし まほ (フランス／パリ・オペラ座バレエ団契約団員)
 東 真帆
 わたなべ きょうこ (スイス／チューリヒ・バレエ、ドイツ／ライプツィヒ・バレエ)
 渡辺 恭子

【東京バレエ団】

あきやま あきら (イタリア／カンパーニャ・バレット・クラシコ)
 秋山 瑛
 あきもと やすおみ (ロシア／チェリャビンスク・バレエ)
 秋元 康臣
 みやがわ あらた (ロシア／モスクワ音楽劇場バレエ団、ニュージーランド／ロイヤル・ニュージーランド・バレエ団)
 宮川 新大
 いけもと しゅうま (ロシア／国立バレエ・モスクワ)
 池本 祥真
 わくた みき (アメリカ／サンノゼ・バレエ団)
 涌田 美紀
 いふくしゅんたろう (イタリア／カンパーニャ・バレット・クラシコ)
 井福 俊太郎
 おおつか すくろ (オーストラリア／クイーンズランド・バレエ)
 大塚 卓
 ひらき なこ (ドイツ／ハンブルク・バレエ団)
 平木 菜子
 なかじま えりこ (フランス／パリ・オペラ座バレエ団契約団員、オーストラリア／クイーンズランド・バレエ)
 中島 映理子
 たまがわ たかひろ (ルーマニア／ルーマニア国立バレエ団、オーストラリア／オーストラリア・バレエ団、フランス／トゥールーズ・キャピトル・バレエ団)
 玉川 貴博
 なおか ゆうな (韓国／ユニバーサル・バレエ)
 長岡 佑奈

【東京シティ・バレエ団】

うえだ ほのか (ドイツ／カールスルーエ州立バレエ)
 植田 穂乃香

おおく ぼ さ や
大久保沙耶 (オランダ/オランダ国立バレエ団)

おきた たかし
沖田 貴士 (ルーマニア/シビウ・バレエ、ルーマニア国立バレエ団、アメリカ/タルサ・バレエ)

ぼ ぼ あや
馬場 彩 (アメリカ/アーツ・シアター・オブ・フロリダ)

あら き もと や
荒木 元也 (ロシア/カレリア共和国音楽劇場バレエ)

【法村友井バレエ団】

おく だ しん や
奥田 慎也 (ロシア/モスクワ音楽劇場バレエ団)

【牧阿佐美バレエ団】

みず い しゅん けい
水井 駿介 (ポーランド/ポーランド国立バレエ団)

おおかわ こう や
大川 航矢 (ウクライナ/オデッサ歌劇場、ロシア/ロシア国立カザン歌劇場、ノヴォシビルスク・バレエ)

●日本バレエ団連盟会員団体以外のバレエ団に所属するダンサー (バレエ団名五十音順)

【NBAバレエ団】

おおもり やす まさ
大森 康正 (ウクライナ/キエフ・クラシック・バレエ)

あんざい たけ る
安西 健塁 (アメリカ/アトランタ・バレエ、ユージン・バレエ、ノースカロライナ・バレエ)

きたつめ ひろ ふみ
北爪 弘史 (アメリカ/アトランティック・シティ・バレエ、アーツ・バレエ・シアター・フロリダ、ユージン・バレエ、ポーランド/モラビアン劇場オロモウツ)

さかもと えり な
阪本絵利奈 (アメリカ/アトランティック・シティ・バレエ、ロシア/ロシア国立バレエ団)

すたに たけ こ
須谷まきこ (アメリカ/ミルウォーキー・バレエ、カナダ/アルバータ・バレエ)

たけうち としたか
竹内 俊貴 (アメリカ/ルイスヴィル・バレエ)

べつ ぶ ゆ き
別府 佑紀 (アーツ・バレエ・シアター・オブ・フロリダ、ユージン・バレエ、ポーランド/モラビアン劇場オロモウツ)

やなぎしま こう しょう
柳島 皇瑤 (アメリカ/コロンビア・クラシカル・バレエ、クリーブランド・バレエ)

にしむら ゆ か
西村 悠香 (ロシア/ロシア国立アストラハン音楽劇場バレエ団、ロシア国立モスクワガルドィエフバレエ団)

よこ の ゆ う
横野 優 (ロシア/モスクワ・シティ・バレエ)

【京都バレエ団】

わしお かりん
鷺尾 佳凜 (ジョージア/ジョージア国立バレエ団)

【Kバレエカンパニー】

- いじま のぞみ (アメリカ/ヒューストン・バレエ団)
 飯島 望未
 ひだか せな (ルーマニア/ルーマニア国立バレエ団、アメリカ/タルサ・バレエ)
 日高 世菜
 ほりうち しゅうへい (ルーマニア/ルーマニア国立バレエ団)
 堀内 将平
 こばやし みな (ロシア/サンクトペテルブルク・バレエシアター、ポーランド/オペラノヴァ・ビドゴシュチバレエ団)
 小林 美奈
 なりた さや (韓国/ユニバーサル・バレエ)
 成田 紗弥
 いわい ゆか (アメリカ/ジョフリー・バレエ)
 岩井 優花
 せきの かいと (フランス/マルセイユ国立ジュニアカンパニー、ルーマニア/シビウ州立バレエ団)
 関野 開斗
 よしだ しゅうへい (ルーマニア/ルーマニア国立バレエ団、アメリカ/タルサ・バレエ)
 吉田 周平
 くりはら しゅう (アメリカ/コロンビア・クラシカル・バレエ団)
 栗原 柊
 つじ くみこ (アメリカ/ヒューストン・バレエII)
 辻 久美子
 やまだ なつき (ドイツ/ドレスデン国立歌劇場バレエ)
 山田 夏生

【国際バレエアカデミア バレエ団】

- かねこ あや (アメリカ/サンディエゴ・シティ・バレエ)
 金子 綾

【谷桃子バレエ団】

- さとう まりか (アイルランド/バレエ・アイルランド)
 佐藤 麻利香
 みき ゆうま (ロシア/サンクトペテルブルク・アカデミー・バレエ)
 三木 雄馬
 たやま しゅうこ (エジプト/カイロ・バレエ)
 田山 修子
 いちはし かずま (アメリカ/レイヴィル・バレエ)
 市橋 万樹

【Noism Company Niigata】

- かなもり じょう (オランダ/ネザーランド・ダンス・シアターII、フランス/リヨン・オペラ座バレエ、スウェーデン/ヨーテボリ・バレエ)
 金森 穰
 いせき さわこ (オランダ/ネザーランド・ダンス・シアターII、スウェーデン/クルベリ・バレエ)
 井関 佐和子
 なかお こうた (ドイツ/カールスルーエ州立劇場)
 中尾 洸太
 しょうじま (スロバキア/スロバキア国立バレエ)
 庄島 さくら
 しょうじま (スロバキア/スロバキア国立バレエ)
 庄島 すみれ

【バレエシャンブルウエスト】

つちだ あすか
土田明日香 (アメリカノワシントン・バレエ団)

ふじしま こうた
藤島 光太 (アメリカノコロンビア・クラシカル・バレエ団)

(リスト作成協力：高橋森彦)

一般社団法人 日本バレエ団連盟

1968年、日本のバレエ界と文化庁を結ぶパイプラインとして「連絡協議会」が組織された際、今後のバレエ界の発展のために自由に討議する場を作ろうという声が上がリ、1971年にスターダンサーズ・バレエ団、チャイコフスキー記念東京バレエ団、牧阿佐美バレエ団の3団体により「東京バレエ協議会」が結成された。後に東京シティ・バレエ団が加わり、以降バレエ団の枠を超え共通する諸問題に連携して取り組んできた。

2014年9月、東京バレエ協議会4団体に新たに井上バレエ団、小林紀子バレエ・シアター、貞松・浜田バレエ団、法村友井バレエ団が正会員、新国立劇場バレエ団が準会員として加わり「日本バレエ団連盟」が発足。プロフェッショナル・バレエ団を統括する全国組織として、日本バレエ界の更なる発展とその魅力の発信に努めている。

令和4年度 次代の文化を創造する新進芸術家育成事業
「新進バレエダンサー・運営スタッフの育成、
並びにバレエ団運営基盤整備および次世代の観客育成に向けた調査」報告書



2023年3月発行

編集発行：一般社団法人日本バレエ団連盟
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎2階
Tel: 03-6279-4771 Fax: 03-6279-4772
URL: <http://japan-ballet.com/>

執筆：一般社団法人日本バレエ団連盟、昭和音楽大学バレエ研究所
印刷／製本：株式会社インフォテック

本報告書の全部または一部を、著作権法で定められている範囲を超え、無断で複製・転載・公衆送信等を行うことはできません。

非売品